京城日報
夕刊
十二月二十二日(火)
編輯兼發行人 中野人之介 印刷人 小川 矢野
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

三巴醸造合資會社 京城

餘儀なくされた―
匪賊大討伐斷行
斯ういふ事情と決意
けふ更に聲明書を發表す

【奉天廿一日發電】關東軍では匪賊其の後の實情に鑑み更に全局面に亘る大々的討伐を余儀なくされた結果、關東軍司令部の名に於て廿二日内外に對する聲明書を發し討伐の止むなきに至つた事情と經過並に斷乎たる決心を明かにした

陸軍當局の聲明

【東京電報】陸軍當局は談話の形式で本日左の聲明を爲した

（前略）關東軍は能く自制隱忍只管事態の平和的解決に努力したるも何等誠意なき張學良は依然抗日を標榜し錦州を足場として計畫的挑戰的に滿洲の治安撹亂を企圖する以上關東軍の有する使命上自衞的發動も亦已むを得ない、而して匪賊討伐權は國際聯盟に於ても之を確認した處で匪賊討伐を徹底する結果は之を妨害せんとする何者をも排除するに至るべきは現實に即した適切なる措置なりと信ず、萬一錦州附近の支那軍が匪賊を援助して挑戰的態度に出づるに於ては我が軍は自衞上敢然之を膺懲す、今や遼西に於ける匪賊討伐のため不幸なる慘事を起すも全滿洲民の幸福と安寧を招來するものなれば一部の犠牲は已むを得ざる處なり、斯くて天に代り不正不義を打倒する吾人の忠誠も徒勞とならざるべし

愈敵の本據に
今朝一齊に進發
隨所で敵を撃破し
雪の曠野に躍進す

【開原廿二日發電】二十一日夜遼中縣古城子、石佛寺等の各部落まで進撃し支那民家に宿營せる兵匪大討伐の獨立○○隊各部隊は二十二日朝七時を期し一齊に進發、第○、第○兩隊は遼江口の敵に向つて攻撃を開始し、第○及び嘉村○○は法庫門方面の敵に當り、燃ゆるばかりの闘士を以て雪の曠野に躍進を續け隨所に敵の小部隊を潰滅しつゝ前進を續けてゐる

法庫門の本據を衝く
嘉村○○愈よ肉薄す

【鐵嶺廿二日發電】兵匪の夜襲に備へつゝ骨を貫くやうな寒氣の中に一夜を鐵嶺西北方七里老々廟に宿營した、嘉村○○は二十二日午前六時三十分同地出發愈よ別働隊の本據たる法庫門に向つて追撃を開始した、將卒意氣軒昂にて午後二時頃法庫門の敵を一擧に撲滅し入城を期してゐる

別報

官兵服に着替へて
我軍に積極行動開始

【奉天廿二日發電】法庫門にあつた匪賊別働隊三千名は本日に至り俄然官兵の服裝に着かへ武裝を嚴にし我軍に對して積極的行動を開始したので我が獨立○○大隊との衝突は二十二日早朝開始するものと觀測さる

後方撹亂の
別働隊の所爲か
―安奉線依然不穩―
驛及び警官派出所を襲撃

【安東縣特電】二十二日午前二時半頃約四十名より成る匪賊の一隊は安奉線高麗門驛を襲ひ及び横より驛を襲撃し當直の是枝助役及び驛員、守備兵一名は直ちにこれに應戰し支那驛夫一名死亡す、賊の一隊は同時に驛前の警察官派出所を襲ひ構外より同驛舍及び派出所に向つて射撃しつゝ裏門を破壞して驛内に入り、亂射して守備中の江上巡査、王巡捕、就寢中の勝吉巡査、驛内巡査は直ちに應戰し同二時四十分貨物列車の到着せるを賊は闘に驚き時の到着を認め警笛を吹いて集合し一面山方面に逃走した、此警報を受けて一時開發驛前した、急報に接し安東より高山署長以下三十名安東守備隊は午前四時臨時列車にて出動、一面山及び高麗城址に向つて追撃中、なほ前夜同驛の過

重臣を召され
御慰勞の御陪食
宮中豐明殿に於て

【東京電報】天皇陛下には廿二日正午重臣御慰勞の思召を以て山本大勳位、清浦、若槻、水野、財部、幣原各前首相並に倉富氏以下各樞密顧問官を宮中豐明殿に御召しあり、閑院宮殿下御陪席の上一木宮相、鈴木侍從長等參列一同に午餐の御陪食を仰付られ、終つて千種の間で茶菓を賜はり午後一時半御退出遊ばされた

臥山堂閑話
天恩宏大

◇今回　聖上陛下には中央朝鮮協會を通じて在滿同胞に對する救助費を御下賜に相成つた由、聖慮眞に天の如く、感激の至に勝へないのである。

◇今回の滿洲事件は元來萬寶山事件を云爲として勃發したものであるが、萬寶山事件は十數年來滿洲官憲が朝鮮人を壓迫せる結果勃發せるものであること世間周知の事實である。

◇元來支那人が朝鮮の同胞を壓迫せるは先天的のものであつて滿蒙開發以來東支那又は附屬の民として輕視し來つたもので、近年に至つては滿洲に於ける鮮農の如きはこれを仇敵視し罪過至らざるなきは天人共に許さゞる處である。即ち從來水田耕作の智なき支那人が鮮農を迫害して顧みなかつた沮洳の地を行水流して美田となし、滿洲を立派なる米作地となしたるは全く我が鮮同胞努力の結果に外ならない。

◇然るにこの事ある位過すべき鮮農が不毛の土地を營々として美田となせばその借地を奪ひ、甚だしきは黄金の波を靡かすに至るまで鮮農を働かしめ刈取の時機に至れば暴虐の手段を以てこれを追ひ拂ふに至りては、實に非人道の甚だしきものである。

◇しかしてこれ等の手段が軍に無知なる支那農民の仕業に過ぎざるものなりせば猶恕すべきであるが官憲が背部よりこれを煽動するのみならず、自ら陣頭に立ちてこの悪虐無道なる行爲を指導するに至つては實に言語道斷である。

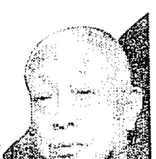
◇萬寶山事件はかゝる非道なる暴虐が今年初夏の水入れ期に際して鮮農の苦境を保護したるため起りたる事件で、その事件が漸次發展して滿洲事件迄になつたのである。

◇吾々我が國の行動は眞に正當防衛の行動である事は今更喋々の必要はあるまい。併しこの事件のため無辜の同胞がこの寒天に困窮せるを見、天下の同情が翕然として茲にあつまり、義捐金品の山をなしつゝあるは日々の各新聞紙上にて讀者諸君の熟知の事である。

◇この事天聽に達し、今回中央朝鮮協會を通じて在滿同胞救恤金の御下賜ありたる事は天恩眞に天日の如く熱ざるところはなく、實に無限無邊かざるところなく、實に感泣せざるを得ないのである。

◇在滿の同胞或は不毛の地の流浪者のため我が無限無邊の王道の有難きに感激せざるを知らざるものあらば眼を開きてこの天日を仰ぎ見るべきである。

西園寺老公
憂慮せらる
昨夜來病勢募り



【興津電報】一進一退してゐる西園寺公の病状は二十一日夜來またく病勢募り、二十二日午後一時四十分名古屋より勝沼博士の來診を求めたが、體温三十八度内外、咳嗽激しく肺炎併發の恐れあるに加へて顏色も憔悴の色濃厚に現はれて來たので、坐漁莊内は憂色にとざされてゐる（寫眞は西園寺公）

殉職の藤内巡査

殉職した藤内晃二巡査は十一月二十日敎習所より着任の二十七歳の獨身者である、死體は二十二日朝安東に到着、驗屍を行ふ筈

二道溝に
兵匪を追窮
獨立○○隊○大隊
なほ追撃の手を弛めず

山城縣が不安との情報に依つて出動の移動警察隊及び鳳凰城派出所よりも同地に急行したが賊は機敏なる行動と巧みな戰法を執るところから見て後方撹亂に任ずる別

【開原廿一日發電】本日午前七時開原を出發せる獨立○○隊第○大隊は正午城頭に到着したが、敵兵は我軍の前進を知り早くも退却せるを以て直にこれが追撃に移り日沒前二道溝に到着した、今夜は

逃れた馬賊團
高力屯部落に
我裝甲列車急派

【開原廿一日發電】獨立守備隊の大活躍により逃げ場を失つた約四五百名の馬賊は獵潔の網の目をくゞつて突如開原驛西北にある平頂堡附近の高力屯部落に現はれ、鐵路は危險との報に接した開原驛の獨立守備隊では廿一日午後九時三十分裝甲列車を平頂堡驛に急派し警戒に努めてゐる

滿蒙問題も一段落だ
殘るは今後の問題
滿蒙統制機關の設置は甚だ結構
釜山に上陸した南前陸相談

【釜山特電】重大なる使命をおびて滿洲へ赴く南前陸相は二十二日朝河添副官を帶同して釜山に上陸、東拓関係者等及び渡邊知事以下官民有志の送迎の裡に北行したが、桟橋際の貴賓室にて休憩中記者の時局に就いて左の如く語つた

滿洲都督　になる下準備に滿洲へ

滿洲に權益擁護と治安のために統制のある機關を設けることは結構な事である、併し視察に行くなどゝは君達が勝手に出した辭令だ

とあつさり片づけながら滿洲事變もこれで一段落となり後は錦州に邪匪ががやあ少々蠢動して居るが吹けば飛ぶ様なもので問題にならぬ、滿鐵沿線附近に出沒する兵匪の群も結局兵器彈藥を補給する途がないから知れたものである

殘る問題　は滿洲の今後如何にするかの點であるが、我國としては治安維持と權益が安全となればよいのであつて、これが原則であるからこれに反する如き問題は斷乎として排除せねばならぬ、チチハルその他各地に獨立した政府が出現してゐるが吉省政府でも亦獨立した各省政府であつても政權が確立して困ればよいのであつて目下漸次に確定性を帶びて來つゝあるから我國としては歡迎せねばならぬ

要するに　今回の滿洲事件は支那における地方的の革命と見做すべきものであつて、舊政權を握つてゐた張學良が退けられて現在の舊派に最も適した新しい政權が生れんとしてゐると解釋したい、この意味に於て東情視察と舊派南安の各方面を見に行くのに過ぎない

と要點を避けながら語り、釜山の直營滿館の歡待に耳を傾けながら出發した

南大將招待
總督晩餐會

宇垣總督は廿二日午後七時京城驛着

大將滞城日程

南前陸相南大將は渡滿の途廿二日北行するが滞城中の日程左の如し

▲廿二日　夜七時京城着、直に宇垣總督を官邸に訪ひ晩餐に參列

▲廿三日　午前十時朝鮮神宮參拜、同十一時昌徳宮伺候、正午軍司令官の午餐會に參列、午後七時二十分京城驛發北行

参謀長及び本府側よりは總督、局長、師團外事課長その他出席の筈である

看護に招待、同七時半より晩餐會を開催すると、なほ同會に於て本府側より總督、局長、師團長、兒玉軍司令官、參謀長及び本府側よりは總督

今井田總監
急遽東上
今朝十時京城驛發
豫算其他說明の爲

今井田政務總監は渡邊警務局長、川上法制部長等を帶同、豫算其他の說明のため東上のため廿二日午前十時京城驛發東上した。用務の主なるものは新内閣に對する本府十年度豫算要求に關係する諸問題の說明並に折衝のためらしく、二十四日午前八時三十分東京驛着、約一週間滞京の上年内に歸任の豫定である

總監語る

【永原特電】今井田政務總監は東上途上の釜山にて語る

日本訪問
御取止め
白耳義皇儲殿下

【ブラッセル廿一日發電】明春日本御訪問の豫定であらせられた白耳義皇儲レオポルド、同妃兩殿下は御都合により日本訪問の御旅行を御取止めになつた、御取止めの理由は未だ發表されない

勞働會議
資本家代表
片岡安氏決定

【東京電報】來年壽府において開催される國際勞働會議に出席すべき我が資本家代表は二十一日大阪工業會理事長片岡安氏に決定した

久原幹事長
暫く留任承諾

【東京電報】久原政友會幹事長は協力内閣運動の責を負ひ辭職の決意を表してゐたが、二十一日正式辭表を提出したので犬養總裁は二十二日朝九時半久原氏を自邸に訪ひ黨情から見て一切を自分に委して本日の議員總會で辭意を表明することを思ひ止まられたいと懇說し久原氏も漸く留任を承諾した

本年最終の
局部長會議

本年最終の本府定例局部長會議は二十二日午前十時半より本府第三會議室において開催、兒島理財局長より本府七年度要求豫算につき中央政府との交渉進捗の狀況を報告し、終つて各局部長より所管事務の年内最終の報告打合等あり午後零時半散會した

山田中佐一行
慰問の歸途入城

滿洲方面慰問の陸軍省報道班山田中佐一行は滿洲慰問の歸途二十二日午前七時二十分着入城、直ちに軍司令部へ向つた

賠償と伊國
對佛回答發送

【ローマ廿一日發電】ドイツ賠償金問題につきイタリ政府は十九日附を以てフランスに回答し佛伊の協議をなす必要を答へた

近く發令の
陸軍異動
參謀總長及次長の
異動に伴ふ

【東京電報】近く發令さるべき參謀總長等の異動に際し參謀次長は總長より入江あつた後で、軍中樞部の記者に機嫌よく語る

渡滿上京するが全く事務打合せのためで年内には必ず歸鮮するこの滿線の事で上京したがその後内閣も變つたので新當局に更に說明の必要あつて上京するまでゞある

は參謀次長に二宮眞崎軍司令官を推される、關院は眞崎中將が參謀次長を有望視され、閑院元帥宮殿下の參謀總長に推されてゐる、東京の內容は極祕に附されてゐるが其の主なるものは次の如く見られてゐる、すなはち

軍司令官に廻る荒木中將か第四師團長となるかであつて、第九師團長植田謙吉、第十師團長松木直亮、第十四師團長の一人が第三師團長に廻るかゞ廻るかで或は二宮中將が第四師團長に廻つて荒木中將の一人が第三師團長に廻ることゝなるか未だ決定してゐない様である、但し何れの場合に於ても工兵監若山善太郎中將が師團長に親補されることは確實である

滿蒙問題で
日露會商
歸朝の芳澤大使を迎へ
露國側外交首腦者等と
モスコーで會見

【ハルビン廿一日發電】露國側の消息によれば新外相に擬せられてゐる芳澤大使は歸朝の途ベルリンより飛行機でモスコーに向ひ、同地で露國側より外相リトヴイノフ、同次官カラハン兩氏、日本側より芳澤大使、駐露廣田大使出席し滿蒙問題を中心に日露外交首腦の重大な意見交換が行はれる筈であるといふ、なほ芳澤大使はモスコーよりハルビンまで列車により、ハルビンよりは最近開設されたハルビン奉天間の旅客航空路を利用し、ハルビンより飛行機で奉天に向ひ歸朝を急ぐと

對支調査委員
英國委員長
傳へらるゝ委員の顔觸

【パリ廿一日發電】ゼネヴアよりの報道によれば聯盟の支那調査委員は大體左の顔觸れを以て組織を見ることに内定した

英國　リットン卿（元印度總督）

佛國　クローデル將軍（佛國西阿弗利加陸軍總督）

伊國　アルドブランヂニ伯（伊前駐獨大使）

米國　ハインズ（米元布哇總督）

仲裁委員

右の内新名の委員は未だ承諾を與へてゐない、從つて右の顔觸れは日支兩國の同意も得てゐない

佛國大統領
芳澤大使に挨拶

【パリ廿一日發電】芳澤大使は歸國のため佛大統領ドーメ氏に二十一日エリゼー宮に招き訣別の挨拶を交換した

電氣問題で
明日委員會
期成會に於て

京城府電府營期成會では電氣問題に關し二十三日午後一時から社會館において委員會を開催し十七日今井田政務總監、京畿道知事並に府尹等と京城電氣府營期成會の代を以て組織する京

本府辭令（二十二日附）

總監の發表した聲明書に對し反對聲明書を決議し公表する外、府民大會開催の件中央政府へ陳情の爲め上京委員の選定等を行ひ府營實現の運動を更に開く事となつた

本府二十名、屬官二名の退職辭令は二十一日附を以て次の如く發令された

（山林）本府技師　戸澤又次郎

（殖産）同　八尋　生男

（内務）同　岩城信太郎

本府農事試驗場技師　伊藤　賢三

（警務）本府技師　國崎　淳吉

（學務）同　中村　康造

（山林）同　葛西　眞一

（殖産）同　内田鍵五郎

（水産）本府技師　工藤　茂公

（農林）本府技師　青山　繁

技師（水産）本府技師　八谷　春樹

（農事）本府技師　緒川　諒

技師（京畿）同　齊藤　賢治

（全北）同　大森　均吉

技師（咸北）本府技師　白木新五郎

本府農事試驗場技師　高橋德一郎

依願免本官（各通）

本府營林署技師　湯尾　源藏

一内務）本府技師　中山　千秋

一醫務）本府技師　長富　芳介

醫院醫官　秋山　健

一警務）本府技師　名倉　勝

驗所技師

一鐵道）本府技師　小林　求吉

殖産局技師

（咸北）本府技師　牛島　友記

依願免本官兼官（各通）

醫院醫官

國體

◇京城師範學校ラグビー選手團一行二十二名は十二月二十九日京城驛發東上に向ふ

◇日本赤十字社朝鮮本部救護班一行二十四名は十二月二十二日京城驛發奉天に向ふ

人

◇井上本府御用掛　國語ワ市中のところ二十二日午前七時京城驛着歸任

◇田中綠氏（新任咸北警察部警務課長）家族同伴廿一日午後七時入城天滿旅館へ

◇前田仁三郎氏（海軍主計少佐）二十二日朝入城天滿旅館へ

◇武内健氏（京南鐵道株式會社技師長）廿一日夕入城朝鮮ホテルへ

◇池田本社長　久松總督府直行二十二日前十時京城發大田へ出張

◇前田茂次氏（元清津府尹）廿二日同日午後七時歸社

◇平松克郎氏（南大將）廿一日午後本社來訪

◇林奉天總領事近日京城通過內地へ

◇將崎修氏（鐵道局監督課長）廿二日正午飛行機で東京へ出張

◇西脇健治氏　挨拶のため二十二日來社

◇杉泰氏

朝鮮社會事業協會囑託杉泰氏は腸チフスのため大學病院に入院加療中のところ、廿一日午後六時半遂に永眠した、氏は京畿道學務課長、同社會事業を經て今年十一月一日社會事業協會の囑託として本府に轉じたのであるが其の死を惜まれてゐる。享年四十九才。なほ葬儀は二十三日午後四時より府內西四軒町野山別院に於て執行すると

あすの天氣（23）

高氣壓は滿鮮國境と本邦中部に擴がつてゐる全鮮一般に天氣は良く弱風で氣溫は昨朝より一二度内外高くなつた。明日は次第に曇り勝となる

豫報　晴後曇

昨日最低零下10.7度　今日正午零下（不明）

「茂平次兇狀」
四面にあり

法護看庭家と氣病の冬
婦女界新年号で
大好評の素晴大附録

恐ろしい病氣が流行り出します。油斷大敵!!

罹つてから慌てぬやう……必ずこれ丈はお讀下さい。

一に看病、二に藥です。

▲冬に起りやすい病氣の數々について、その看護、手當の仕方を徹底的に述べていたゞきました。

▲こんな分りやすい、親切な、有益な記事は又とありません。

▲それ故にこそドコでも喝れるやうな大好評です。早くご覧下さい。

□家庭看護の基礎的知識と心得　冬の病室と保温。夜具と寢衣。食器に就て。脈のとり方。熱の測り方。藥の飲ませ方。濕布の仕方。吸入の知識。浣腸の仕方、便器に就て等図入りで徹底的に　醫學博士 監谷卓爾

□感冒流感肺炎の手當と心得　風は萬病の基です。早期の治し方から詳しく　醫學博士 平井文雄

□冬に多い子供の病氣五種　感冒、百日咳、おたふく風、チフテリヤ、猩紅熱、の應急手當法。　醫學博士 村山達三　附屬病院長 竹內茂代

□扁桃腺炎と急性中耳炎　一番かゝりやすくて且つ危險な病氣です。　醫學博士 高木愼

□神經痛リウマチス關節炎　かうすれば必ず樂になれるといふ秘訣を公開　醫學博士 佐多芳久

□喘息患者の冬の養生法　ことに苦しいこれからの養生法を徹底的に。　醫學博士 久野脩三

□腸チフスの素人診斷と看護法　これから多い、最も恐ろしい傳染病です。　醫學博士 村山達三

□冬のお産前後の注意と看護心得　冬は殊に手當を誤ると恐ろしい結果を招きます　醫學博士 島居松次郎

□看病に必要な器具種々　便利で重宝な用具一切を図解、値段入で紹介

（この外次の二大特別記事があります）

□テンカンも療法次第で治ります　悲しいテンカンも、かうすれば必ず治ります　醫學博士 佐多芳久

□思ひのまゝに瘦せる秘訣公開　肥すぎは危險！最も合理的で的確な瘦せる秘法を公開！肥滿者の見のがせぬ大福音！

▲婦女界新年號は、この大附録の外「全日本花嫁姿寫眞大番附」「家庭重寶カレンダー」の三大附錄付で割れるやうな大評判です。

▲而も定價は六十錢（送料五錢）です賣切れぬうちに急ぎお求め下さい

▲東京市丸ビル　婦女界社發行　（振替東京二九三七）

他殺か自殺か―暮の一夜に女四人の死

ホテル「東洋」の一室で 二人の娼妓慘殺さる

眞夜の京城驛前で行はれた 血なまぐさい獵奇的犯罪

暮れも押迫つた昨廿一日夜十時頃から、今廿二日の早曉二時頃までの間に、所もあらうに京城驛前の大通りに面して堂々三階の洋館、ホテル東洋の一室に於て若い二人の女が、鋭利な短刀を以てたゞ一刺しに刺し殺されたといふ殺人事件が突發した。師走の夜とはいへ、凍結したアスファルトの路上には、自動車の警笛が、繁りに來往するのみで、人影もまばらな驛頭の眞夜に行はれたこの慘虐事件は、折から歳末特別警戒中の所轄本町署及び府内各署の大活動となり、**現場附近は、深夜にもかゝはらず俄然物々しい光景を呈し、犯人捜査のため徹宵して非常警戒網が張られたが、今廿二日正午過ぎまでにはまだ犯人の逮捕を見るに至らない**

逃げられた男が 嫉妬に燃ゆる犯行

他に情夫があるのを知つて 態々大邱から上城して連出す

犯人は、大邱府東雲町にすむ府内[illegible]うまれの理髪職人禹[illegible]で禹の毒手に倒れた女は府内新町一七明月の抱へ娼妓小雪こと車任俊（二〇）と同じく明月こと朴明岳（[illegible]）である、禹は二年程前ふとした事から明月に登樓し小雪と一夜の契りをむすんだ所から遂に忘れられぬ懐ましき思ひを小雪に抱く様になり、その後殆んど毎夜の如く小雪のもとに通ひ、遂には夫婦約束まで交した、ところが禹は昨年[illegible]のために大邱に赴くことゝなり、その折も小雪に向つて誓ひし契りの解けざることをくれ〴〵も頼つた後、大邱へと出發した、然るに小雪には、禹を知る以前から忠南の資産家の息子で二日に一度は訪ねてくる李[illegible]と深くいひかはしてをり、從つて禹の言葉は柳に風と聞き流してゐたものである、禹は大邱に去つて後もしば〳〵小雪のもとには手紙で己れの燃ゆる心情をうちあけてゐたがさき頃にいたつて急に小雪の態度が一變し、冷淡になつたので禹は事情を探査した結果、小雪に情夫の李があることを知り、僞られた恨みはむら〳〵と燃えあがり、機をうかがつてゐたがいよ〳〵こゝに最後の意を決し廿日午後七時着列車で入城、驛前ホテル「東洋」に[illegible]を僞はつて投宿し同夜早速登樓、小雪をあげた所何となく素氣ない態度なので、廿一日早朝ひとまづ歸宅し、同日午後五時頃再び登樓「今夕自分のための金主が『ホテル東洋』に來ることになつてゐる、りんとおこるからどうだ一諸に來ては」と言葉巧みにさそひかけ、小雪の同僚で己れの友達仁川の金泰允の情婦たる明月をも伴ひ、帳場の許しをうけて三人打揃つて午後七時半頃「ホテル東洋」に歸還した

慘殺された小雪こと車任俊（上） 明月こと朴明岳（下）

部屋をあけるや 血に浮ぶ無殘な姿

しかも殺した筈の男は 消失せて足跡不明

そして己れの居室たる二階十一號室に案内し、酒肴を注文し同十時までは壯んに散財したが十一時から急にヒツソリとなりその後何も音もせぬのに不審を抱いた番頭は合鍵で戸をあけたところ、無殘にも小雪と明月の二人は鋭利なる兇器の短刀で兩人とも胸部を一と突きに刺されあけに染まつてゐるのを發見しかも禹の姿は見えず、こゝに大騒ぎとなり直ちに京城驛前派出所に訴へ出た、一方番頭をはじめ店員達は禹がどこか他の部屋に潜伏してゐるのではないかと各室とも仔細に調べたが、一向に判らず、しかも禹は上衣、チヨツキとも同旅館においたまゝどこから逃げたのかさつぱりわからぬ間にホテルから姿をけしたのである

熱心な男に 冷い態度の女

死んだ女の同輩談

小雪、明月の同僚である娼妓は語る

小雪さんは[illegible]年前、五年間の契約で五百圓の前借のもとに當樓の抱へ娼妓となり、從つて來年は年期あけとなるのです、禹さんが小雪さんのもとに通ひ始めたのは一昨年頃からで小雪さんより禹さんの方がよつぽど熱心だつたやうですそれは小雪さんとは數年前からほんとにいひかはした忠南の李[illegible]さんといふ人が居たからです、昨年禹さんは大邱へ行きましてからは禹さんからの手紙はしば〳〵來たやうですが、小雪さんからは返事もあまり出さなかつたやうです、禹さんは私達に小雪と夫婦約束をしたとさかんに喋んで居ましたが小雪さんはそれ程ではありませんでした、廿日夕刻久し振りで登樓し小雪さんをあげましたそして翌朝早くこゝを出たかと思ふと夕刻又やつて來て小雪さんと禹さんの友達で仁川にゐる金泰允といふ人の色女である明月さんと伴ふて私達には「自分の金主がホテル東洋に來てゐるから一寸會はせるのだ」といつたきり、午後七時半頃自動車でこゝを出ました

本町署の大活動

死體は解剖に附す

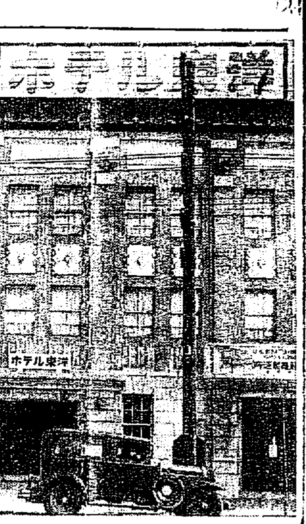
急報に接し所轄本町署は夜までに[illegible]輪島高等主任、山村外勤部補、西田・盧兩刑事は直ちに現場に急行し一方京城地方法院檢事局より池田檢事も檢視に出張し、吳司法主任、星崎搜査主任は刑事の非常召集を行ひ、更に各署、派出所に急報して指紋手配を行つた、尚現場に遺留品として犯人が用ひた[illegible]短刀鞘に上衣、チヨツキトランク等有力なる證據品として本町署に引きあげた、なほ同夜は本町署の非常警戒に入つた第二回目で犯人の行方は奇怪にも全く不明である因みに被害者兩人の死體は本日午後大學病院で解剖に附せられる

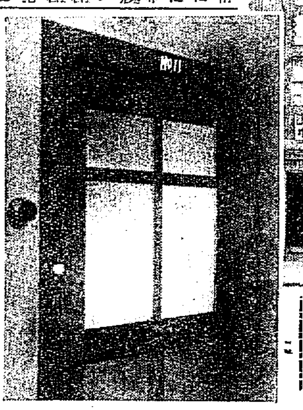
酒を誂へた 賑やかさ

ホテルの女將驚く

ホテル東洋の女將は語る

廿日午後七時に京城着列車で入城したといつて折柄着用の朝鮮紳士が投宿されましたので二階の裏に面してゐる六疊の第十一號室へ案内しました、宿帳には東雲町、職業は[illegible]、名前は禹[illegible]（卅二）と記してゐました荷物はトランク一つで同日夕刻には友人の宅に投宿するといつて出てゐらつしやいましたきりお歸りはありませんでした、翌朝九時頃歸館され今夜は客を二人つれて來るからとておつしやつたきりで階上の十一號室にはいつたまゝ一歩も外に出られず午後三時頃夕食をしたゝめた後、又もや外出されました、そして午後七時半頃二人の娼妓風な女を同伴されてこられ、その折勘定として十圓を支拂はれました、二人の御婦人を伴はれてからは酒や肴と注文され十時半頃までは賑やかに音がしましたが十一時頃からは急にその音もやみ、ヒツソリとなりましたので一寸不審に感じてゐましたが別に大した間違はなからうと二時頃になつてもコトツとも音がしないので合鍵で室をあけて部屋をのぞきますと女の方二人は仰向けになり胸を一とつきにされて既にこと切れて居ました、すぐさま警察に知らせたのですが禹さんの行方については[illegible]窓、をしらべましたが何處へ逃走されたのかさつぱりわかりません、布靴とトランク上衣チヨツキは殘つてゐました





上 ホテル東洋の表玄關 下 慘劇の行はれた十一號室

鐵路を血に染めた 妙齡の女二人

同病相憐れんで ついに同性情死

あわたゞしく暮れ行く師走の夜の凍つた鐵路の錆と消えた若い二人の女があつた、二十一日夜九時半頃京義線[illegible]間を開城行第八一七汽車が疾走中線路に飛込み兩人とも無慘な即死をとげたのだが、この二人は京城府天然洞三六張興德（二〇）と富川郡永宗面雲南里徐圭運（二〇）で二人とも相當の美人であるがかねて肺疾患でなやみ極度に悲觀してゐたので兩人とも永宗島にすんで同じ哀れな境遇が深い同性愛にまで進んでかねてから厭世自殺を[illegible]してゐたもので十九日京城ゴム會社に勤めてゐる張興德の實兄張興秀の許を訪ねて[illegible]最後の決斷をしてその悲しき死出の旅に上り死場所をもとめて遂に同性心中をしたものであること判明したが自殺現場は線路を鮮血に染め肉片四邊に飛散して眼をそむけしめる慘狀を呈してゐた

友の肺患を感染

來るべき春も待たで 二人が死を選ぶまで

死出の旅の二人は十九日府内天然洞の實兄を訪ねてその夜はそこに泊つて二十日實兄に勸められて永宗島の自宅に歸るべく別れを告げたのであつたが兩人が歸宅の途コースをとつて死の道をもとめるまでには哀れな事情がひそめられてゐる、すなはち

平和な島に生れてしかも隣り合せに住んでゐた二人は幼時から肉親の兄妹も及ばないほどの親しい間柄であつたが先年張興德の次兄が肺を患つて死んで間もなく張興德も何時となく肺疾に蝕まれてすでに三年間も苦鬪の生活を續けてゐたのであつた、その可哀さうな友の境遇に痛く同情した徐圭運はいつも心から友の快癒を祈り親切に慰めてゐるうち徐もまた感染してしまひ張興德と同じ哀れな境涯に置かれることになるや兩人は互に同病相憐れみ爾來加速度に友愛の熱を昂めて遂に完全な同性愛に陥り[illegible]ことすら叶はぬ身の不遇を嘆じながら淋しく暮してゐたのであつた

[illegible]て兩人は遂に[illegible]て悲まるべき春にも未練なくあはれに散つて[illegible]まつたもので自殺の現場は人相[illegible]もわからぬまでに無殘に肉體を碎き血と肉片の散亂に眼も當てられず線路の眞白の殘雪を血に染めて悲慘限りなき慘狀を呈してゐたが身もとは死體の懷中に殘された紙片によつて判明し死體は天然洞の實兄張興秀に引渡された

可哀さうな 妹だつた

實兄の嘆き

同性心中を遂げた張興德の實兄張興秀氏は語る

「妹はほんとうに哀れな女であつた。小さい時から病弱でいつも暗い顔をしてゐた。兄として一度は樂しい人生の一日を味はせたいと思つたがこれも出來ずとう〳〵この世を去つてしまつた。肺病といふ不治の病に罹つて嫁にも行けず[illegible]。何分貧乏なので治療も出來ず[illegible]と知つてゐたが……それで自分も非常に[illegible]してゐたが、とう〳〵[illegible]てしまつた、相手の女も肺病だつたが若い女同志で同病者から共に同じ病をもつたものがともに〳〵死の道をつれて逝つたと思ふと哀れでならない……」

[illegible]町の京城ゴム工業社に勤めてゐる兄さんは語りつゝ[illegible]事情を打明けながら涙を流した

血書の志願が 叶つて滿洲行

看護婦さんの赤誠通じ 奉天陸軍病院で採用

【[illegible]】[illegible]木田スエ子さん（[illegible]）は去る十八日夜[illegible]滿洲軍[illegible]病院に[illegible]を申し出でたところ[illegible]に感激し直ちに[illegible]小指を噛み切つて志願の血書を認めてあつたと[illegible]（エ子さん）因みにスエ子さんは[illegible]木田末[illegible]氏の長女で去る九月まで咸興[illegible]病院に勤務し九月上旬[illegible]に入つたものである

九州の派遣部隊

けふ原隊出發 明日門司から渡滿

【福岡電話】馬賊團を[illegible]北滿の地へ[illegible]を命ぜられた久留米第十二師團の[illegible]將士○○○名は[illegible]

鳥取聯隊出發

【鳥取廿二日發電】第十師團管下鳥取聯隊の將士[illegible]も廿二日午前九時半徒歩にて[illegible]丸にて出動の筈

饑死線上に彷ふ東鐵沿線の同胞

兵匪の掠奪と殺人的酷寒で 悲慘な同胞農民數百名

【ハルビン廿一日發電】東支鐵道東部線の同胞農民數百名は兵匪の掠奪に遭ひ、殺人的北滿の酷寒の折柄、[illegible]

派遣救護班 神宮參拜

朝鮮赤十字社滿洲派遣救護班一行二十四名は二十二日午前十一時朝鮮神宮に參拜した

巡査虐殺事件 一味に極刑

[illegible]に死刑より懲役十五、十二年をいひ渡されてゐたが、この最後の判決が廿二日午前十一時半より京城地方法院山下裁判長[illegible]の下に開廷、裁判長は事實審理と證據調べののち[illegible]

▲死刑 朴東陽 ▲無期 朴兆陽 ▲懲役十五年 李徳東 ▲同十二年 曹圭益 ▲同十年 李徳龍、李徳雲 ▲同一年 崔順福、曹錫煥

なほ被告崔順福、曹錫煥の二人をのぞく被告一味は三百日、懲役一年の二人は二百六十日の未決拘留を通算されてゐる、よつて崔、曹は判決後一週間足らずして出所することになつた

ムッソリーニの令弟慘死

自動車操縦中

【ミラン廿一日發電】イタリー首相ムッソリーニ氏の令弟アルナルド・ムッソリーニ氏は本日自動車操縦中[illegible]の慘死を遂げた、同氏はファシスト系新聞の主筆として令名高かつた人である

古賀さんが細民に寄附

東部で惜しまれる署長

今般の移動で東大門署長から仁川署長に轉出した古賀[illegible]太氏は轉任に際し金一封を京城府東部隣保館に寄附した、同氏は東大門署在勤中は東部方面顧問として方面事業に深き理解を持ち多大の盡力をなしたので同部では古賀氏の轉出を惜んでゐる

補充部隊 今夜出發

七時廿分京城驛から

戰傷補充のために新たに派遣されることになつた朝鮮部隊○○○名は二十二日朝正式出發命令に下つていよ〳〵今夕七時二十分京城驛發列車で北滿に上ることになつた一行は龍山步兵○○聯隊の准士官○名下士官以下○○名騎兵○○聯隊の准士官○名下士官以下○○名、野砲○○聯隊の准士官○名下士官以下○○名、工兵○○大隊の下士官以下○○名合計○○○名で野砲部隊の東特務曹長引率のもとに出征するはずであるなほ平壤○○聯隊の下士官以下○○名も同列車で出發することになつてゐる

お菓子の行商で 慰問金をつくる

女學生の美談は續く

京城女子技藝學校二年[illegible]組生徒十五名は去る十二日から日曜日にかけてお菓子の行商をなしその純益八十六錢を得たので三名の總代生徒は二十一日[illegible]司令部に兒玉參謀長を訪問し、優しい慰問狀を添へて滿洲出征の皇軍の慰問方申出て兒玉參謀長以下軍部の人々を感激せしめた

健康の秘訣

風も引かぬ樣、身體を益々強くするには、一番大切です。誰方も朝夕一杯の『どりこの』を召上つて身體の榮養をよくして下さい。

二本入化粧箱が出揃ひました

津村のタンス
年末奉仕 割引賣出し
桐箪笥 一割五分引 其他一割引
期間 十二月二十一日より十二月三十一日まで
京城府本町四丁目（郵便局隣） 津村タンス店 電話本局二六七〇番
自家工場製品責任販賣
昭和二年十月 京城生産品々評會 受領 名譽賞金牌
昭和四年十月 朝鮮博覽會 受領 金牌
昭和六年十月 京畿道内工產品評會 優等賞金牌
タンスは津村

わたふとん毛布
京城府本町四丁目 あさひや布團店 電本三九一〇番

贈るに便利―
三越の商品券
―受けて重寶

頭痛にノーシン！
藥價 [illegible]

煙突不要で御座敷用
ガソリンストーブ
京城府本町[illegible] 三加美商會

關東三印醬油値段改正
小樽 十六立詰 一樽に付 金參拾錢上げ
大樽 六十四立詰 同 金壹圓貳拾錢上げ
罎詰 二立詰 一本に付 金五錢上げ
右の通り現下經濟の狀勢上不得止本日より改正仕候に付何卒御諒承被成下度候
十二月二十日
ヤマサ キツコーマン ヒゲタ
ヤマサ醬油株式會社
野田醬油株式會社
銚子醬油株式會社

子供の科學

滿蒙の寒さ　恐ろしい凍傷（下）

岡部長節

然し寒さの割りに滿蒙には雪は余りふりません。濕氣の多い内地とはかういふ點は余程違ひます。ふれば勿論内地のやうなベタ〳〵した牡丹雪ではなくてサラ〳〵した灰のやうな粉雪で側の線がはつきり見れる程ですがこれが盛んに積つた所で二、三寸。それもサーと時々吹く風にすぐ吹きとばされてしまひます。

おかげで滿蒙の野は雪に[illegible]ても邪魔にならず雪合戰は出來ません。深さも淺いのでスキーも出來ません。[illegible]にはソリをつかはずにやはり車や馬が幅をきかせてゐます。若しヌウッカリ素手でドアの把手や水道などの金屬のものを握ると手の水氣が凍りついて、ピタンに凍りついて、ピッタリ手がハリついてしまひます。手メリヤス毛の外套はあの邊では決して贅澤品ではなくて必要品なのです。

いつか内地から冬或る[illegible]がおいでになつた時、小學校の生徒が[illegible]まして、その時だけは耳掩ひも顏かくしの頭巾も許されなかつたので、わざ〳〵出してお迎へした上[illegible]をやつて歸つた事がありました。その生徒達が家に歸るとみんなそろつて耳たぶがムズ痒くなつて、見るうちに[illegible]白いゴム風船に水を一杯入れたやうにまん丸く膨らんで[illegible]明になつてしまひました。これが内地の凍傷以上にその[illegible]

今、日本酒を[illegible]ましてゐる凍傷ですから、この透明な水ぶくれの耳たぶのマリがやぶれて耳が落ちてしまふのです。内地の霜やけとは一寸比べものになりません。寧ろひどい火傷のやうなものだと思へば間違ひありません。

我慢の勇士たちが[illegible]の時は[illegible]して[illegible]たりすると手足の[illegible]にやられます。その時すぐ手當をすれば[illegible]

倒りますがほつて置くとシュク〳〵水が出て崩れはじめ指なんか腐つて落ちてしまひます。そして崩々に中へ腐り込んで來ますから思ひ切つて凍傷にやられた所を手術して切つて捨てなくてはならなくなります。

[illegible]物の上の蠅のやうにしつこく隙を見てイタヅラしに來る支那兵や馬賊を相手にして、この恐ろしい寒さと戰ふのですから、滿洲の兵隊さんはまるで二重の敵と戰つてゐるやうなものです。――（をはり）――

戰場に働らく傳書鳩の話（上）

可憐なる通信使

滿蒙の野に頑強な支那兵を相手に日夜奮闘してゐる皇軍の將士に對しては、國民の總てが感謝して止まないところでありますが砲煙彈雨の中に大切な通信の使命を果しつゝある可憐な傳書鳩のことも忘れてはならないと思ひます

科學によつて繋がれた戰爭は科學の巨彈によつて破壞される。科學に打ち克つものは只それ天の與へし力のみである

傳書鳩は彈丸に中らない、毒瓦斯にも強い、早く飛ぶ、點滅や地圖を運ぶ、これらの特長が戰功を立てる所以である

かよわき鳥、可憐な鳩が幾十萬幾百萬の生靈を救つた戰功は枚擧に遑ない程である

通信機關の不備な山間僻地において或は海原遙き沖合から飛ばすることは古來から行はれて居た。併し東京大阪の如き大都市においてあらゆる通信機關と軒を並べて活躍して居るといふ事は餘り知られて居ないやうである。通信するのに特別な機械が要らない、何處からでも使へる、これらが一般に賞用される特徴であらう

一、通信能力　鳩のよく訓練されたものは一粁を一分弱で、即ち一時間に十五哩飛ぶのが標準になつて居る、良いものは一分間に一粁五百を超へる事がある

その速さは特急列車と旅客飛行機の間位である、どの位の距離から通信が出來るか、それは一概には言へぬが先づ標準な所で中等鳩は三百粁に及び時に千粁以上に達す

二、通信の種類　訓練のやり方に依つて色々使へる通信距離もこれに據つて違つて來る

（１）固定片道通信　發信しようとする所に鳩を運びそこから通信を附して鳩舍に歸へらせる方法で發信地は何處でも構はぬがその鳩舍に親つてゐる、この方法は最も長距離から出來る方法で數百粁に達するのは是のみである

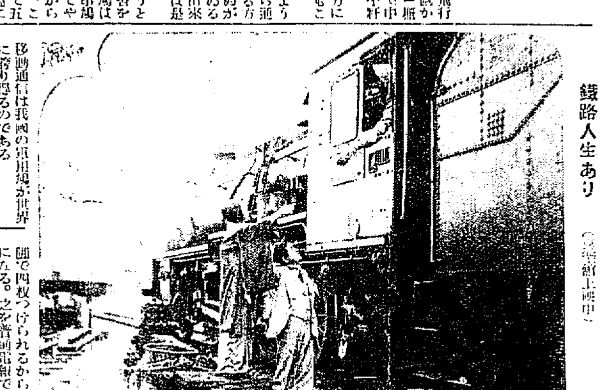
（２）往復通信　往復させようとする地點の片方に食事鳩舍を片方に棲息鳩舍を置く、鳩は棲息鳩舍から出されると食事鳩舍に餌を食べ終つた時放してやると棲息鳩舍に歸つて來るからその時返事を持たせてやる、この通信法は大層便利であつて五十粁位迄は簡單に出來る、現に當師團では和歌山の七十五粁程山の七十粁の地點にこの方法で毎日通信してゐる、之等の距離は一時間で飛ぶから二時間後には返事の返へる譯である

（３）夜間通信　鳩は夜飛ぶ鳥ではないが訓練さへすれば殆ど晝と同じ位に通信させることが出來る。その距離は五十粁が限度である。然るに中野陸軍々用鳩調査員研究所でけかつて中野宇都宮間百粁餘の夜間通信をやつたことがある

（４）移動訓練　この通信は鳩舍を移動式にして隨時隨所で通信をするので片道、往復通信共に出來るが東洋以外に餘り必要はない片道通信であれば新らしい土地に行つてから一日訓練すれば五十粁位から三日訓練すれば二十粁位から通信が出來る。この移動通信は我國の軍用鳩が世界に誇り得るのである

三、通信の仕方　通信文は成るべく薄い紙に書いて信書管に入れ鳩の脚に附けて飛ばすのが最も簡單である。軍用のものは一つの信書管に通信紙二枚を入れることが出來通信紙には漢字でも洋字でも綺麗でも勝手に書くことが出來る。若し一枚の通信紙に電報文字位の大さで片假名を書くとした時には二百五十字位書けるから二枚で五百字兩脚で四枚つけられるから一千字になる。之を普通電報で通信する時は料金十圓五十錢を支拂はねばならない

四、飼育と訓練の仕方　鳩は生れつき伶巧で未知の所に連れて行かれても能く自分の舍に戻つて來る。然し良い種も良く育はなければ美しい花が咲かないと同じ樣に鳩も飼ひ方、訓練の仕方が悪くては豫期した成績を擧ぐることは出來ない



鐵路人生あり　（京濱線上映中）

體育講習會に寄す

體育運動の要諦

京城高工　中馬越山

正月のスポーツといへば、[illegible]や、トランプ等家庭的遊戯に耽るの中に引込んで、在來の百人一首のお通例となつてをるのに、異社[illegible]

はこれ等有機的遊技の打倒と、[illegible]新に先驅をつけられ、新春匆々體育講習會を催して體育指導者の養成や、一般的體育の向上に任ぜられるのは感謝を表せざるを得ない

殊に講師としては、半島體育輸迎の權威者たる[illegible]氏の外、體育原理と各種競技に精通せる、斯界の元老宮田氏を迎へ、これを兩權せらることは錦上花を副へ異彩を放つてをるといふべしである

×　×

鮮内體育運動の思想勃興と共に學校の體育・一般體育の著しく向上發展の前途を見るに至つたのは、實に喜ばしい現象であるが併し顧つて半島體育の現狀を回るとき、一層の改善と普及に、力を致すの要切なるを痛感すると共に國民體育の向上と思想の純化に一段の努力を拂い、規律的訓練の上に國民の[illegible]にあると思ふ

×　×

ドイツなどでは體育のマークは四Fの記號を入れてをる。四Fとは左の頭文字を取つたものである

フレッシュ（新鮮）
フライ（自由）
フロー（爽快）
フロム（信念）

體育は身體を鍛へると同時に、精神を修練しこれに重きを置かなければ、何んにもならない。[illegible]の表面に現はれた一綫に、團體の表現であるといふ意味から、規律・協調・服從・犠牲心等・美徳の涵養に努め、このマークをつけ體育者はこのことを誇りとしておる。

×　×　×

この見地からして、青少年の指導や學校體育に關係者は斯界の先達者を以て任ずる[illegible]れ、又保健の增進と精神の向上に[illegible]めんとするのは[illegible]

滿洲の少女ら京城で踊る

廿六、七の兩夜　京城公會堂で

[illegible]の滿洲で、お國のために奮闘してゐる派遣軍に、恤兵金を贈るといふ健氣な心やりから、滿洲の少女達が、わざ〳〵京城まで踊りに來て、慰問金を集め、これを派遣將卒に贈らうといふのである。一行は船で大連を發して廿三日仁川に上陸、一日休養して廿四日は左記時間割で京城市内の各デパートや大商店を訪問し

廿四日午前十時――十一時、三越
同十一時半より十二時、白木屋
同十二時二十分より一時、明治製菓二階
同一時二十分より二時半、丁字屋

廿六、廿七兩夜京城公會堂で舞踊公演會を開くのであるが、主催は大連舞踊研究所、後援は本社で、是非ともこの行を盛んにしたいと各方面の同情が集つてゐる

料理

◇庖丁を温めて　カステラはボロ〳〵してまことに切りにくいものですが、庖丁を温めて切りますとすつぱりときれいに切れます。

◇油の臭ひ　天婦羅でも精進揚げでもする時最初に古生姜を二三片投じ、からりと揚げてからあとの材料を揚げますと油の油くさいにほひは全く消えて美味しく食べられます。

◇油の食器は　油い油物を入れた食器を洗ふ時は米糠をこすりつけて洗ふと忽ち、さつぱりときれいになります。

下關ふぐ料理

府内旭町一丁目入口の惠美壽食堂は今回店内模樣替と同時にふぐ料理の本場下ノ關小松亭の京城出張所として開業し小松亭のふぐ料理の名人内藤吉氏が來鮮しふぐは活料理し生物を下ノ關から取寄せ大衆向をもつてふぐ料理[illegible]に比類なき献立をなすと

東亞俱樂部

（廿三日から）▲『八荒流騎隊』前篇▲『戀と智』保瀨薫、川島奈美子、青木繁主演▲『冒險狂盛綿息子』

麻雀界

◇雀莊週例會　南大門通五雀莊クラブ、廿三日午後六時半、三回戰、會費五十錢、一卓一賞その他副賞多數

ＪＯＤＫ＝廿三日（水曜日）

午前一〇時三〇分　氣象概況、各地天氣豫報　仁川觀測所發表
同一〇時四五分　料理獻立『簡單に出來るクリスマスケーキ』京城第二高女割烹室　日用品値段（京城府調査發表）
正午　時報、ニュース
午後〇時二〇分　浪花節　伊藤公の密航　女雲右衛門
同一時〇分　家庭講座　冬期休暇をどう利用するか（三）　中央保育學校長　朴熙道
同二時一五分　家庭講座　正月のお料理（一）　京城女子實業學校　石村キクミ
同三時四五分　ニュース、公示事項
同五時四五分　ラヂオ體操、職業紹介事項、今晩のプログラム發表
同六時〇分　お話（Ａ）ドイツのクリスマス（テキスト、一六ページ）　山田耕作
同六時三〇分　童謠劇　案山子　京城保育學校生徒有志　指揮　鄭寅燮　音樂効果　鄭淳哲
同七時〇分　ニュース、公示事項　明日のプログラム發表
同七時三〇分　座談會（Ｂ）今年の經濟を顧みる　東洋紡績株式會社々長阿部房次郎、大阪紡績株式會社專務取締役村田省藏、株式會社大阪鐵工所專務取締役政島鋪司、大阪商工會議所理事法學博士高柳松一郎、大阪商科大學々長法學博士河田嗣郎、三井物產株式會社大阪支店長田島繁二、株式會社山口銀行常務取締役佐々木駒之助、東京火災保險株式會社取締役平生釟三郎、司會者大阪毎日新聞社經濟部長下田將美
同八時三〇分　座談會（Ａ）來年の經濟は？　愛國生命保險株式會社々長原邦造、日本商工會議所理事法學博士[illegible]、慶應義塾大學教授向井鹿松、東京朝日新聞編輯顧問法學博士牧野輝智、王子製紙株式會社々長藤原銀次郎、司會者中外商業新報社々長[illegible]
同九時三五分　氣象概況　各地天氣豫報　時報　仁川觀測所發表

料理　午前一〇時四五分

簡單に出來るクリスマスケーキ

▲材料　食パン一二〇瓦、牛乳二[illegible]勺、干葡萄大匙二杯、林檎二分の一ケ、蕃ナツム、砂糖、ヴァニラエツセンス少々、バター、コンスターチ少々、栗十五ケ

浪花節　午後〇時二〇分

伊藤公の密航　女雲右衛門

明治政界の偉人にして我が立憲政治の創始者とも稱すべき故伊藤博文公が國禁を犯して外國船に乘して英國に密航して總ゆる困苦と辛勞との内に智識を海外に求め諸國を歷訪して後制度の憲法制定の上に大なる貢獻を爲したその壯年時代の一挿話を申上げます

家庭講座　午後二時一五分

正月のお料理　石村キクミ

石村キクミ先生は京城女子實業學校の家事を擔任して居られます平常朝の料理獻立等を提供して戴いて居りますが放送されるのは今回が初めてです

愈々押つまつて參りましてどの御家庭でもお正月の御仕度にお忙しい時で御座いますが殊にお正月のお料理の獻立には何誰も色々と御研究なさつて居られることゝ存じます今明二日に亘りまして私の考へましたお獻立に就て御説明申上ることに致しますがこれが幾分でも皆樣の御參考になれば幸ひだと存じます

一ノ重お展　日出かまぼこ▲百合根梅衣（百合根二ケ、だし、みりん、食鹽適量、長芋大一本、梅干二ケ、砂糖、食紅少々）▲鰆春日煮（鰆五切、奈良漬粕三五〇瓦、みりん二分の一勺）▲昆砂栗（大栗十五粒程、焼明礬少々、クチナシ、砂糖一〇〇瓦、みりん二分の一勺、鹽少々ケシ少々）▲松葉銀杏（銀杏二〇粒程、砂糖少々、鹽、松葉）

二ノ重燒肴　車えび鬼殼やき（車えび五尾、みりん二分の一勺、せうゆ二分の一勺、粉山椒）▲貝柱うに燒（貝柱大五ケ、雲丹大匙一、卵黄一ケ）▲鯛切身酒鹽やき（鯛切身五切、酒一勺、鹽小匙一、レモン半ケ）▲鶏の丸揚げ煮（鶏肉二〇〇瓦、卵小一ケ、揚油、だし、みりん、醬油、片栗少々）

三ノ重旨煮　慈姑長芋（長芋一本、だし、みりん、食鹽）▲あんずふくめ煮（乾杏十五、六ケ砂糖一〇〇瓦）▲ホロ荀（筍二本、鑵詰）だし、みりん、砂糖、醬油、片栗粉）▲末廣松茸（松茸鑵詰）小五ケだし、みりん、醬油）▲ちら菜にんじんどう

與ノ重酢　生すし（比良目鳴戸卷）比良目二〇〇瓦、淺草海苔三枚わさび一本、だし昆布三〇糎程鹽、酢、）▲小蕪あちやら（小蕪十ケ、酢、さとう、みりん、唐辛子）▲雪輪蓮根（白蓮根、酢、さとう、みりん）

忘年、新年宴會
其他、大小宴會、御相談に應じます……

不景氣に伴ふ奉仕的値下

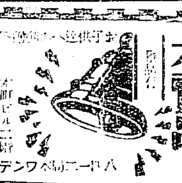
三割引提供

朝鮮料理

天香園

本店　仁寺洞　電話光化門一九五八・一六〇九
支店　崇仁洞　電話光三六六

今年も相變らず、天香園を御利用下さる樣御願ひします。



歲暮大賣出し
子供屋
本町ビル二階
デンワ本局二一八[illegible]

お知らせ

愈々二十一日より
○下關生粋ふぐ料理
御一人前金貳圓（Ａ卓子五圓　Ｂ卓子參圓）
○關東煮茶飯（吸物付）
御一人前五拾錢
會席其の他御好みに應じ大勉强致します
（出前も迅速にいたします）
京城府旭町一丁目入口
惠美壽食堂
電話本局二一八四番

二十三日より

御年始用紳士靴賣出し　三階

新春御廻禮の御用に、嶄新な紳士靴並に禮裝用靴各種提供

和製ボックス革短靴　六・〇〇
同　編上　六・五〇
舶來ボックス革短靴　一二・五〇
同　編上　一三・五〇
ボックス革先エナメル附短靴　九・八〇
キッド革先エナメル附短靴　一一・〇〇
禮裝用靴（正式）　二〇・〇〇
同（略式）　一五・〇〇

優良國產毛布賣出し　三階

寒威強烈の折柄、三越特選の優良毛布を最廉價提供

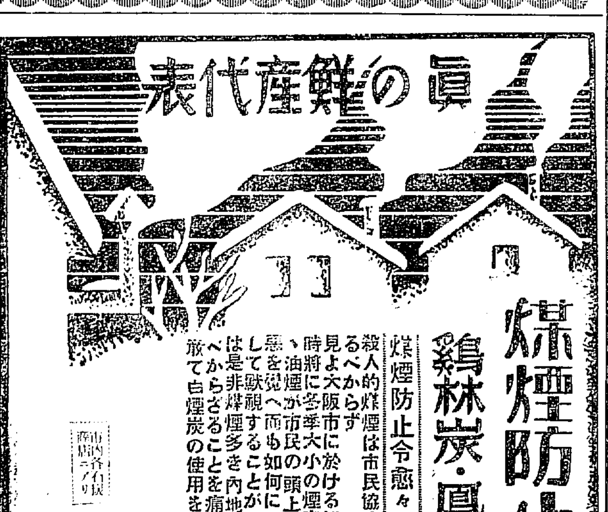
―二枚續―
1號　六圓
2號　十三圓
3號　十八圓
4號　二十三圓
5號　二十八圓

―一枚物―
A　三圓三十錢
B　九圓五十錢
C　十五圓

全店　歲末賣出し　福引御贈呈

京城　三越

年末年始御用酒ハ
鮮產第一
釜山　馬山
原田吟釀
定評アル寒牡丹ニ御決定ヲ乞フ



眞の鮮產代表

煤煙防止に白煙炭

鷄林炭・鳳山炭・咸興炭

煤煙防止令愈々大阪府初め東京市に布かる
殺人的煤煙は市民協力一致して之れが防止に勉めざるべからず
見よ大阪市に於ける煤煙防止令の發布を！
時將に冬季大小の煙突より遠慮なく濛々吐き出さるゝ油煙が市民の頭上に振り掛るとき甚しき不快と憎惡を覺へ而も如何に健康を害さるゝか御互に思へばどうして默視することが出來ませうか御互が強く生るには是非煤煙多き内地炭支那炭煉炭を即時全廢せざるべからざることを痛感致します敢て白煙炭の使用を御勸めする次第であります

（市内各石炭商店ニアリ）

京城南大門通一丁目
朝鮮合同炭礦株式會社
朝鮮炭業株式會社
電話　事務所光化門[illegible]
貯炭場本局[illegible]

醫學博士　武田正房
武田產婦人科
京城府明治町二ノ八二（[illegible]）

杉泰儀豫て病氣療養中處生相叶はず十二月廿一日午後六時死去仕候間此段辱知諸彥に御通知申上候
追而葬儀は十二月二十三日午後[illegible]時[illegible]にて[illegible]
十二月二十二日

嗣子　杉　俊一郎
妻　[illegible]ミ子
親戚代表　[illegible]
友人代表　[illegible]
京城長崎縣人會

池田の甘栗

おみやげ（土產）第一

年末年始の御贈答品には是非池田の甘栗を
[illegible]
値段　一升八十錢
內地移出の元祖
池田商會

緊急廣告

政府が金再禁止に依り諸物價騰貴せし爲に内地醬油も一部値上斷行せしもキッコーユウ醬油は平素甚大なる御愛用に酬る爲に

當分値上せず

從來値段にて御用命に應じ申候間何卒一層の御愛用御引立の程伏而奉願上候

キッコーユウ

十二月二十二日

嶋屋釀造所
營業部

一躍三倍もある 急激な引上振り 遂に民衆運動化した 火保引上反對運動

火保料率引上反對運動は遂に民衆運動と化し京城町總代會、實業三團體の聯合主催の下に二十四日午後六時半から公會堂に府民大會を開き反對氣勢を高調することになつたが料率引上內容中、資料的に主要部分を占めてゐる等級變更の實狀を見るに

◇一等地より二等地となつた町洞 長谷川町、岡崎町、若草町（大通）櫻町（大通）日の出町（大通）太平通二丁目、黃金町三丁目、旭町（大通）蓬萊町一丁目、武橋町、（大通）古市町、鍾路一、二、三、四、五、四丁目、漢江通一、二、三、四、五、一〇、一一、一二、一四、一五、一番地、永樂町一丁目、西大門町一、二丁目

◇一等地より三等地となつた町洞 本町五丁目（大和町行大通）通町六、七、一三番地、授恩洞（大通）竹添町一丁目、長沙洞（大通）舟橋町（電車通）花園町（電車通）公平洞

◇一等地より四等地となつた町洞 京町、馬場洞、瑞麟洞一、二丁目、觀水洞（大通）敦義洞（大通）鍾路六丁目

◇二等地より三等地となつた町洞 都染洞、和泉町、將島洞、中學洞、通義洞、北米倉町、水標町、體府洞、光熙町一、二丁目、授恩洞（大通を除く）林町、東崇洞、西珠洞、竹添町二、三丁目、瓊蓮洞、大島町、臥龍洞、長沙洞（大通を除く）櫻井町二丁目、觀水洞、蓬萊町二丁目、初音町、忠信洞、蓮池洞、榮町、清進洞、吉野町一、二丁目、舟橋町（電車通を除く）齋松洞、仁木町、東一、二、三、四洞、花園町（電車通を除く）芳山町、御成町、內資洞、（遊廓地を除く）長橋町、禮智洞、西小門町、笠井町、瑞花洞、社稷洞

◇二等地より一等地となつた町洞 東四軒町、直洞、倭城台町、茶屋町

となつて居り、二等地より一等地に引上げたものは僅に四町洞にとゞまり、大部分は急激なる等級引下を現してゐる、しかして右等級引下による保險料金の値上割合を見るに（京城商工會議所調査）

	一級	二級	三級	四級
一等地が二等地になつた場合	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一等地が三等地になつた場合	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一等地が四等地になつた場合	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二等地が三等地になつた場合	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二等地が四等地になつた場合	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三等地が四等地になつた場合	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

となり、最高三倍の高率のものもある、因みに京城における普通物件、火災保險料率の新舊を對照すれば左の如くである

京城普通物件火災保險料率新舊對照表（單位百圓に付）

地區	一級 新	一級 舊	二級 新	二級 舊	三級 新	三級 舊	四級 新	四級 舊
一等地	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二等地	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三等地	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四等地	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
等外	[illegible]	…	…	…	…	…	[illegible]	[illegible]

貯銀八分据置 業績大體良好

朝鮮貯蓄銀行では十五日現在で假決算を行つたが、その結果によると今期は環境不良の折柄にも拘らず大體好成績を收め公表利益は前期より約三千圓增の約七萬五千圓となる模樣で配當の八分据置は動かないところである。しかし同日現在の預金は前期末より二百五十三千圓減の二千五百九十九萬一千圓貸出金は百八萬五千圓減の五百六十四萬六千圓である

變電所新設と電車線路移設 京電の新計畫

武者專務談

金輸出禁止以來國際關係の輸入品が著しく昂進して來た銅線や機械類の如き然りである。會社としては明年の新計畫として現在の變電所たる泉町と東大門のみでは一杯になつて不足だから南大門通り方面——多分社屋敷地——に變電所を新設し、更に鍾路四丁目から東大門までの市區改正に伴ふ電車線路の移設を要する二大計畫の外雜多の施設を要し相當に商品高は影響すると思ふてゐる

京電配當据置 收益は減少す

京城電氣會社の當期は大體に於てガス電氣が減收となり電車も振はず結局前期に比し多少減收となるが配當の一割一分は動かさぬやりである

鮮銀券激增

逐日增加の一途を辿つてゐる鮮銀券發行高は二十二日への繰越高に於て前日より四百六十萬九千圓を增して一億七百三十九萬四千圓に膨脹し、限外發行も二千百四十九萬一千圓に激增した

私鐵買收公債 承認行惱みか 林財務局長の招電で 澤崎監督課長東上す

澤崎鐵道局監督課長は二十二日正午汝矣島飛行場出發、飛行機で急遽東上した。右は林財務局長より私鐵買收豫算の打合せのため上京せられたいとの招電に接したによるもので、三ケ年繼續私鐵買收六千萬圓（一ケ年二千萬圓）買收計畫が行惱み、その說明のためであらうと見られてゐる、尙年內には歸城の豫定である。

米倉在庫高 逐日激增 百六十萬個を既に突破す

天候良好により、本年の米穀出廻りは例年より約一ケ月早く、これがため米倉在庫高は逐日增加し、二十一日現在においては十一月末現在より五十八萬七千二百余個增の百六十一萬百八十八個に達した これを前年同期に比すれば百十四萬三千八百余個の激增である、支店別在庫左の如し（單位千個）

仁川五一〇、釜山三三四、群山三五一、鎭南浦二〇六、木浦一〇七

共濟無盡契約

共濟無盡會社における廿二日現在の無盡契約高は一千五百六十三萬三千八百九十圓で、前年十二月末現在の契約高に比し百八十三萬三千餘圓激增の躍進を示した

金鑛關係がやはり流行つ子 鑛業區出願と許可數

十一月中における鑛業區出願數は累計千三百六件を遙に凌駕するの盛況を呈してゐるが、これ等の中首位に屬するは依然金鑛關係で左表の如く百四十七件で本年度累計千六百三十一件に達し昨年度總計を凌駕し金鑛出願熱を物語つてゐる。なほ右に對する許可數は二十九件累計三百十二件である

	出願數 十一月分	累計
金	一〇三	一、〇五六
金銀	一〇	一八〇
金銀銅	一	四八
砂金	二	三五
金銀鉛	一	八二
石炭	九	一三
其の他	（略）	
計	一四七	一、六三一
許可數	十一月	累計
金	一六	一七三
金銀	四	四八
金銀鉛	二	八
其の他		
計	二九	三一二

漢銀出張所 驪州に近く設置

漢城銀行水原支店の驪州出張所設置については本府に認可申請中であるが、同地は商銀利川支店の商圈範圍にあるため商銀としても出張所の設置を希望し行惱みの狀態にあつたが、漢銀は京東鐵道との取引關係もあり、商銀は出張所の設置を見合はすことになつたので近く漢銀に認可される模樣である

京城手形交換高（廿二日） 枚數 四、八一一枚 金額 二、六三九、一九九圓

取引停止

北米倉町一四一 木原資誠

鮮銀對外爲替延他（廿二日） [illegible]

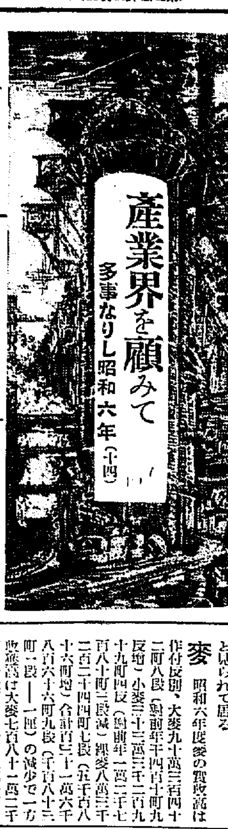
鮮銀帳尻（廿一日） 發行高 一〇七、三九四 增 四、六〇九 正貨準備 [illegible] 限外發行 二一、四九一 增 [illegible]

日銀帳尻（廿一日） 發行高 [illegible] 正貨準備 [illegible] 限外發行 [illegible] 貸出高 [illegible]

東京コール 翌日物 一錢八厘より一錢八厘毛 無條件 一錢九厘より二錢 月越 二錢より二錢一厘

海外經濟電報

[illegible]



農業（二）

主要作物概況

米 朝鮮における本年度稻作は、春耕期到來が遲れ、苗立も不良だつたが、降水分配は南鮮一部を省き概して良好だつたゝめに植付期は前年に比較して遲延したにも拘らず作付面積は增大した尤も植付後の氣溫は八月上旬までに比較して著しく低溫であり日照も不良で作柄は各方面から憂慮せられた。併し八月以降は高溫となり降水量も潤澤で、風水害、病蟲害も過少であつたため、作柄好轉を豫想せられ、九月二十四日秋分日現在の本府發表第一回收穫豫想高は對前年一割四分七厘五毛減の千六百三十五萬千百八十三石と推定せられたしかして秋分後も十月上旬に氣溫が一時急して際北鮮一部に霜害を見た外は全鮮を通じて快晴を持續し、順調な成熟を遂げたが、夏期低溫による生育遲延で幾分入不足を來し、十一月一日現在第二回收穫豫想高は千五百九十一萬千六百九十石で、第一回豫想高に比較して四十三萬九千四百九十三石（二分七厘）減收、對前年三百二十六萬八千九百八十七石（一割七分の減收を示した）今試みに西鮮における稻作面積、及收穫高に就いて始政當時と最近情況を比較して見ると次の通である

	收穫高	稻作面積
明四四	[illegible]	[illegible]
大正	[illegible]	[illegible]
昭五	[illegible]	[illegible]
昭六	[illegible]	[illegible]
對前年	△一割七分	[illegible]

卽ち昭和五年度の豐作も同期內大豐作の影響を受け、稻作面積の增加にも拘らず、一割七分の減收を招來したが右は天候不順の影響以外に、卽ち年數作物の推力消耗を補塡すべき施肥振が、農村不況のために振はず二割乃至三割を減少した事實、換言すれば再生產費の缺乏による影響が尠少の結果である事を看過してはならぬ

◇　◇

府農林局發表、第二回內地米作收穫高は五千五百三十萬七千九百十石で對前年一割七分強の減收（第一回豫想と比較して五分二厘）を示した、府に第二回豫想高を基礎として明年度における需給關係は翌明十二萬石不足、明年端境期における持越高は之を算入すれば五百二十三萬石の不足と見られて居る

麥 昭和六年度麥の實收高は作付反別、大麥九十萬三千百四十二町八段（對前年千四百十町九反增）小麥三十三萬三千三百九十九町四反（對前年一萬二千七百八十町二段減）裸麥八萬三千二百二十四町七段（五千百八十六町增）合計百三十一萬六千八百六十六町九段（千百八十三町一段—一厘）の減少で一方收穫高は大麥七百八十一萬二千七百二十七石（二十四萬四千百七十九石增）小麥百七十一萬二千百二十七石（十三萬三千六百六十九石減）裸麥六十六萬五千九百二十三石（十三萬二千九百八十五石增）合計千二十萬七千五百九十三石（二十四萬三千四百九十二石——二分四厘）の增收を示した

大豆、粟 大豆及粟は七月上中旬の低溫及び日照不足のために不況で九月一日現在粟は作付段別七十七萬三千二百十八町（對前年二分二厘減）收穫豫想高四百九十九萬四千九百五十石（對前年一割四分減）を示し一方大豆は作付段別七十八萬五千九百八十五町（對前年九厘減）收穫豫想高四百五十四萬千三百四十九石（對前年一分二厘減）を示した

棉作 昭和六年度棉作狀況は播種當時天候順調で發芽良好であつたが、その後幼苗時代に旱害を受けた地方もあり且つ一般に生育及開花期に、多雨低溫で日照時間少く生育は稍不良であつた、卽ち發芽反別は對前年陸棉、在來合計二百三十四町の減少であつたが、九月十日現在の收穫豫想高は陸地棉一億七百五十三萬二千五百七十七斤（對前年一割五分四厘減）在來棉二千九百四十九萬五千百八十斤（二分二厘）合計一億三千四十八萬六千五百四十九斤で一割一分二厘（の大減收を示した）而かして世界的棉花大暴落の結果朝鮮の棉花共同販賣にあつても殆んど半値に暴落し、生產者は本府に對し、檢查手數料全免、肥料代の國庫補助等を陳情したが、更に來年度豫算に於て現在十六萬圓の國庫補助金に大斧鉞を加へられ全南方面の棉作農民は不可能狀態に陷らんとし、國家的見地から當局の樹立した棉作獎勵計劃も空しく大頓挫を來さんとして居る

甜菜 甜菜は平南黃海兩道に栽培面積三千町を有し反當平均收量[illegible]で耕作者には國庫補助金を支給して居たが、最近糖業界不振のために[illegible]し、而して本年產甜菜は北鮮に約三百町歩の[illegible]を見、收と工場移轉に依る局面轉換を策し、一方西鮮支西において甜菜から簡單操作による黑糖製造方法が發見せられ、將來が期待せられるに至つたことは特筆に値する（手島生）

十大政綱を好感し 主力株新値へ躍騰

前場 前日對○積極化政策を囃し立て、樂觀人氣より氣丈なる商狀を示現せし折柄、今朝はこれ等の業界見越に興奮の十大政綱の發表ありさらに買氣をそゝり立て東西の俄然爆騰を眺めて東新百五十九圓八十錢と四圓五十錢高、大新七十八圓五十錢と二圓十錢高、京取十六圓五十錢と一圓三十錢高と總花的の活況を見せ飛躍して始り、續いて東新は更らに百六十圓丁と新高値に奔騰なし六十圓十錢から九十錢と強硬商狀を續けてゐたが引際や小鉈り五十九圓十錢と止め、大新も七十九圓十錢と小甘く終つたが、目先商ほ一服商ばはらむの底堅賦りの商狀であつた

後場 前場販地の一轉強硬商情を眺めて諸株一齊に續騰せし折柄、後場も販地の引續き手堅き商情をうけて氣配調を續け東新百六十圓丁、大新七十七圓十錢と寄付き、この邊の手堅き移りに推移するものと見られてゐた

前內閣の消極的なるに比し今や全く積極的であり、前政府の態度不鮮明なりしに比して今次の方針は鮮明そのものである、從つて株式の與信用も早くもつきやすいといふ譯で、とにかく難ぎれ易い譯である今朝は政友會の幹部會において決定綱要を見るに至つた十大政策を列舉して株式は頗る底意强硬なる場面を呈するに至つてゐた。卽ち見られる整理策の中に國民所得の增進と大衆生活の安定、生產費の合理的低下と消費經濟の改善、米穀並に蠶絲の調節と地方不況の根因たる各種諸問題を打開せんとして農村經濟の調整等を網羅し極めて積極的に行政機構の改革等にも新機軸を出すべき意圖を示し、且つ國防の經濟化をもおしすゝめるといふこの案を示したが、又は國民經濟に可否の問題は兎に角として當面の問題として財政經濟各方面も前日を一新し來ることは明かであるから株式にもかゝる點が好感をそゝつたものと見られ、就中商業五ケ年計畫、米穀並に水產國策の樹立、國防の經濟化はその成行如何によつて株式にも直接間接興味ある結果を及ぼし來るものであらうとみられてゐた

モラ案の延期

獨逸は未曾有の緊急令を公布し低物價を强行すると共に他面公私の負債を減額せしめて今や極端に逼迫せる國際財政經濟の危機を切り抜けんと、ヒットラー一派の暴力團の脅威にも敢然と戰ひつゝ低迷してゐるが、本年七月フーヴァのモラトリアムによつて延期されつゝある賠償金の支拂は未だに支拂能力を回復し難き有樣である。この實情に顧みてバーゼルに開催されたヤング賠償特別諮問會は更に二年延長することを列國に勸告せんと傳へられてゐる。而してこの提案に對し英國は率先して賛意を表しつゝあるが佛代表は頑强なる反對を固持せる模樣であるが、結局フランスといへども列國との協調を保つは明かであるから、さきのフーヴァ發案の如きは望まれない迄も世界經濟の安定に資する點は大なるものがあるからまづ買方の樂しみ材料とさるゝかの有樣であつた

株界片語

久しく沈滯し切つてゐた民政黨內閣時代、次いで來つたところの政友會內閣、その政策の招來する國民經濟への波及は二段としてそのスローガンの鮮明さにも▲國際的行詰りの今日といふ所に景氣神樣にも氣が引かれるいかに挽回氣の出で無から有け給り出せぬ譯、こゝに當然大きな反動來を豫想せざるを得ない事は明かだ▲けれ共政黨景氣はまだ序の口である、されば深刻なる反動が來るとしてもそれは或る日數が經過してからであるべき▲尙も國民的好解決を一日も早からん事を待望されてゐる對支問題に、やうやく力こぶを入れかけたところだ、何をおいてもこれは株式に絕好の難しい材料を與へることゝなろうかと思ふ▲だがこれで市場から姿を消してゐたやうな株がそよそよく陽の目を拜まうといふ順にゆくとよいのだが、けふのところまだ殆々と云つた形だ

新政策を期待

金再禁止の斷行によつて現時に殺ひかぶさりつゝある經濟國難打破の一大決心を表明した現內閣は、いよ／＼で緊急財政措置への具體化を計り既にその當面の片鱗は着々實行に移されてゐる、かゝる點よりし

株式（二十二日）

[illegible]

期米（廿二日）

[illegible]

市況（廿二日）

[illegible]

大 京城明治町 大原現物店 電本一八九三

◎人氣株 滿鐵新株 六三、五〇 東拓新株 一八、[illegible] 同 [illegible] 東新 [illegible] 京城電氣 六四、〇〇

公債市況（二十二日）

東京債市場正午氣配▲甲號五分利八七、七〇▲第三回五分利八六、八五▲一回四分利七四、〇〇▲[illegible]▲廿二年もの[illegible]▲廿八年もの[illegible]▲佛貨四分利[illegible]

取組高

二十二日前場までに於ける當地短期主要株取組高は七千五十枚にして內容左の通りであつた

京取 賣方 [illegible] ▲買方 [illegible]

買方の整理商內

市場の立會は最う笑ふても泣いても年內甲はタツタ二日と卒目しかないがこの間相場はどう動くであらうか現在の所では買方が温い年を迎へることは疑ひのない所で買方側ではその勢に乘じ買主に附を喰せる向も尠くないので內氣の期待する群衆買ひの年末整理相撲が今の所では餘り多くを望まれさうにもないが、然し新再禁相場もの相場は既に一巡纏込んだ得何を見越しての相場も商に何か目新らしい買材料でも現はれない限り年內出ほもう大きな上値もありそうにと思へないのみか前日あれだけ遡張つた相場が本日は又復三十圓台を下廻りして何とないが喰い商狀にもあるこれも見られる今後は大納會に際しても一段の整理安を出現するやも知れない

主力筋は警戒

地方小口筋としては四圍の情勢なり日地の正米高等に刺戟されて依然好く買進んで來るも主力筋としては十一月以來四圓切りも持上げた揚句であるのと多量の買米が迫つて居る事や尙前途高がハツキリして人氣が買ひ募ふて來る市場から幾分持戒氣味を催し此處利喰ひを急ぐ向が多いのみか東京大阪方面の有力者は既に大部分齊退き大地筋の買方主力と目される京城の淺野筋も此頃は買主を利喰ひして大に警戒の態度を見るに至つて居る

牽勢米價期待外れて 脆くも地合一變す

前場 前日は政府の買上げ宣傳へで八方から買物入込み頗る強硬な商狀であつた今朝は依然販地の下放れを受けて人氣は一變し中九圓三十二錢先九圓八十一錢と前日の止値より脆くも四十四錢安に寄付き其鼻買方の狼狽的投物を呼び七十五錢と更に氣崩れせしが押目は依然買氣強く販地の下げ一巡と相俟つてアトは七十九錢

後場 前場販地の役放れに氣配惡化して味なき商盛を現せて後保合ひ推移を示せし折柄、後場は販地の稍小堅きをうけて中九圓四十七錢先九圓九十五錢と幾りなく始り、續いて九圓九十七錢と持ち上げ引際の如く保付に終つたが米界今後の成行きに付ては明年の

反動作用不免

中限取組は買方骨抜き

目下の所有方の買米が一番警戒されてゐるのはこの中限であつて金融業者との關係上否でも應でも中限に渡米が敢行すべき數量は六萬石以上と目され現今の如く中先の鞘が縮少して採算筋に乘替への餘裕がなくなると期中限の渡米は殆へるわけであるがこれに對する買方側の受米手口と目すべき者は東京筋や京城淺野筋の利喰ひに依つて今の所一人も見つからず主力筋は全く骨抜きと云ふ形である從つてこれが期近に迫つた時小口筋の買方が如何なる態度に出するか見物で若し受米を忌避して賣退くにおいてはその所に始めて買米の照迫相場を出現するものでないかと懸念する向が多い

京城延べ 氣崩る 期待外れ訂正 後保合推移

前場 前日牽勢米價の引上げと第三次買上げの羽音に依然一轉して强硬商情を辿つた折柄、今朝は期待を裏切つて牽勢米價が安値に止つて日末爲阪地の果然夜

放れをうけて寄付氣配急惡化して一回一末九圓五十錢二中十九圓九十錢と三十七錢

方軟化して始まり二回には八十三錢、三回には七十錢とかへし六回には八十八錢動もありチリ／＼と返し五回には八十錢と更に氣崩れ味なき採算を重ねたが、又々押目買氣の採つけ前場を終つた。何分年末接近の折柄とてこの邊の低高下に推移すると見られた

寄引値 ▲一回一末一九五〇、二中一九九〇…九一▲二回二中一九九…八〇▲三回二中一九七〇…七〇▲四回二中一九七五…八四▲五回二中一九八五…八二▲六回一末一九四〇…五〇 二中一九八…八八

尊定 一末一九五〇二中一九九〇

後場 前場販仁の急惡化をうけて氣配甘く推移せし折柄、後場はジリジリと見直し一回二中九圓八十八錢の寄付きより八十九錢と持ち上げ更に九圓九十錢もつけ前場の如く小堅き推移を辿つた

仁川移出激增

十二月中旬における仁川港の移出高は玄米三萬二千三百十石で前年の同期に比較すると一萬六千餘石の增加であるも一方白米は五萬八千九百七十五石で前年に比べると約五千石を減少し之を本年一月以降の移出高に見ると玄米は五十四萬八百八十八石で昨年に比し三十三萬餘石の激增である又白米においても本年は百二十一萬二千四百十六石に達し前年度より約四十萬石の增加となつてゐるこれは豐作であつたので昭和六年產米は秋口來の良好に玄米で移出する數量が多かつたに因るもので、これに大豆の移出高三十六萬二千七百二十二石其他雜米五萬三千九百十七石を加へると本年の總移出高は十二月中旬までに二百萬石を突破することゝなり今月下旬の移出米高を加へると恐らく二百三十萬石となり朝鮮各港における一等の總移出米高と見られて居る

堂島前場情報

【大阪廿二日特電】昨日の米穀委員會で第三次買上げが決定した結果今朝は利有り筋の總利喰ひとなり新規買りは益々たるものあり西筋地場筋の利喰ひに對し中東筋地場筋も一部の賣りに對し昨今頃みに硬化した三穫勢に買ひ目先筋、當業筋等も買つてゐた

京城 一等精白米十四圓下タ 精白米十九圓下タ丸キ合格玄米二等十九圓二十錢四等十八圓五十錢 合格玄米十七圓八十錢下十六圓八十錢精上五錢五、中五錢五、下五錢

大豆 龍川九、五〇、長淵九、六〇、謙川九、六〇、蘭原九、五〇

仁川 丸キ角千丸千石拔三等十九圓二十錢四等十八圓四十錢地摺米十六圓十錢で何れも定期に三十錢安であるが產地賣物皆無に底意は强硬である又白米も丸仁甲七圓八十錢程は殆良種丸錢三厘在來種五錢一厘で品薄に糊は少しも下げ白米は一叺に付十錢安である

豆大 龍山丸忠九圓六十錢長湍由謙川九圓五十錢金泙南川新幕九圓三十錢海州大安八圓五十錢で何れも蘭前の賣惜みに手堅き商狀である

釜山 昨日一方の大上放れに氣を良くした市場も今朝內地商筋の大反落に忽ち形勢一變惡化し人氣も一萬叺と多く氣配一時は百丁方の大下辷りを眺へたが年內積み筋の買ひ進みに手持筋相場のアヤなりと頑張りて安値買止めに結局六十錢安と引締め買盛の南鮮最上等十九圓五十錢四等十九圓丁無格十六圓六十錢等外十五圓六十錢見當にて五千七百二十八叺の取引があつた

大邱 與地も高値に越に摺出され地場人氣も昨日大上放れに應上大相場と見たが今朝內地商筋一押の大反落に早くも人氣一變したが手持筋安値賣控へ一時的の押しと見られ思惑筋は押し買ひの好機と觀ひ結局六十丁反落見當の最上等十九圓六十錢押力三等十九圓四十錢を唱へた

茂平次兇狀【83】

行友李風 作
鷹井耕遠 畫

玉の緒橋（二十）

そうした騒ぎも一渡り。番頭りの人達が出かけた後は忽ち寂然と。

『何だマア、まるで、大風の吹いた後のやうだぜ?』

皆痛／＼に逃げ人が、思ひ／＼の夢を拵つて、時はかれこれ四ツに近く、番頭一人を殘して廣い店先に殘したまゝ、旅籠屋の夜は次第に更け亘ります。

そこへ、向ひの宿の旗籠路が、打出したと見えて提灯の影が縮み、泳いで西、東へ散つてしまふと、主公の齊四郎が裏の格子部を退げて歸つて來ました。

『お歸りなさいまし』

『あゝ、お前さんまだ起きて居たのかい?』

『ヘイ、せめて旦那がお歸りになりますまでと存じまして』

『それは御苦勞』

『エ、如何でございました、評判に大層宜しいやうでございますが』

『…いんだな、夢國といへば當時江戸でも屈指の大先生、今夜の川中島なぞといふ物は須で、俄支、諏訪の合戰を眼前にみてゐるやうだ、お前さんにしても好きな道、明日の晩は何とか店の都合をして、後講だけでも聽きにゆくがいゝ』

『有難う存じます、旦那様も定めしお疲れでございませうから、直ぐとお寢みになりましては?』

『ところでお客様は、皆さんもうお寢みになつたかい?』

『ヘイ／＼、奥のお二階だけはまだ御酒を召上つてをりますが、その外はもう大抵お寢に成りました』

『デハ、いゝ加減に行燈を退いて表を閉めておくれ』

『畏りました』

『この鹽梅では明日の天氣もあぶないもんだなア?』

『御逗留になります方が多いかも知れません』

主公が手づから帳場の燈明を點し初めると、番頭は甲斐々々しくも店臟の取片づけ、ソコへ兄かふ召使ひの若い者が兩人驅出して來て行燈を退く、大戸を閉める。

『今晩は?』

『エッ?』

『今晩は?』

折しも、不意に、何處からともなく聞き馴れない子供の聲。

『誰だ、エ、誰だい?』

若い者の一人が呼び咎める。

『私、私だよ』

その聲一向露の間から、聲も形も見はしません。

『可怪な奴だなア、何か用か?』

『ウム、ねエ番頭さん、今夜泊めとくれよ』

『泊てくれだ?變な事をいやアがるな、揶揄やアいけねエ、大人騙りすると承知しねエぞ?』

『騙るんぢやアねエや、誠に泊めておくれよ、ねエ番頭さん』

その若い者の眼の先へ、ヒョックリ立つた巡禮の小娘。

『オヤ、汝、今のか?』

『誰だから慇らしとくれよ?』

閉め殘された戸口の薄光りに、照し出された鮮々しい巡禮姿、燭に

目にもクツキリ色の白い、瞬ぱさうな、愛嬌のある目鼻立ち。

『ヤイ、入つちやいけねエ?』

若い者は唯理由もなく、氣味惡がつて寄せつけまいとする。

（こんな恐ろしい夜更に旅の巡禮の娘、此奴ア何かの魔者に違ひねエ?）

『何だ／＼、誰か來てるやうだなア?』

聲を聞きつけて、番頭とモウ一人の若い者が駈け出して來る。

『この娘ッ子が巡禮に、今夜泊めてくれといふんですよ』

『おゝ、可愛らし巡禮衆だなア?』

『番頭さん／＼、相手にしないが宜らがすよ、どうせ乞食も同樣の條な者ぢやアありません』

と、小娘が膨見に。

『私、乞食ぢやアねエんだよ?』

『何でも宜いこの宅はお前達を泊めてやる宿屋ぢやアねエんだ、モッと宿外れへ往けやア安泊りといふのが澤山もある』

『ヘッ、そんな事ア知つてらア?』

僕に似合はず怖しく氣難な口吻。

京城日報　朝刊　本紙朝夕共十二頁

現代

新年特大號

（實物縮寫）

見よ！現代人必讀の大雜誌！

時代を知るは、現代に成功する最捷徑である!! 紳士も見よ！淑女も見よ！青年學生、官界、實業界を問はず何人も見よ！特に當新年號は充實せる內容と、最も興味あり、最も重寶なる五大附錄つき！到る處で大評判！

時勢を凝視して所懷を陳ぶ

▲曉に語る……民政黨幹事長 永井柳太郎
▲平情應物……文部大臣 鳩山一郎
▲次の世界大戰を聽く……陸軍中將 長岡外史
▲悲觀・樂觀・達觀……中央大學教授 小林一郎
▲日本文藝の現在と將來……文藝家 中村武羅夫

國際舞台の劇的大場面！滿蒙事件の大論戰を觀る

兩々相讓らぬ日支代表が、舌端火をはく大論戰！眞に讀者を感動せしむ。……在ジェネーブ 稻垣守克
▲國力の恩惠（國際裁判秘話）……檢事總長 小山松吉
▲名僧の活教訓（總持寺管長、永平寺貫主北野元峰、增上寺法主大島正道管長の三名家）

明日の總理大臣……伊藤金次郎

…政治を語る者を初め何人も必讀の痛快記事！見逃す勿れ

十万円大懸賞

…ドテモ素晴しい賞品を當選者十萬人に洩なく進呈！

▲博士物語（學界話の種）
▲海外時事短評……町田梓樓
▲法律常識（時大廣告と詐欺）……大澤一六
▲新新奇拔な宣傳法……々色

偉人小說 秋山好古

…白川義則大將を委員長とし十六名の委員が約十ケ月に亙る苦心蒐集の結果得たる貴重な資料による大長篇傳記…一讀何人も感奮踊躍！

（乃木將軍と並び仰がれる高潔の人、秋山大將の眞面目誌上に躍如！）……山中峯太郎

敢て天下の輿論に訴ふ

▲選擧制度の大革新……法學博士 清瀨一郎
▲人心動搖の罪は何處に……山田わか
▲醜怪極まる存在……救世軍中將 山室軍平
▲婦人の地位を高めよ……日本女子大學教授 高良富子
▲國民教化の重大問題……荒川五郎

▲世界に輝く二巨人
◇偉大なる聯盟の影武者人間ドーズ
◇合同王ビーヴァーブルーク卿

▲現代放語……法學博士 下村海南
▲能率增進雜話……博士 佐多芳久
▲時の人月旦……井上壽子

▲世界文壇五人男

▲名家感激の實話
◇借金の恩人……土方久徵
◇仁慈の人……南次郎
◇尊き贈物……小林一三
◇日本一の內儀……
◇恩師の手紙……
◇殉國の精神……有馬良橘
……鎌田榮吉

▲現代小說 曉に唱ふ（久米先生の自敍傳とも云ふべき大名作！）……久米正雄
▲歷史小說 大石良雄（新しき大石の風格と苦悶を描く稀有の力作）……武者小路實篤
▲戲曲 英雄になつた男（史上に名高き生駒山事件の裏面物語）……眞山青果
▲社會小說 荒野の呼ぶ聲（滿蒙の大陸を背景に戀と愛との感激の名小說）……賀川豐彥
▲時代小說 女殺し權現裏（大江戶の夜明けさんを破る奇々怪々の大犯罪）……大佛次郎
▲捕物奇談 江戶から倫敦へ（謎の紛失事件をめぐる名捕方の腕くらべ）……白井喬二

附錄1 珍談奇談 驚異新知識 最近海外百話

居ながらにして、世界の事情手に取る如し！

最近歸朝の人々が、彼地に於ける經驗、或は親しく見聞せる面白く珍らしく示唆ある事實を活寫せる特輯大附錄！

附錄2 昨日の夢今日の現實 最近科學の實際化

◇進步せる最近兵器……楢村東彥
◇科學應用のスパイ戰……中島武
◇驚異の赤外線寫眞……鎌田彌壽治
◇最近ラヂオ界の大躍進……古瀧四市郎
◇肺結核の外科的治療……渡邊房吉
◇恐るべき潛水艦の威力……旋瀨彥太
◇空の新戰オートジャイロ……橫尾赤郎
◇航空記錄飛躍の躍進……宮里良保
◇最近物理療法の進步……渡邊晟

附錄3 笑ひのカクテル 淸新なユーモア 新春餘興俱樂部

附錄4 短篇傑作集（文壇の大家巨匠總動員）

見よ！花も實もある新春文壇の一偉觀！何れも讀み應へある大傑作小說ぞろひ！

▲矢頭父子（史傳小說）……菊池寛
▲白壁のある風景（現代小說）……廣津和郎
▲深仇（戀愛小說）……加藤武雄
▲黑髮積（時代小說）……子母澤寛
▲弱い男（現代小說）……谷崎精二
▲長屋の英雄（輕快小說）……十一谷義三郎
▲女といふ母……川端康成
▲老拳鬪選手……橋爪健
▲選擧と山火事……野村愛正
▲酒田が生きる……福田正夫

別冊附錄 最新 新語新知識（三六判 堂々たる美本附錄）

近時頻出する新語、新知識が解る、紳士淑女初め萬人の必携書！

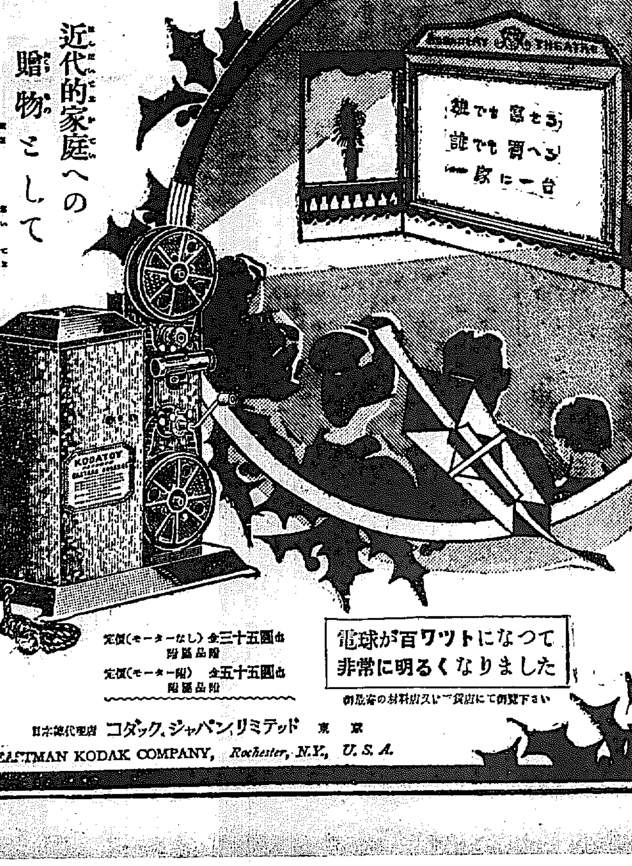
（各方面四十九大家苦心の結晶）

◎定價 新年號に限り 八十錢（送料四錢） 發行所 東京本郷 大日本雄辯會講談社 振替東京三九〇

イーストマン製　十六ミリ家庭映寫機

コダトイ

近代的家庭への贈物として正に最適



定價（モーターなし）金三十五圓也 附屬品附
定價（モーター附）金五十五圓也 附屬品附

電球が百ワットになつて非常に明るくなりました

日本總代理店 コダック・ジャパン・リミテッド 東京
EASTMAN KODAK COMPANY, *Rochester, N.Y.,* *U. S. A.*

感冒、神經痛

頭痛、齒痛 ロイマチスに

バイエルアスピリン

御買求めの際は必ずバイエル十字の商標に御注意を乞ふ

世界的著名の解熱・鎮痛藥にしてその効果極めて確實なり。

一般アセチールサリチール酸（市販の所謂アスピリン）に見るが如き胃障害其他不快なる副作用なく婦人小兒にも安意に應用し得らる。

（價格）二錠入二十錢 六錠入四十八錢 廿錠入一圓三十錢 全國藥店にあり

一手販賣元 株式會社 武田長兵衛商店 大阪市東區道修町

東京代理店 株式會社 小西新兵衛商店 東京市日本橋區本町

★30―991（の）

眼科專門 金井眼科醫院
京城若草町（總督府通り新道路中程） 電本一五五六
●入院隨意 ●日曜、祭日 診察午前中

本店 京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行
取締役會長 白完爀
專務取締役 堤永市
支店 南大門、東大門、西大門、本町、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町

情炎の美酒
ヘルメス ウ井スキー

H325

朝野兩黨それぞれ 陣容を整備す
愈よ議會開會を前日に控へ
兩派の議員總會開催

【東京電報】第六十議會召集を前日に控へ政友民政朝野兩黨共二十二日午后二時より議員總會を開きそれぞれ對議會策を決定した

政友會議員總會

【東京電報】犬養內閣成立第一回の議會に臨む政友會は廿二日午後二時より本部に議員總會を開き、犬養總裁以下高橋、鈴木、床次三氏その他黨出身閣僚、政務官、所屬兩院議員百七十餘名出席、先づ岡田院議員總務を推し次いで久原幹事長より一切の挨拶をなし、土肥幹事から黨員の異動報告あり、次に犬養總裁より別項の如き挨拶あり、これにて議員總會終了、直ちに代議士會を開いて院議に入り、院內總務五名、院內幹事八名を選擧し、次に正副議長候補者、常任委員長、常任委員選擧の件、並に懲罰委員選擧の件は全部幹事に一任し、三時過ぎ散會、一同は五時より芝三緣亭における懇親會に臨んだ

犬養總裁演說

【內】外多事、國家未曾有の時局に直面せる事はいふまでもありません、二年半に亘る前內閣失政が殆んど悉く政策の實施に終はり、內は國民生活を極度に脅迫し、外は消極事務外交に終始したるは其さに我黨の指摘したるところである、現內閣の責任は勿論政友會が率諸天下に公約したる政策を實行するにある、組閣に際し平素の所信を斷行するに易すき形態を選びたるは其の一である

【金】輸出再禁止と兌換停止實行はその二である、而して茲に依つて金解禁を清算し、一日を經るも正に枯渇せんとする正貨の流出を阻止したのである、寧に前內閣の行詰れる政策を先づ以て訂正した後にあらざれば建設に向つて進捗し得ざるものが少くない、特に編成時日乏しき明年度豫算案に關して然り

【外】交については滿洲問題は幸にして聯盟理事會を終へたるに止まり、日支兩國が直接交渉で我が權益を確保すると否とはかゝつて今後にある我黨は一意自主積極の政策を以て極東問題に當るものである（カットは演壇の犬養政友總裁）

政友幹事會 久原幹事長留任 當面諸問題協議

【東京電報】政友會は二十二日午前十一時から本部に幹事會を開催、犬養總裁以下島田、川村、濱田、井上、菅原、小久保各顧問、各總務、久原幹事長、田子、松田兩氏正副會長板谷會計監督出席、先づ犬養總裁より久原君には迷惑と思ふが極めて短期間御留任を願ふ事となつた旨を報告し、次に久原幹事長より午後の當議員會議員總會代議士會に議すべき事項を說明して承認をもとめ協議の結果、院內總務五名に院內幹事八名に決定、川村、大口兩氏地方銀行救濟策につき提議、秋田氏の提議で特別委員會設置に決し正午散會した

政友院內役員

【東京電報】政友會院內役員は左の如く決定した

院內總務 青木精一（關東）▲志賀和多利（東北）▲岡田宇一郎（中國四國）▲大口喜六（東海北信）▲外一名未定（近畿）

院內幹事 野方次郎▲守屋榮夫▲高橋吉次郎▲保良淺之助▲三尾邦三▲瀨川光助▲山田又司

民政黨議員總會

（若槻民政總裁）

【東京電報】民政黨では第六十議會に臨む新陣容を整へる爲め二十二日午後二時から本部に議員總會を開き若槻總裁以下各顧問、各總務、貴衆兩院議員、其他三百餘名出席、[illegible]座長席につき、永井幹事長より激勵の挨拶をなし、次いで正副議員總會長の選擧に移り、總裁一任となり、若槻總裁より別項の如く指名し、次いで院內役員選擧に移り、院內總務は總裁に、院內幹事は院內總務に全院委員長及各常任委員長は院內總務の一任となり、若槻總裁より小山松壽氏以下十名の院內總務の指名をなし、若槻總裁は更に正副議長候補を指名し、休憩中院內總務は院內幹事の人選をなし、終つて若槻總裁は滿場の拍手に迎へられて一場の激勵演說をなし、午後五時散會、一同は中央亭における議員懇親會に出席した

若槻總裁演說

【現】內閣は少數黨政友會を背景として成立し在野民政黨は衆議院の多數を擁し、今回の政變に伴ひ若干脫黨者を見たが尚二百五十の議席を有し、政友會に比し八十を超ゆるに從つて政局決定の鍵は民政黨に存し我が黨の立場は自由なると共に責任重大である

【議】院內に於ける我行動を持し議院の淨化に全力を注ぎたい、複雜な政情の下に民政黨は今後益々苦境に立つことあるべきも一段と結束を鞏くしたい（カットは演壇の若槻民政總裁）

民政院內役員

【東京電報】民政黨院內役員は廿二日議員總會において若槻總裁から左の如く指名された

院內總務 小山松壽▲原田佐之治▲田中萬逸▲一宮房治郎▲野村嘉六▲山道襄一▲鈴木富士彌▲栗山博▲工藤鐵男▲木村小左衛門

議長候補 中村啓次郎

副議長候補 增田義一

豫算委員長 川崎克

議員總會長 鈴木寅彥

同 副會長 村上國吉

同 同 山邊常重

なほ筆頭總務に決定した小山松壽氏は現在副議長であり、黨籍を脫してゐる關係上、黨議總許後はじめて若槻總裁より指名されることとなつた

德川義親侯 特旨で議員復歸

【東京電報】曩に議員を拜辭してゐた德川義親侯は二十日附を以て復歸することゝなり、特旨をもつて仰出された

從二位勳一等侯爵 德川義親

貴族院令第三條第三項に依り貴族院議員に復せしめられる旨仰出さる

次田新勅選 同成會に入會

【東京電報】新勅選議員次田大三郎氏は二十二日同成會に入會した、これで同成會は三十名となつた

第六十議會 けふ愈召集
兩院の議事順序決定

【東京電報】第六十議會はいよいよ二十三日召集され貴族院は即日成立を告げ、衆議院は勅頭議長の選擧を行ふが當日兩院の議事順序は左の如くである

貴族院 は午前九時開會、書記官長をして議散の報告をなさしめた後、議席及び部屬を定め一旦休憩、各部に於て部長、理事の互選を行ひこれを議長に報告し、成立を告げ衆議院並に政府に通告する

衆議院 は午前十時開會、勅頭無記名投票に依り議長選擧を行ひ當選者は直ちに田口書記官長より內閣に通達し上奏御裁可を仰ぎ、即日勅任され翌廿四日は議席及び部屬を定め部長、理事を互選、成立を告げる筈

貴族院の 各派交涉會 質疑整理を協議

【東京電報】貴族院は廿二日午後二時院內議長室において各派交涉會を開き德川議長の提唱にて決定せる貴族院制度調査會の決定に基づき國務大臣の施政演說に對する質疑整理問題を議題として意見交換の結果

一、質疑時間の制限、質疑演說通告者の先陣爭ひ防止等は調査會案を承認したが、質疑內容を通告せしむることは質疑範圍の逸脫防止の具體策は質疑困難な點あり調查會案は各派で熟議することに決定し同三時散會した

電氣府營問題
前後八時間の 小田原評定
結論は泣き寢入り―
五日目の府議員懇談會

京城府の電氣ガス府營問題に關する府會議員の懇談會五日目は廿二日午後一時から議員四十二名出席の下に開會された井上府尹から前日提出の電氣府營認可申請の促進意見書案は再考せられたいと希望したのに對して協議したが何ら決する所なく、小田原評議を續けて夜に入り、扉を閉じて給仕さへ入室を許さず協議を續行したが徒らに長議論に終始し得る所なく今後採るべき方針として

一、當路に要望の件（去る十七日政務總監の發した聲明書に對する反駁文を中央要路に提出）

一、京城府尹不信任案

一、京城府尹彈劾案

一、全鮮府會議員大會開催の件

の四件を協議したが、いづれも少數にて不成立といふ慘憺を演じ結局府會議員の步調は亂れて全く收拾の策を失ふに至り、午前十時頃硬論者の數氏は憤然退席し、殘留議員は當面の善後策として委員を選げて考慮を重ねることゝなり協議の結果

加納一米、[illegible]、梁在昶（二十日會二名）曾我勉、洪必求（同志倶樂部二名）大梅健治、成松綠（中立二名）

以上七名の委員を選定し、委員は廿三日午後六時から府廳において會合する事に決し、こゝに前後八時間にわたり續行された廿二日の議員懇談會は殆んど泣き寢入りといふ結論を得て午後十一時散會

定期敍位（東京電話）

敍從二位 侍從長正三位勳一等功三級 鈴木貫太郎

敍從二位 從三位勳一等 床次竹二郎

敍正三位 陸軍中將正四位勳二等功四級 荒木貞夫

敍正三位 從四位勳二等 秦豐助

敍從三位 正五位勳二等 鳩山一郎

正五位勳三等 前田米藏

敍從四位 正五位 森恪

正五位 島田俊雄

遼西の匪賊討伐
我軍けふ拂曉出動
愈徹底的掃蕩を期す

【奉天廿二日發至急報】遼西地帶の匪賊殲滅に着手することゝなつた關東軍は愈よ二十三日より四台子、田庄台方面を根據とする暴虐飽くなき匪賊を徹底的に殲滅することゝなり、營口駐屯〇〇聯隊と〇〇聯隊と呼應して我が奉天駐屯軍〇〇聯隊は廿三日拂曉出動南下し〇〇方面より匪賊掃蕩を期することゝなつた

匪賊を掃蕩しつゝ 法庫門に入城す
嘉村〇〇の進擊

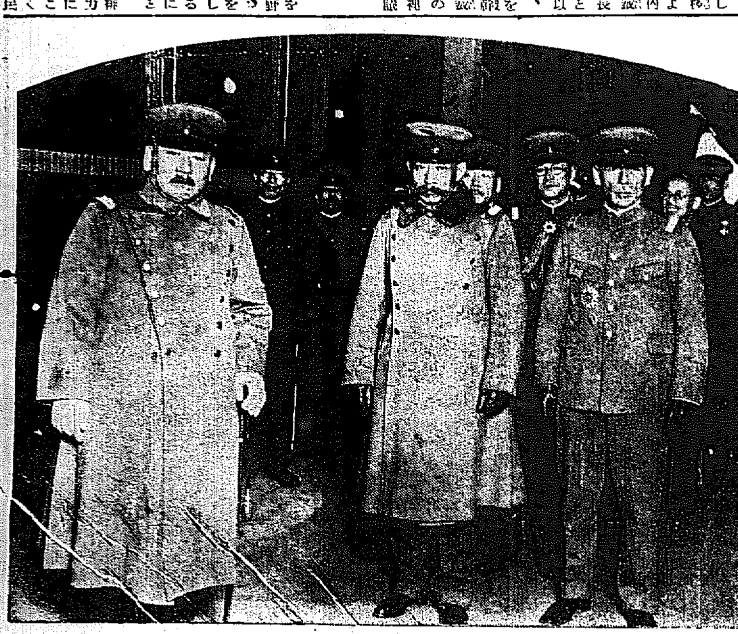
【開原廿二日發電】嘉村〇〇は廿二日午前十時半より急速度を以て進擊を開始し、法庫門東南六キロの地點に到達せるが二千五百の匪賊は我軍攻擊に出て來たので嘉村〇〇は各部隊を散開し、前面の敵に向つて猛烈なる攻擊を加へ第〇大隊と協力連絡し、又飛行第〇中隊は空中より猛烈なる爆擊を加へたので敵は法庫門に向つて潰走、我軍は追擊に移り一擧に法庫門に肉薄、逃げ後れた敵を掃蕩して**正午意氣揚々として敵の本據法庫門に入城した**―法庫門は滿鐵線鐵嶺と打通線彰武の中間にある人口五萬の大都市として法庫縣々廳の所在地である

皇太后陛下 多摩陵御參拜

【東京電報】皇太后陛下は二十二日午前十時半原宿驛御發車、多摩陵に御參拜あらせられ午後二時五分原宿驛御着にて還御あらせらる

閑院宮殿下 參謀總長親補式 けふ宮中で行はせらる

【東京電報】天皇陛下には二十三日午後二時宮中鳳凰の間に出御遊ばされ犬養首相侍立の上閑院元帥宮殿下の參謀總長親補式を行はせられ、次いで金谷前參謀總長の軍事參議官親補式を行はせられる御豫定と洩れ承る



『今後の滿洲をして眞の樂土たらしめよ』
滿洲出張の途昨夜入城の 南軍事參議官語る

【廿二日熊本特派員發】過般の政變にて陸軍大臣の顯職を退いて軍事參議官に就任した南次郎大將は滿洲出征皇軍慰問を兼ね昨廿二日午後六時五十二分龍山驛着、林軍司令官、兒玉軍參謀長、室師團長、岩佐憲兵司令官、大分縣人會その他數多の出迎へを受け入城、直に軍司令官々邸に赴き要談の後總督官邸に宇垣總督を訪ね、晩餐會に臨んだが車中大田まで出迎へたる記者を特別室に引見し語る所左の如く語る

◇滿洲問題に關する軍事行動は一段落をつけたといつてよい、さて今後は滿洲に於て張學良、南京政府と關係のない、赤關係の生じない政府を出現せしめて滿洲を眞の樂土たらしめなければならない、それには奉天はじめ吉林、黑龍省、熱河の東四省の地方政府の確立を計らねばならぬ、勿論張學良の息のかゝつたものであつてはならぬ

◇破壞は一夜にしても足ることがある、然し建設は十年の日子を費してもなほ足らぬことがある、今次の滿洲事變は全く右の一言に盡きる、即ち今まで幾多我が國民の生命を犧牲にしたか判らないが今後はこれ等國家のために殉じたる人々の勞苦を無にしないで吾人は須らく滿洲における福祉建設と治安維持のために最大の努力を致すべきである

◇建國以來我が國は二つの劃期的時代に遭遇してゐる、即ち一は明治維新であり一は今次の滿洲事變の後始末である、諸外國は從來日本の滿蒙に於ける特殊性を餘りにも理解がなかつた。うであるからと云つて何も外國に對して遠慮すると云ふ理由はない。進んでその特殊性を認めさすべきである。聯盟の鼻息をうかがふに汲々たるはまことに嗤ふべきであると云はなければならない

◇要は滿蒙に於て獨立國家であり又地方政府であり、治安維持に任じ得る政府の出現すべきことゝ、我が同胞殊に朝鮮人の働き得る天地を出現せしむべきことである。今次の滿洲事變の後始末として勿論商租權、土地問題は解決しなければならぬ問題だが從來支那官憲のために壓迫され續けた在滿朝鮮同胞のため住み好い天地をつくり上げることは須臾もゆるがせに出來ぬ緊急事である

◇關東軍司令部に官制に伴はぬ統治部が出來たとことは、或はそれが新聞の報ずる滿蒙統制機關即ち滿洲都督の前提となるかも知れぬが、自分がその首腦となるか否かは全然知らぬ。自分としては命のまゝに滿蒙を視察して報告するところに從つて報告するに止まる。そんな譯で大命の如何に依つては新なる任務に就て御奉公するかも知れぬ

◇東中國滿蒙在住同胞從軍館長和田性根中將から在滿同胞の苦しい狀況を聽いたが、自分の思つてゐるところと全く同感である。何んとかしたいと思ふからそのつもりで觀て來る

◇宇垣總督とは着城後すぐ夕飯を食ふ約束になつてゐる。新たなる方針を定める等の重大會見ではない。今まで東京で度々逢つて意見も交換し合つてゐることだ。久振りで懷しい朝鮮の話も出ることだらう。久振りで朝鮮に就たことでもあり、ゆつくりと滿洲でも見て來ることにしよう

尚將軍は昨夜は林軍司令官々邸に一泊し、今廿三日は朝鮮神宮參拜、總督府に伺候、川島中佐、河邊中佐を帶同、午後七時廿分京城驛發にて北行、來月十日頃歸途に就く豫定である

（寫眞は昨夜龍山驛に於ける（左より）南前陸相、林軍司令官、室師團長、後列左より岩佐憲兵司令官兒玉軍參謀長）

重爆機の 寒中演習 時局と關係なし

【奉天廿二日發電】關東軍當局發表 本月下旬から二十日間周水子を根據地として獨立飛行隊第〇聯隊の重爆擊機の寒中演習を實行せるが右は時局と何等關係なきを以て誤解なき樣望む

大藏省券 五千萬圓發行

【東京電話】大藏省では國庫金取支事務の手配りを來たさないやうた爲め廿三日差當り大藏省券五千萬圓を發行した

六百名の匪賊 牛莊城占領
我軍討伐に向ふ

【奉天廿三日發電至急報】廿二日夕刻海城西北方六里牛莊城に六百名の匪賊が聚集して支那公安隊と激戰公安隊を擊滅し匪賊は牛莊城を占領した、急報に接し我が〇〇部隊及び海城守備隊は討伐に向つたが匪賊は頑強に抵抗し我軍は廿二日夜は匪賊と對峙今拂曉徹底的に之が擊滅を期することゝなつた

軍縮會議 延期問題 關係國の態度 注目せられる

【東京電報】駐日英大使リンドレー氏は本國の訓令に基づき過日永井次官を訪問、軍縮會議延期問題につき日本の意向を聽取したがその際リ大使は通牒を手交し犬養首相に提示せんことをもとめたと右通牒の內容は

英政府は會議を延期するは疑惑が生ずるおそれあるを以て豫定の二月二日に開催せんことを望むものであるが、一月中旬に選擧、獨逸大統領改選に間近かく二月二日の開會は事實上不便少なからず

となし、これに就いて日本政府の意向を求めたものでこれに對し永井次官は取敢ず口頭で日本は既に全權を出發せしめた程で勿論延期を希望する理由なしと答へ近く正式回答をなす筈であるが大體英の立場を諒とし二三週間の延期は止むを得めといふにあるものゝ如く、關係各國の態度が注目されてゐる

太平漫語

南前陸相の『重大使命』が問題になつてゐるらしい。南大將は問題にする方がいけないといふ▲しかし、これは問題になるのも無理もなし、南大將のいふのも無理もない▲南大將が『重大使命』を帶びてゐることは初めからわかつてゐる。その『重大使命』が問題になるのは致し方ない。問題にならぬやうな『使命』で、のこのこ滿洲くんだりまで出掛ける筈はないからだ▲だが南大將が問題にする方の勝手だといふのも致方あるまい。そこが重大使命たる所以だらう▲大體において、今日要路の大官が滿洲にゆく以上、それに『使命』がくつゝかぬはずはない。而もその使命は何れも重大ならざるはない▲南大將の場合、世間が特に重大性を感得してゐると同樣に、南大將も重大性を胸に抱んで特に手際よく嗚く必要があるかもしれぬ▲それにしても、南大將と滿蒙都督說、これを大將の『重大使命』と結びつけるのはおかしい▲南大將が滿蒙都督となつてゆくなら本格的の『重大使命』だ。大將は一片の都督說と共にゆくに過ぎない。重大使命の方角はこんな處ではあるまい▲南大將の『重大使命』が南大將の傍にくつゝいてゐると思ふのは間違つてゐる。大將が滿洲へ行つて、東京へ歸つて、それから改めて誰があくものかほんとうの『重大使命』と呪む▲今井田總監が急遽東上した。色々の意味で鮮かな東上振りである。問題は鮮かに東京の仕事を片づけて鮮かに京城へ歸つて來るかどうかである▲京城驛前のホテルで珍しい殺人事件があつた。場所柄なかなかの曲者の仕業と見れる。忙しいもの警察にとつても申し分のない一仕事ではある―

人

◇堀井直吉氏（陸軍省兵器課長）御下賜の御紋章を滿洲皇軍に傳達し歸途京城に一泊、廿二日午前十時京城驛發歸京

◇近藤東一郎氏（醫學博士、城大助手）京大松尾內科に轉勤、廿二日午前十時京城驛發赴任

◇中尾龍夫氏 昨廿二日午後七時入城京城ホテルへ

◇村山道雄氏（財務局事務官）南鮮地方出張中の所昨廿二日午後七時京城驛着歸任

會

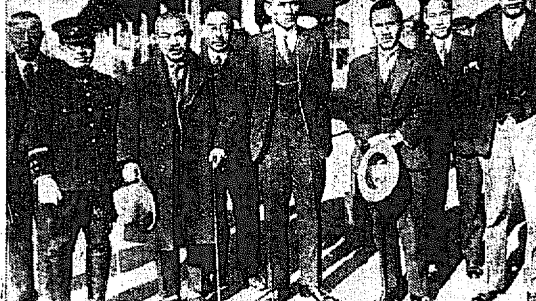
●總督茶會 二十三日午後三時半倭城台官邸に本府出入の土曜會員を招待歲晚茶會を開催の筈

●池田局長招宴 池田警務局長は二十二日午後六時より朝鮮ホテルに本府出入の土曜會員並に同會員を招待、歲晚宴を開催和氣靄々裡に同八時半散會した

●小松會長招宴 小松會長は二十二日午後六時半出入記者を大觀樓に招待新任披露及び忘年の宴を張る

●京城ロータリー倶樂部家族會 本年は京城ロータリー倶樂部創立四周年に際し、同倶樂部では例年の通り市內銀行倶樂部にて二十四日（水曜）午後六時より『家族會』を催すことになつた同夜はロータリー倶樂部の會員の外に總督夫妻、林朝鮮軍司令官夫妻、外國領事團等が出席する筈であるから盛會が豫期される

急遽東上の途にある今井田總監



（左より四人目が總監）昨日大田驛にて

朝鮮米穀應急 資金融通
預金部で決定

【東京電報】第三十六回預金部資金運用委員會は廿二日開會左の件を決定した

一、朝鮮米穀應急資金融通の件

朝鮮における籾及び玄米貯藏者に對する貸附資金に充つる爲めた左の融通を爲す

融通金額 二千萬圓以內

融通形式 殖銀、鮮銀、東拓經由

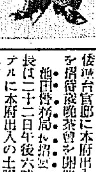
融通利率 預金部融通利率は年四分五厘經由銀行會社の貸附利率年九厘以內

償還期限 一年以內

中風病 ほんとによくきく 動脈硬化 專賣名藥療法

動脈硬化は腦溢血の前驅症

半身不隨、全身不隨舌もつれ、手足シビレきかず步行困難等の中風症に既に罹つて居る人は一度目に發作すると命が危ない今の內に安全に早く快復せられよ ……中風治療法の研究に一生懸命となり遂に一大快聲を得て成功して……助かる人日に月に多數に上り日本中有名になりました ……無代送呈す御申込あれ

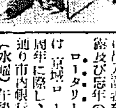


タダアゲル

兵庫縣明石市中町 加古中風藥本家

本年最終大賣出 卸値大奉仕

全國的に大量販賣



關西最製最高級品

大阪市九條通二丁目 仲庭時計店

タイヘイ・レコード

全國一齊發賣 正月新譜拔粹

軍事說明 滿洲事變從軍記 里見義郎
浪花節 南部坂大石の苦衷 吉田奈良丸
浪花節 大石山科の血淚 吉田奈良丸
浪花節 塩原多助 東家小樂燕
浪花節 おこよ源三郎 玉川勝太郎
浪花節 常陸丸 天光軒滿月
浪花節 紀の國屋文左衛門 梅中軒鶯童
浪花節 德川天一坊 京山小圓
浪花節 俵星玄蕃 京山小圓嬢
浪花節 大石と關根の對面 雲井式部
浪花節 三市太郎ヤーイ 宮川松安
浪花節 新門辰五郎 日吉川秋水
ジャズ名 城の月 黑田進
新小唄 名城小唄 南地和歌吉
軍事小唄 噫倉本中隊長 黑田進
行進歌 帝國海軍行進曲 タイヘイジャズバンド
新小唄 酒は淚よ溜息よ 黑田進
流行唄 私この頃幸福よ 井上起久子
新小唄 常世自轉車節 黑田進
流行唄 モダン茶節 タイヘイジャズバンド
流行小唄 どうせ氣儘な女です 天野喜久代
コメディーソング 醉ふて步けば 毛利幸尚 井上起久子
童謠 まりつきの歌 服部悅子
童謠 カッコの歌 河合三四
童謠 時計さん 石井龜次郎
唱歌 オタマジャクシ 小笠原泰子
長唄 鶴龜
流行歌 噫中村大尉 テナー濱口淳
義太夫 先代萩 竹本時之助
落語 初天神
落語 寄合酒
萬歲 くしやみ講釋 笑福亭枝鶴
萬歲 明がらす 砂川捨丸
映畫說明 紅燈ローマンス 砂川捨次
映畫說明 右門捕物帳

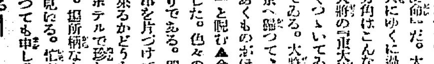
（カタログ進呈） 最寄蓄音器店にて是非御試聽を……

正價（金レーベル 金壹圓 紫レーベル 七十錢 黑レーベル 八十錢 七吋盤 三十五錢）

兵庫縣今津町 太平蓄音器株式會社

高尚新職業 生活安定 難病根治 大分縣西國東上眞玉 自然學院

空氣銃廉價大賣出



農林省公認 命中正確 彈力最強 專賣特許 アイエス號 十五連發

カスミ網

大阪市南區 常盤號銃砲店

社説

經濟界を顧みて（三）
半島の經濟組織整理に一新紀元

半島經濟界もまた多事多難であつたといはねばならぬ。もとより難說すべきことも數多あつた。そのうちにありても最も重要なる意義を有するものは、五月廿日、朝鮮取引所令の公布を見たことである。永い間の懸案たる取引所制度の改辯として幾多の紛糾を見たが、これに對する方針の基礎が定められ、まことに劃期的のものである。九月十一日には取引所令施行規則等の各府令が發布され、且つ認可設立を發許し得べき場所として、證券の取引所は京城一ヶ所に、商品の取引所は當分仁川、群山、木浦、大邱、釜山及び鎭南浦の六府に限られることに、當局の意思のある所が明かになつた。同時に今井田政務總監は小杉京取、荒井仁取兩社長を招致して『合理合法的ならば經濟合併を進めても可なり』といふ好意ある言明を得た。こゝにおいて兩取社長は過去六年間仁川側の反對、府民大會、陳情その他あらゆる戰法の猛烈なる反對に惱まされつゝも、合併を朝鮮取引所政策の最高理想であり、兩社の局面打開策として最善の方法であるとして目的達成のため邁進してゐたが、一層力を得て、合併契約書の作成に著手し、十月六日京取臨時總會は臨時多數を以て可決し、仁取臨時總會では假決議に終つたが廿五日の總會において追認された。然るにあくまで合併を阻止せんとする兩社反對株主の合併無効訴訟は四件に達し、合併の前途に一抹の暗影を投じてゐる。無効訴訟が如何に決定されるかはもとより臆測を許されぬが、株主の大多數が合併に贊同し、且合理合法的に申請してゐるので、兩三日中には內認可される運行きにある。

◇六月九日には朝鮮無盡業令の制定と朝鮮信託業令の改正とを見た。信託業令に於ては、信託に名を藉る不正金融業者の取締の徹底を圖ると共に、信託業の健全なる發達を期し、信託四十余社のうち殆どが統合されたもの僅に五社で、如何に當局の方針が統制主義であるかを示し、經濟機構整備への大飛躍と見る可きである。また改正無盡業令に於ても、朝鮮の實情に則してその健全なる發達を助長すること、掛金者の保護を十分ならしむること、庶民金融を圓滑ならしむることに努めてゐる。

◇また七月十七日には朝鮮農業倉庫令が發布された。鮮米の輸移出が季節的に偏る傾向し、その結果面白からぬものがあつたが、鮮米の月別平均移出を期するため、各地に倉庫を建設すると共に本令が發布されたもので、利用が漸次激增し、着々と目的に近い成績を收めつゝあることは特筆大書すべきであらう。

◇兩取問題と相竝んで過去五年間紛糾し、昨年五月の鮮鐵運輸成立以來、合同、非合同に分かれて紛擾なる政爭を續けた小運送問題も加藤鮮銀總裁の斡旋により五月上旬圓滿に兩派の合併大綱の調印を終へ、八月に第二次合同、九月に第三次合同を終へて、一般荷主の便益を增進しつゝあることは、過去の混亂、荷主の不安が甚だしかつただけに一層祝福すべきものである。

◇その半面において憂慮すべき諸問題を提供してゐる。減俸問題が捲き起した購買組合設立問題もその當座こそ中小商人を窮迫の淵へ陷れるものであると、反對の聲高く、中小商人も物價引下げとサーヴイス改善に努力するものと思はれたが、購買組合も中小商人の自覺もいつしか龍頭蛇尾性を發揮してしまつた。然し最近益々火の手を高くして來た火保料率引上げ反對及び電氣公營問題は純然たる經濟問題の域を脫し、今や重大なる社會問題化して來た。火保協定會社が突如最近における罹災率の昂騰と各會社の經營難を理由に、一時に急激なる引上げを十一月一日發表し十二月一日から實施したことは、商工聯合會、商工會議所、卸商聯盟會、商工協會等の激怒するところとなり緩和方を要望した。然るに協定會社側では撤廢その他に名を藉りて容易に誠意を示さず、反對輿論は益々白熱化して兩地總代會も蹶起するに至り、府民大會が廿四日開かれやうとしてゐる。しかも數字的に檢討するときは或る程度の引上は已むを得ないものがあるに拘らず、斯くの如く大衆を激昂せしめたのは引上率が余りに無謀なること、被保險者の諒解を求むる上において全く誠意のなかつたこと等によるもので、たとひ理由は正當にせよ、その實行方法において不誠意なるときは結局蹉跌に終ることを、高價なる犧牲を拂ふて經濟界に敎へてゐる。

◇電氣公營問題の惡化は、一層憂慮すべきものがある。電氣調查委員會が半島電力統制の大方針から電氣企業者の羅針盤となるべき大綱を答申し、更に政務總監が電氣事業においては公營を不適當とすると意見を發表したのはいづれも朝鮮における電氣事業の健全なる發達を遂げしめ、國利民福增進の意圖から出發したものである。然るにたまたま電氣公營の實現に邁進しつゝあつた各府、特に京城及び釜山の府會議員をして自治機體を無視するものなりと絕對反對せしむるに至つたのはまことに遺憾千萬である。府會議員が自治體の權限に關して云々するは經濟問題の立場をはなれてをり、またあくまで公營實現に邁進せんとする熱誠さにはわれらも敬意を表するが、その道程において過つてゐる點があるのではなからうか。經營の心持知らずといふことがある。むきになつて憤る前に三省四思を求めたい。

◇然し鐵道、殖產、山林、內務各局部の綜合による北鮮資源開拓計劃の樹立、產金增加事業の進捗、窮民救濟事業の著手等、明日への發展を約するものとして祝福すべきものの多いとも、昭和六年の半島經濟界が多事多難であつたゞけに一層喜びを禁ずるものである。

統制賣の後始末は當然現內閣の責任
井上前藏相から一札入れてある　正金側の言分

【東京電話】正金銀行の賣持吾末決濟分一億七千六百萬圓の處置に就ては一億二千萬圓を預金部所有外貨公債を利用しこれを差引たる殘額五千萬圓の處置が問題となつてゐる、しかして正金は現政府の政策からして正貨現送による決濟は最も好まざるところであるが、正金の統制賣りについては積極的に正貨現送により決濟するやう井上前藏相より一札を入れてゐるので正金は內閣が代つても必要の場合現送が特許さるべきものであり、政府の政策により行つた統制賣りの後始末は當然政府においてなすべきものであると稱してゐる　これに對し日銀も再禁止は行つても必要の正貨は出さねばならぬと正金の主張を支持してゐる

井上前藏相聲明
正金の弗賣持に關し

【東京電話】正金の弗賣持殘高一億七千萬圓の善後處置問題は俄然各方面の視聽を集めてゐるが、當の責任者たる井上前藏相は二十一日左の聲明を發した

一、前內閣が正金に莫大な爲替賣持を行はしめたのは九月英國の金本位制停止以來で、若しあの時弗賣防止を行はなかつたならば爲替崩落し夥しき正貨が流出したらう

一、問題の賣持殘高はその性質上二つに分けねばならぬ、その內一億二千萬圓は解決濟で未解決分は殘りの五千萬圓なり

一、若し金輸出禁止が行はれてゐなければ國資金の手詰りから大口の解合が開始され年內には八千萬圓が解合となつて現送なしで解決する目算が明確であつた

一、しかるに問題となつたのは現內閣の金再禁止の仕方如何が問題となる、卽ち現內閣は何等の準備なく行はれたことである

一、自分が正金の損失に對し一札入れてゐると傳へられてゐるがそれは大きな間違ひで、自分は飽くまで金本位制を維持するといふことが前提となつてゐるので正金の損失云々は起つて來ない、政府が再禁止をしたからこそ正金の損失が起つて來た譯である

高等科通信生卒業式を執行

遞信局遞信員養成所では十二月廿三日午前十時半から曩て養成中であつた高等科通信生十名に對する卒業式を執行することに決定した、因みに右高等科通信生は卒業後直ちに鮮內の主要郵便局に配置せられ通信現業の第一線の事務に從事するものである

三頭堡に於ける我軍の夜營

京城延べ市場の成行は益々不安
取引所令實施を前に

朝鮮取引所令の實施を目前にして過渡期的存在たる京城延べ市場の今後に對しては、當業者はもとより關係各方面においてもその成行不安視されてゐる。卽ち朝鮮取引所令實施期たる來年度よりは法令の建前より差金賣買は取引所においてのみ許され、それ以外の市場においては總て禁止さるべき事となるから、延べ市場の現在の機能は破壞されるべきである。しかし正米市場規則に準據して明一ケ年中の市場存續を認められてゐるが、市場存續を認むる事は取引の現行機能をも認むると見ねばならず、市場關係者は先途をいちぢるしく懸念してゐる。市場當事者は當局の手心を期待してゐるやうであるが、本府商工課においては明言をさけてゐる模樣である

電話交換業務開始

江原道江陵郡注文津は朝鮮東岸における有數の漁港地で當該地方における物資の吞吐港として近時發展著るしきものがあるので遞信局では同地郵便所において市內電話の交換業務を開始することゝしこれが工事中であつたがその竣工と共に昭和七年一月一日から交換業務を開始することとなつた

十一月中 塩販賣高
前年より增加

專賣局における十一月中の鹽販賣高は六千百五十三萬二千百三十三斤、この金額五十三萬四千七百二十二圓で、前年同月に比し數量において一千二百九萬八千百六十二斤、價格において九萬三千六百九十二圓の賣上增加を示してゐる　尙ほ販賣區別は天日鹽六千百五十萬八千七十斤、食卓鹽二千五百九十八斤、精製鹽一千四百六十五斤で各所別成績は新義州三百十三萬三千八百十六斤、鎭南浦四百四十八萬八百九斤、五萬四千五圓、仁川二千二百二十八萬[illegible]斤、[illegible]圓、群山八百[illegible]斤、木浦三百四十一萬[illegible]斤、[illegible]、釜山一千百九十四萬六千二百七十斤[illegible]

滿洲事件談話會……（5）
聯盟とは
國際的關係が眞の平和を招來が目的
城大總長　法學博士　山田三良

【上】

今日諸君が國際聯盟協會を御開きになることは泉敎授から御知らせがあり、私も出席することになりましたが、丁度人がきてをつてこんなに遲刻致しました。また長くをられませぬが、諸君が國際聯盟の精神を研究せられ、またこれを普及せられるといふため、かくの如き會同を御開きになるといふことは誠に喜ばしい次第であります

私は國際聯盟創立以來から、日本における聯盟協會の創立に多少盡力したものであります。丁度日本にスにをつたのでありますが、向ふから日本において聯盟協會の創立せられることを日本官民の間に要求しまして、向ふに滯在中に漸く出來たのでありました。それ以來歸朝いたしましてからも日本の聯盟協會のためには、理事の一人として多少貢獻して居る次第であります。

◇聯盟協會が各國に出來ましたのは、丁度一九二〇年であります。日本の聯盟協會もその時に出來た譯でありますが、その少し前にパリ講和條約が出來まして、それと共にイギリス、フランス聯盟協會といふやうなものが出來かけたのであります。しかしまだほんの卵のやうなものでありまして、形をなして居らなかつたのであります……それは一九一九年の一月に、國際聯盟協會の國際的會合といふものがブラッセルに開かれることになりました。その前に第一回を英國に開き、第二回はパリに開くといふことでありました。

頭はまだ少しも組織立つたものはどこにもないのでありますけれども、英國だけは多少組織立つて居りましたイギリスの國際聯盟のユニオン、かういふものが多少組織立つてをりましてそれは余程發達したものでありますが、フランスにおきましては、少しの指導者が居るだけで、實はまだオルガニゼーションが十分でなかつたのであります。ところが第三回におきまして、日本もかういふ聯盟協會に入らなければならないといふやうな要求が出てまゐりましたが、大體これは今泉敎授の御話にもありましたやうに、當時山東問題がパリ講和會議における重大問題となつてをりました。そして今支那の外交部長になつてをります顧維鈞がその時代支那の代表者として大いに活動してをつた時であります

◇私がパリに滯在してをりまして過般南米の人から聞きますところによると、來月早々ベルギーで第三回の國際的の會合があるが、あなたの方から誰か行くのであるかといふことであります。私は、さういふことは少しも知らないが、それは一體どういふ會合であるかと訊きますと、その會合は第三回の國際聯盟協會の會である。國際聯盟の發達を圖らんがために各國民が相協力してゐるのであるが、第一回はロンドンでほんの形ばかりで、第二回はパリにあつたがこれも別段問題がなく、たゞどういふ風にこれを將來組織するかといふことであつた。然し今度の第三回には支那が山東問題をこの聯盟協會に提出して決議を求めるといふことになつてゐる。だからあなたの方からもどなたか御出でになるであらう

展望臺
黑頭漢
木堂翁復活

◇政治家の出所進退、世にこれほどむつかしいものはない。殊に政黨政治家の進退において、その然る事が分る。

◇政策……商人なればつまり看板である。よしその政策が間違つてみても、大衆の輿論といふ船の動きやうによつては、その政策を固執する必要がある。けれども、時代の動きが、その政策にのつて來ぬとみた時、素早くそれをなげすてゝ、またけろり閑と忘れてその時代の動きにのつて、臆印を換へねばならぬつらさ。要は潮どきを知ると、知らぬとが、政黨の落伍者をきめる。

◇何の事はない、政治は投機である。投機——デリケートを摑んで、それを縱橫自在に駆使する。大政治家の行藏は、昔からすべてそれだ。此摑みそこねた者が敗殘者、此摑みたものが勝利者。これを過次の政變にみると、犬養さんが勝利者、若槻さんが、いや安達さんがそれを與へたといふよりも、犬養さんが政機を捉へたといふ論斷になる。

◇その犬養さんは、政界の破產者として余りにも有名だ。犬養さんが政黨を率ゐると、その政黨はだんだんに痩せ細る。やせ細つて遂には逃げ清のみが殘る。その間の除外例——變物ばかりが殘る改進黨、進步黨、國民黨、革新俱樂部に轉々した犬養さんの行動は一貫して擬態政治の破壞史であつた。

◇鼻れ口を開ければ曰ふ。藩閥倒すべし、閥族は憲政の賊である。鼻れ口を開けば曰ふ。自由黨は國家の賊である、自由黨居らざる可からず。鼻れ口を極めて曰ふ政友會は國民の敵である。政友會倒すべし、政友會埋べしといふ如く、いまの犬養さんは第一に先づ藩長士中心の藩閥內閣に敵對し、次に自由黨、その後身たる政友會を眼のかたきにし機會ある每に反噬肉薄搏擊した。その犬養さんが、どした風の吹き廻しか急に其の一族郞黨と共に、敵黨政友會の軍門に降伏をしてしまつた。しかしてその口實は、郞黨の身のふりかたの爲だといふ。政黨政治家の惱みが卽ちそこにある。

◇かゝる間に、政友總裁は、しばしば鐵道も代り、登場人物も變つた。犬養さんも、偶然の偶とはいひながら推されて、その暫定總裁になつた。偏不適の世間は木堂老せりといつた。

◇然るに、時は意外にもその暫定總裁に、今や大命降下して內閣總理大臣の椅子を彼に偶與する事になつた。人の運といふものは、全くどこにあるか分らぬ。如何に剃刀のやうにきれて、俊敏革のやうな犬養さんでも、豫じめかうなるべしとは知らなかつたに相違ない。

◇人窮といへばさうもいへるし、至誠事といへば人窮でもある。偶く今次の犧牲[illegible]犬養さんの組閣は[illegible]

◇とに角、政界の落伍者たり、又敗殘者たりし七十七翁の犬養さんが、こゝに立派に復活したのである。大命降下するや、非常なる急テンポで、しかも大半總理級の人物ばかりで、あッといふ間もあらせず、雁首を揃へた手際のあざやかさは、新黨の未だ老耄せざるを證して居る。

牽勢米價
米穀委員會では一月に改訂意嚮

【大阪電報】二十一日の米穀委員會において新年度米價は最高二十四圓四十七錢、最低十六圓三十錢と決定しかつ第二回買上げの不足米買直しには觸れなかつたので一般をして失望せしむるに至つたが、この牽勢米價は十一月の物價指數から割出されてゐるので、十二月の物價指數が判明すれば來年一月には改訂する意向なる故、相場の深押は困難視されてゐる

大小麥優良品種普及狀況

昭和六年における大小麥優良品種普及狀況を調査するに、大麥優良品種にありてはその作付段別十六萬四千四百二十七町八段步、收穫高六十八萬二千二百七十七石にして大麥總作付段別に對し一割八分二厘、同收穫高に對して二割一分五厘に當り、これを前年の實績に對照すれば作付段別において一萬二千二百二十二町九段步（八分）、收穫高において十四萬七千八十二石（九分六厘）それぞれ增加し、又段當收量は一石二升三合にして在來種に比し一斗九升（一割八分六厘）の增收である。小麥優良品種にありてはその作付段別四萬一千四百七十四町步、收穫高二十萬九千七百三石で小麥總作付段別に對し一割二分四厘、同收穫高に對し一割五分に當り、これを前年の實績に比較するに作付段別において四百七十六町步（一分一厘）收穫高において四千八百九十八石（一分九厘）とそれぞれ減少し、尙ほ段當收量は六斗一升九合にして在來種に比し一斗一升五合（一割八分五厘）の增收である

京城米取出願
道へ進達さる

京城穀物商組合長瀧野藤太郎氏より提出の京城米穀取引所設置許可願は十二月十六日付京城府に提出してゐたが二十一日京城府より京畿道廳に進達した

◇株式◇
大株短期引跡

大新	七十七圓八〇	（不變）
鐘新	九十六圓五〇	（五十錢高）
日產	二十七圓七〇	（不變）
東新	百六十一圓丁	（四十錢高）

◇期米◇
各地期米後場止

下關三二、五七▲桑名十一番不申十二番不申▲名古屋三三、九八▲金澤二〇、三九▲熊本二一、一七▲大阪最終氣配三十一錢（一錢高）

仁川期米本玉表

中限賣方　丸ウ四、五〇〇丸ス三〇〇丸玉一、三〇〇金メ一、〇〇〇
同買方　丸福四〇〇〇丸六、一〇〇丸マ六〇〇
先限賣方　丸ス三〇〇丸玉二、一〇〇金メ二、五〇〇
同買方　丸福一、〇〇〇丸ウ七、三〇〇丸九、九〇〇丸大二、二〇〇丸マ三、五〇〇

仁川穀物出入（廿二日）

到着	籾俵	三、二三八〇
	同叺	四、二四六〇
	玄米	五、二六〇
	白米	一五、五七六
	大豆	三、二六〇
移出	白米	一五、一一八
	玄米	三、九八三
	叺入	一、五〇〇
	大豆	二、三三四〇

慢性淋疾には
この化學的療法
永年の痼疾も簡單に一掃　多數の患者悉く好結果

淋病は慢性になると治療がむつかしいために癒らぬものと不安ながらにあきらめる者が多い、それは實に誤つた考へで甚だ危險なことである。そのまゝ放置してその病氣を治療せないと種々の病氣を惹起すものである。即ち副睾丸炎や副睾丸炎、輸卵管炎、卵巢炎、腹膜炎が淋菌の浸入によつて起り得るし、その他男女とも淋菌のために膀胱カタル、直腸炎、關節炎、筋炎又は心臟內膜炎までも起して**生命にかゝわる**ことがある。であるから淋病に罹つたら自重して姑息の療法をせず合理的な化學的療法を行ひ、充分に根治の療法をとらねばならない。

凡て淋菌は特に慢性になるとその病源たる淋菌が尿道の粘膜に深く喰入つてその上に薄い膜を被つてゐるのである。であるから從來の洗滌、注入、內服等ではその粘膜の表面のみ作用して深部の病巢まで浸み込まないから幾度やつても治らぬもので、徹底的の效果は期待出來ぬものである。

淋病は膿が止まつただけでは全治でなく淋菌が奥へ隱れたゞけである。その證據には酒でも飮むか運動が過ぎると又直ぐ膿が出て來るので分る。であるから根本的に癒すには、どうしてもその深く喰入つた淋菌にはたらく藥を撰ばねばならない。そしてそれが長い時間はたらけばそれだけ一層有効なわけである。普通の注入法だとその効力はその注入の間のみで甚だ短い時間しか作用しない、從つて確實な效果を得やうとするには每回十分間以上にわたる注入を一日五回乃至十回くり返さねばならない。それもその都度藥液が出ないやうに尿道口を押へてゐなければならない。實に不便で厄介なことである。然も藥劑の刺戟によつて痛みを覺ゆることが多い、これは言ふべくして實際上行ふことが出來ないものである。又座藥はこれらに比べて大なる持續性があるが脂肪質を含んでゐるので有効成分が割に少量でその効力も脂肪に遮られて直接尿道の粘膜に淋菌に作用することが出來ない缺點がある。試みに水を入れたコツプに坐藥を投入してその溶解度を見てみるとなかなか溶出しないでもわかる。

化學的療法

これに反してウラルゴールは脂肪を含まない尿道挿入藥である。極く薄い膠やうの管にウラルゴン銀といふ深く浸み込む藥素と混和してゐる藥を入れてある。これは淋菌には非常に强い殺菌力をもつてゐて少しも刺戟がないのみならず痛みがない。このウラルゴールを尿道に挿入すると體溫にて徐々に溶解しウラニン銀が尿道粘膜に作用し深く浸み込んで病巢の部の奧にある淋菌まで作用するのである。そして放尿時まで作用してゐるからその時間は極めて永いと言はねばならぬ。卽ち就寢前放尿して後本品を尿道へ挿入して置けば一番都合がよいわけで充分作用することゝなる。その使用は實に簡單であるから旅行中と雖も手輕に人知れず治療が出來る實に理想的な藥劑である。

背木博士はウラルゴールが安全で便利で有効確實と推奬せられ、田谷博士は女子淋疾に、北川博士は男性淋疾に、倉田博士は他の治淋藥に比し格段な長所のあることを實證されてゐます。その他知名の專門醫家が權威ある專門の醫學雜誌に多數の患者に使用し殆ど凡てが好結果であることを發表せられてゐる。ドイツ大學の有名なブルツク博士はこの療法は二週間にて淋疾は癒ると明言せられて居ります。

淋疾に惱める人は先づ第一に本劑を試むべきである。決して期待にそむくことはないであらう。

文獻は御申越次第進呈す。

種類包裝、ウラルゴール長管十本入一箱金貳圓、中管十本入金壹圓八十錢、短管二十本入金壹圓五十錢。

男子は普通初め中管一箱を用ひて長管を使用す。短管は女子子宮頸管用であつて又男子淋病豫防劑に使用する。即ち疑はしき性交の後に使用するのである。これにて完全に淋毒の危害より遁れることが出來る。

日・英・米・佛・特許

合理的な化學的療法

是で癒つたのだと再發はしない

治淋新藥　ウラルゴール

本劑は尿道挿入藥である。挿入後間もなく溶解して强力の殺菌性を有する內容粉末は平等に尿道粘膜に付着し長時間最も有效に作用するから其の效果の大なる事は到底從來の洗滌、注入、若しくは內服劑等の及びもつかぬところである。尿道粘膜の深部まで作用して根本的に淋菌を死滅させるから是で癒つたのだと再發はしない。

各地一流藥店に販賣せり。

說明書進呈す

價格（長管 一〇本入 二、〇〇　中管 一〇本入 一、八〇　短管 二〇本入 一、五〇）

東京市日本橋區本町　友田合資會社

他の肺病藥の追隨を許さぬ權威ある……この

諸種の立證

患者への正しき指針

從來、肺病藥と稱して發賣せらるゝもの雨後の筍の如く數多あるも殆ど總て一時的にして眞に特效あるもの未だ甞て見ず、かの注射療法も既に效果なきを認められ、その他の單なる榮養劑や一般の何等立脚なき治肺藥に至つては、たゞ徒らに患者を迷はしむるに過ぎないものばかりである。これ程惡心に堪へないものがあらうか。

抑も肺結核は最も執拗な恐るべき症狀を持つ疾患であるからその治療には充分なる藥品の選擇が最も必要である、すなはち詳細の信頼すべき實驗の上に指針を求め、その藥品の選擇を誤らぬ樣にせねばならぬ、現在肺病藥中錠劑レンゴールの如き權威ある幾多の實驗を有するものは他にありや、速かに本劑を服用してその效果を見られよ。

主藥レンゴールは本年六月十日安達內務大臣、赤木衞生局長臨席の下に開催された日本醫學衞生界の權威者列席、內務省衞生局主催の國產優良藥品と共に讃ふべき國產優良藥品として推奬されたものであつて、その治療成績は決して試驗管內や動物試驗にだけ現はれたものではなく、臨床醫家の著明な效果に就ても既に三十名の專門醫學士が實驗の上推奬されたものである。

更に各大學病院、各地官公立病院及び赤十字病院、國立療養所その他公私大病院等に採用を求められその藥效を認められてゐるのである。

その主藥を一層强力化せる錠劑レンゴールは果して發賣以來一度服用した患者は效驗明らかなるため追加の註文殺到し日々に品切れの狀態である。

また本品の本邦たる獨、英、米諸國へも輸出されてゐる此點の事實は本劑獨特の卓效が他藥の追隨を許さざることを明確に證示すもので正しき指針である。

治肺作用强力なる　錠劑レンゴール

肺結核　肋膜炎　腺病質　結核症　に因る食慾不振　下痢、胃腸障害　其他一般結核性疾患

◇錠劑レンゴールは効力絕大なる主藥レンゴールの作用を更に一層强力ならしむべく强壯なる合理的補佐劑を配合したもので、其の主成分は胃に何等の惡作用も與へず十二指腸に於て初めて徐々に分解し、腸より吸收されて血液中に組織中に深く浸透するや堅牢なる被膜內に潛む結核菌に直接作用して菌の撲滅を計る强烈な作用を發む

◇卽ち錠劑レンゴールは病的なる結核菌を撲滅し、組織の再生新陳代謝を治癒し、體力の增進を來すところの藥物の作用によつて、全身的に結核を根治すべき卓效を有する最新强力の新療法藥である。

◇加之患者の常に憂ふるところの食慾不振を回復して、體に榮養を增進し、體重を增加す

◇斯くて漸次結核病巢を浸潤して治癒して行く、故に肺病はレンゴールの服用によつて必ず治ると斷言しても憚らないのである

肺結核徹底治療藥　錠劑レンゴール

【價格】八〇錠入 壹圓　二四五錠入 五圓　五七〇錠入 拾圓　一二三〇錠入 貳拾圓　（徳用）一五〇錠入 [illegible]圓　三四五錠入 [illegible]圓　五八五錠入 [illegible]圓

◉全國藥店に販賣す

万一品切又は直接御希望には御送金次第急送す（送料無料）

御申越次第　實驗報告抄錄　一　進呈（要郵券二錢）

發賣元　富松武助商店　大阪市西區靱南通一丁目　電話土佐堀七七二番　振替大阪八三八八番

出張所　東京築地上通四ノ三九　電話京橋山九二五八

法人登記公告

[illegible]　京城地方法院　小原支廳

商業登記公告

[illegible]　全州地方法院　井邑支廳

法人登記公告

[illegible]　海州地方法院　新溪出張所

法人登記公告

[illegible]　全州地方法院

法人登記公告

[illegible]　平壤地方法院　江東出張所

法人登記公告

[illegible]　平壤地方法院　永柔出張所

法人登記公告

[illegible]　京城地方法院　水原支廳

法人登記公告

[illegible]　昭和六年拾貳月拾八日登記　京城地方法院　任實出張所

法人登記公告

[illegible]　平壤地方法院　鎭南浦支廳

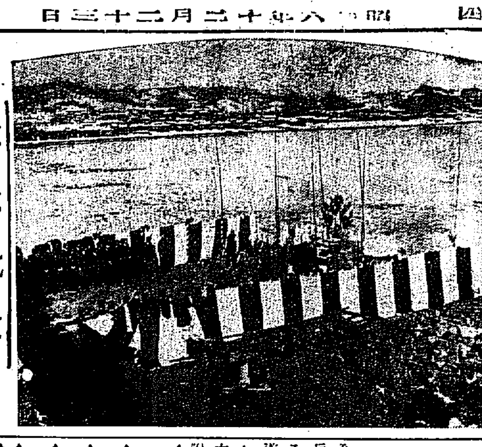
法人登記公告

[illegible]

商業登記公告

株式會社[illegible]取締役[illegible]　昭和六年拾貳月拾九日登記　[illegible]地方法院　遂安出張所

東京市澁谷町大山參番地　株式會社[illegible]（變更）[illegible]　右昭和六年拾貳月拾貳日登記　平壤地方法院　鎭南浦支廳



城津漁港修築起工式々場

咸鏡北道

城津漁港修築工事起工式
十八日盛大に擧行

城津漁港修築工事の起工式は豫定の如く十八日午前十一時旭町海岸において擧行された　これより先知事代理の李農務課長をはじめ土木課長、清津土木出張所長等の來賓を先頭に關係者を突いて集する者曾者二百余名。由川工務所主任の手により起石を祝賀。齋主知事の玉串奉奠あり次いで知事代理の式辭郡守代理及邑長、期成會長、各職者代表、來賓代表の祝辭の後、齋主式典終了を知事に告げ一同神酒を頂き零時四十分散會直ちに祝賀會場たる昭和樓内演舞場に入り祝宴あり宣目邑長の挨拶來賓代表として李邑興氏謝辭を述べ酒宴に入るかくて内鮮美妓の余興に宴酣となりし頃宣目氏の發意により萩原氏から過日上城木府へ陳情の經過を報告し併せて城津將來の發展を述べ、同じく北川氏これに代つて政廳がもたらすであらう城津への福音を往する旨を述べ、宣目氏をして内閣當局への陳情に盡力した旨を問へば一同に成し、城津の萬歳を三唱し極めて盛會裡に三時半散會した（城津）

市中はお祭氣分
夜に入つて益々賑ふ

十八日歴史的擧行日和に惠まれた城津漁港修築工事起工式の盛況を祝し洋館たる旭町附近一帶には萬國旗とアーチによつて飾られ、家には國旗を揭げ、さながらお祭氣分に浸り道行く人々の顔にさへ喜びの色が見える。水產王國たる咸北に誇る唯一の漁港としての城津へのスタートは斯く輝かしく切られた、當日は夜に入つて益々賑を呈し旭町に設けられた大裝飾のイルミネーションの輝き、パッと照り出せば、旭町清津會館においては、各種の余興に打ち興じ、城津の夜は徹宵喜びに浸りた觀があつた（城津）

戰病死者追悼會

滿洲派遣戰病死の將士及び在鄕軍人の追悼法會は城津各宗寺院及び城津在鄕軍人分會主催のもとに二十日午後一時より本願寺において分會員百余名出席賛成有志多數參列のもとに執行された（城津）

大豆暴騰す

政變により〻穀物價は著しく騰貴したが城津特產の大豆相場は去る十一日は一等十二圓、二等十一圓三等七圓八十錢であつたのが二十日には一等十五圓二等十二圓三等十圓と暴騰を示し市場よりの出廻りは先落を見越してか出穀止め期としては出盛りして居る狀態である（城津）

全羅南道

共同井戸に補助

全羅南道衛生課では保健衛生上井戸の改善を奬勵し道内各地における共同井戸の新設又は改善に對し補助をなしつゝあるが本年度第一回補助金八百六十五圓を左記十三ヶ所に十六日附にて交附した（光州）

▲求禮郡、土旨面五貴里、内山面内山里、長文面竹嶋里、馬山面沙圖里
▲光陽郡骨若面黄吉里、玉龍面龍谷里、多鴨面錦川里
▲麗水郡栗村面月木里、麗水邑佐十里
▲高興郡過驛面南陽里、南面石鳳里
▲和順郡東面茶精里
▲羅州郡細枝面五峰里

後家を騙す

光州邑明治町五丁目朴今龍（四〇）は數年前同町朴福德（四七）といふ後家と内縁を結び同棲してゐたが朴は本年春頃より他に情婦をこしらへ何とかして福の金を捲き上げんとしたが遂に去る十月二十日福の實印を盗み出し福德所有の垈三十六坪と建物一棟を抵當とし光州府南町小田某より金百三十圓を借り出して何れへか逃走した福德は實印のとに氣付き調べて見ると實印を濫用して自分の土地を抵當にしてあるとを知りその筋に届出たので目下朴は文書僞造詐欺として一件書類を檢事局に送り同局において朴の行方捜査中である（光州）

慶尚南道

火保協會の不誠意に不滿
照會を發しても回答せぬので
釜山會議所怒る

火保料率の引下げについて過般東京の火保協會に對し強硬な照會を發して回答を促した釜山商工會議所では其後何等の通知に接しないので協會側の不誠意な態度に頗る不滿の色があり若し往年としての時日を經過する如き場合には會議所としての面目は全く丸潰れの結果となるので料率引下げ運動に關して目的貫徹の爲めに強硬な意見を抱く新議員も生じ漸次硬論を動かす機運となつた、殊に改正火保料率の過當を認識してゐる商工業團體ではこの際あくまでも全部的興論を背景として反對運動を徹底的に遂行することを熱望してゐる關係上會議所側も近く協會の不誠意を糾彈し併せて料率引下げに何等か具體的の反對方法をとつて邁進することになるらしい（釜山）

府立病院の赤字
五千圓缺損

明年度の豫算編成にさし迫つた釜山府財政は緊縮時代に遭遇して編成難を傳へられてゐるが府營事業の一たる府立病院の經營において六年度に約五千圓の缺損を生じ年度末迄に十萬圓の經費をもつて經營される府立病院としては相當節約を盡つた譯であるが府について長係主任は左の如く語つた（釜山）

府立病院の赤字五千圓は本年五月より一般の不景氣と物價下落に基いて府内の私立病院に率先して醫療を平均八分の値下げを斷行した理由と財界不況の結果外來患者に影響した二つの理由によるものであつて府立病院の立場より見れば經營に應じて多少の損失を見越しても一般府民の保健と衛生の點に出來得る限りの機能を發揮する必要があり營利を目的とする存在でない以上止むを得ない現象である

歲末警戒で留置場繁昌
盜難激減

歲末に這入つた釜山署では引つゞき全署員をあげて交通取締、犯罪防止の警戒にあたつてゐるが本月初より廿一日までの間に釜山署員の手に引掛つた浮浪者、窃盜容疑者は一日平均三十五名程度であつて留置場も七十名を下しその外に交通違反の件數は三百余件といふ盛況さを見せた大晦日までには更に加速度的に增加し留置者も定員百二十名を突破する見込みである、釜山署員が全力をあげて歲末警戒に努力する結果十一月まで一日平均十五件内外の盜難届けがあつたものが最近では六七件に激減してき面に効果の多大なることを立證した（釜山）

滿洲は左程寒くない
戰地歸りの兵士の自慢話と同情の余り大袈裟な報道だ
奉天からの便り

釜山府廳勤務の某氏は去る十日から奉天に出張中であるが最近釜山の知人に宛て大要左の如き書信を寄せた（釜山）

【前略】奉天の寒氣は大した事無之翻面北滿洲方面より幾分寒しと一般に申し居り候連日晴天にて心地好く候日露戰役時は丁度七年に一同つゝ來る寒い年に當りたるとの事に候この時の寒氣が内地に宣傳せられ滿洲は寒い處との感觸を與へたかと考へられ申し候又戰地歸りの兵士の自慢話の寒さ話と新聞の將兵に對する同情の余り大袈裟に報導するので實質より餘程隔り却つて内地人をして滿洲渡航の志を鈍らしむる虞なきにしもあらずと存ぜられ申し候、皆樣決して甚程の事は無之曠漠たる原野は見果てもなく、僅か計りの土地に生活困難を訴へつゝある徒の發展地として絕好の地に候、目下は殆んど治安維持せられ時に不穩の匪賊等有之候も支那人等は日本軍に撤退せられては又馬賊同樣の兵隊に來らるゝ故逆りきれぬと申し居り候全く支那の兵隊は國民の保護どころか國民の敵にして唯一の權力者の武器に過ぎず候、その武器も甚だ怪しく金により彼等は得意の寢返りと參り候是も亦無理なき事に候彼等の募兵は面白く貧民窟に參り苦力（勞働者）にして雇手のなきよく〲の餘り者をかり集め居り候然して銃等も手渡す時は持ち逃げする故練兵の時とか以外は取り上げおく模樣に候は面白く候然らざれば早速銃を持ち逃げ馬賊と化する模樣に候

田舎に馬賊の橫行は又想像以上にて數日前より新民方面に賊多くて其地住民は皆奉天に避難仕り候

支那の兵隊は給料を渡さずば直ちに馬賊になる、門番（步哨）に金を渡さざれば相當の地位ある人に面會出來ぬ調子であるとのことに候、從つて富者は皆二三百も私兵を他へ居るもの稀ならず、又彼等は安全なる都會地に集中し來る模樣に候彼等を目がけて良民市民を誘したるためか彼は全く奉天上下を通じ信用全く無之候何外國人も脈迫し居りたる模樣にて彼等も良民を惡しく申し居り候

奉天は人口六十萬餘滿洲第一の都市商市街は城壁を以て圍まれ城外に新市街附屬地（日本人町）有之候内地人は三萬餘との事に候市街は新に開き居り候とは異り街路整然道路等東京よりも宜敷候兵工廠附近は市外に候も街道は皆アスファルトにて整へられ下水の設備等の好く出來居る事は東京市外等は比較にならぬ程に候土城式の家屋のみとは思ひの外堂々たる西洋建物の並び居るには驚入り申候（中略）奉天の治安は殆んど平靜に歸し當分隊管内にても城内に關する部は全部閑散仕り何等平時と變ること無之候（下略）

釜山府會

釜山府では繁榮公設市場起債追加の件及不動產處分の件其の他數件について廿五日本年最後の府會を開催することに決定した（釜山）

密陽水利起工式

來年の植付期までには竣工させようといふので入札後直ちに鍬入れを濟ましすでに工事に取掛つてゐる第二密陽水利起工式は師走の空とは思へない程な好天氣に惠まれた二十一日午後一時から上南面調今里現場において盛大に擧行された（密陽）

密陽の人物素描（7）
中野次郎氏

◇人間は非難攻擊される位の人物でなければならぬことを中野次郎氏にして初めて知る

◇何といつても錚々たる密陽名物群の實業家である

◇明治十九年廣島縣三次町の商家に生れ幼い時から浸み込んだ商賣の道に育ち忘れることなく先見の明ある事、まるで神樣はだしと言つても敢て過言ではあるまい

◇密陽煙草元賣捌會社の相談役になさき同會社解散後に轉げ込んだ巨萬の金を以て倉庫業をはじめ精米業を經營し運送業を開始して内地直輸送を企ていはゆる密陽地方の中間勢力にふやしたいといふ計畫を樹てゝゐるから、產業都たる密陽地方における貢獻に稗益する所尠少ならざるものがあらう

◇公人としての氏は面協議會員選擧制が施行された最初の議員として一期間つとめたけれどもその後引退して今日に及んでゐる日八丁目先八丁の氏は今年四十六才の脂の乗り初つた實盛り、私人としては勿論のこと公人として大いに地方發展の爲めに盡して貰ひたいと思ふものは恐らく崇拝子一人のみではあるまい

慶尚北道

遠願寺の兩塔
復原工事竣工

慶州古蹟保存會の昭和五年度以來繼續事業として作業中であつた慶州郡外東面毛火里所在遠願寺の東西兩塔復原工事は係員一同の努力にて豫期以上の成功をおさめこの程竣工を告げ毛火の山中に新羅盛時の昔時を偲ぶに足る東西兩塔の雄姿が屹然と對立することになり二十日これが竣工檢査が行はれたが同會長の金瑞圭知事は副會長代理の川本學務課長及び藤田小賀兩學藝を隨へ視察の爲め同日午前十一時半來慶博物館にて少憩後慶州の自動車道にて現場を視察し午後三時半毛火を出發歸邸した＝寫眞は竣工した遠願寺の東塔（慶州）

警察署昇格
寄附金募集
スピードをかける

大邱警察署昇格期成會では二十一日午後一時から大邱ミヤコ會館で役員會を開き寄附金募集にスピードをかけることを申合せ寄附金募集成績不良に鑑み期成會第一期に起つることを更に申込者であるのでそれについても協議した（大邱）

放火廿三回
變態的精神異狀から

慶山郡南山面慶南部落内に本月八日から十六日まで九日間に數十回に亘つて怪火が發生し部落民は戰々恐々としてゐたが慶山署ではテッキリ放火と睨み同部落内を調べた結果同部落内某斗分（一七）といふ少女が發作的變態的の異狀から主家及び隣家四戸に廿三回に亘つて放火したことが判明した（大邱）

船に忍び入り千圓盜む

十九日午後九時頃迎日郡浦項浦に碇泊中の慶尚丸船長室に侵入して現金千圓を竊取し逃走した犯人があつたので浦項署では直に各署に手配した結果同夜十二時頃大邱へ逃走中を永川署員が逮捕したがお住所不定平野初藏（三二）と判明餘罪ある見込みである（大邱）

各種品評會
褒賞授與式

慶州郡農會では二十日正午より慶州公立普通學校講堂において昭和六年度同管下農業にかゝる各種品評會褒賞授與式を擧行したが道より慶北產業課長及郡島長郡の出席あり商業會議所長及び郡農會長の四道日に惠まれ盛大に擧行された

軍營設置運動報告

慶山に軍營設置運動のため上京中であつた期成會長香椎源太郎氏及び五島郡長理事は廿一日午後三時より商工會議所にて釜山府尹と會見して報告を行ひ會議所において實況報告の懇談會を開催した

黄海道

近來の出席者も多數あり盛況であつた（海州）

武藤實業協會長令孃の結婚

海州實業協會長武藤官造氏三女芳子孃（二一）は平壤法院檢事木島文市氏夫妻の媒酌で平壤法院判事西田院吉氏（三〇）と結婚の兆を擧げることゝなり本月十八日平壤神社において華燭の典を擧げ盛大なる披露の宴を張つたが新郎は京城帝大出身の秀才にして目下平壤地方法院に勤務中新婦は京城第二高女を優秀の成績で卒業した才媛である（寫眞は新郎新婦）（海州）

平安北道

官民で回禮を廢し
合同で飲む

宣川では年末年始虚禮廢止と出征軍人及び朝鮮同胞へ慰問金募集の申合せを十九日午後二時より公會堂において郡守以下各官廳長及銀行會社團合長と民間側の重立たる者二十名出席左の通り實行を期し申合せをした

一、虛禮に亘る年末年始の贈答を廢すること

二、恒例に依り三十錢の名刺交換會を廢し知己間の回禮に代つるに元日午後一時より公會堂において一般官民大新年宴會を催すこと

三、出席者二十名を發起人として印刷物を配布し一般に徹底的に周知せしめ宴會參加を慫慂し盛行を期すること

四、一般家庭における迎年の料理を最少限度に節約したる金額を在滿軍及び朝鮮同胞に慰問金として贈ること

右申合せを終り慰問金募集方を協議の結果出席者だけにて立ちどころに金一百圓の醵金をなし一般には發起人の内より數名委員を選び全力を盡して五百圓の醵金をなすとして四時散會したこれにより來る正月には宣川は大助かりとて虚禮廢止を實行すべく人氣を呼んでゐる（宣川）

新義州の飛行場
更に擴張する模樣

新義州の國際飛行場はいよ〱昨年から開設されることになつたため遞信局航空課は中山事務官以下出張を命ぜられ二十日旅客機の試驗飛行に搭乘來新し上空の氣流や飛行場を視察し廿一日は平北道廳を訪問したが現在の飛行場では狹いので擴張する模樣である（新義州）

鴨綠江
氷上の交通
二十一日から許可

新義州署では鴨綠江は二十一日から氷上の交通を許され一般日中には徒歩の交通もはじまるはずである新義州側の自動車の中の島新義州間の乘合自動車は廿一日から開通した（新義州）

避難歸還者
半月で五百八十名

滿洲事變以來在滿同胞の鮮内に引揚げるものは毎日絶えないが十二月一日から十九日までに新義州を通過して歸郷した避難鮮人は五百八十二名でこの内平北道内の歸還者は二百二十一名に上つてゐる（新義州）

南川から

◇延白郡鰲から瑞興に榮轉した須田署長は十九日南川の親知を訪問し同日午後四時官民多數の見送裡に着任した人格高潔稀に見る人物として評判がよい

◇一時退官歸郷のうわさもあつたお上の見る眼に誤りがない、時代は公平無私の人格者を要求する

◇近頃選擧を遣ることが流行しはじめた冬の朝鮮として仕誠によい思附であると同時に琉花により淡くる心の陶れこれがなんとうの態利である、南川の官民はかくあるべきであらう

◇寶山面斗武里は一寒村にすぎないが老若男女共理想の農村を建設すべく奮勵した結果は本年初頭より各種の方面に現れた、殊に青年興風會の如き匪に努力により得たる資金も相當の額に達した由である理想の農村建設も遠きことではあるまい

日支事變講演會

在安東陸軍大田久治少佐の日支事變講演會は平山面事務所、平山普通學校、京日支局の後援にて十八日午前十時より南川普通學校において開催したが時節柄聽衆に多大の感動を與へた（南川）

地方人事

▲西村縫作氏（釜山地方法院）二十日赴任地より歸來
▲永野邑長　二十一日赴任
▲河原家族同伴赴任
▲萩原慶南警察課長　病氣全快二十一日より登廳執務
▲岩下慶南視學官　管内出張中のところ二十日夜歸任
▲三木慶南水產課長　二十一日釜山、馬山へ
▲宮澤四十旅團長　大邱衛戍病院のため二十日離任
▲村尾伊勢松氏（大田商民會長）
▲市山貞次郎氏（同幹事）同上
▲青崎達也氏（全南警察部警務課長）廿日着任
▲高橋氏（前水原警察分署長）廿一日各方面を歴訪
▲咸安新任平南高等課長　廿一日着任
▲安田同警務課長　同上
▲東川新任南濱署長　廿一日着任
▲高木新任平壤刑務所長　廿二日赴任

地方集會

◇安東縣日商懇親會（安東）
◇加藤安東商工會議所會頭　廿一日午後六時より晩餐會を催した（安東）

登錄商標

龍角散

たんせき ぜんそく
喘息と痰咳の治療

効果速にして絶對に副作用なき龍角散——感謝さるゝ所以。

たんせき患者ほど、不健全な氣持のする病氣はありません。劇場や、人混みの中でゴホン〲やられるほど厭な事は有りません。一體日本人は、たんせき、ぜんそくを人前で平氣な缺點があります。これは藥さへ選擇すれば、完全に治療が出來るのですから、少しも速く鎭靜せしめる事をお薦め致します。愚圖々々してゐると、肺炎、肋膜炎、肺結核に變症して、一生取返しのつかぬ事となります。藥界の權威藥龍角散のある世の中、今日の前でピタリと安全治療をお施しなさい。

龍角散主効

（喀痰）／たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
（喘息）／ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
（頓咳）／せき頻に出て夜中オチオチ眠兼る人
（流感）／流行感冒より起るたんせきの人
（肺病）／肺病にて常に力なきせき出る人
（血痰）／たん臭氣を帶び時々血の交る人
（音聲）／音聲のかれ又は咽喉の痛む人
（老人）／老人又は病人の虛弱体より出るせき
（小兒）／百日せき又ははしかせきの小兒

絶對に副作用なく
効果は最も迅速く
香味は最も爽快い
大人小子供も服み易し

定價
四日分　三十錢
八日分　五十錢
十八日分　一圓
四十日分　二圓
六十五日分　三圓

▽全國各藥店にあり△

本舖　東京市神田區豊島町　藥劑師　藤井得三郎
振替東京九一番　電話浪花一〇二〇番

A7—1

阪神、北九州、朝鮮各港聯絡　大連直行（大連汽船天津航路）
大連行　十二月廿六日
△鮮海丸　△大成丸　△咸成丸　△良成丸　△明石丸
東日本北海道行（釜山、木浦經由）
△鮮海丸　△大成丸　△長成丸　△前石丸　十二月二十日　十二月廿一日
群山汽船　代理店　朝鮮郵船株式會社
仁川代理店　朝鮮郵船株式會社
京城代理店　朝鮮郵船　電話本局二九五番
釜山出帆　代理店
東京行　佐賀丸　一月四日
大阪行　芝浦丸　一月二日
大阪行　慶州丸　一月八日
長崎行　平安丸　十二月二十四日
大連行　曾我丸　十二月二十六日
鎭南浦行　京畿丸　一月二日
清津行　錦江丸　十二月二十六日
釜山上海行　淳安丸　一月五日
大阪商船　代理店
京城行　大邱丸　十二月二十六日
大阪行　浙江丸　十二月二十四日
濟州島行　海州丸　十二月二十四日

京畿道

仁川支廳廢止に反對

後藤連平氏を委員長に運動愈よ表面化す

京城地方法院仁川支廳廢止の噂あつて以來、痛惜せる仁川七萬府民は難つてこれが不實を鳴らし、反對の氣勢は全市に醸成せられつゝあつたが府協議員會では穩健なる方法にてと十九日府商工會議所内に秘密理事會を開催・仁川支廳廢止問題につき對策協議をしたが二十一日府會議員並に商工會議所兩者によつて表面的反對運動の烽火が擧げらるゝにいたつた、仁川府議一同は二十一日午後一時仁川府廳に參集、仁川支廳問題につき種々協議の結果、同廳廢止はあくまで反對することとし後藤連平氏を委員長とする實行委員十一氏を擧げて同三時半閉會した なほ實行委員の顔觸れは左の如くである

後藤連平（委員長）村田孝、代田豁治、杉野榮八、樋渡連三郎、加來次夫、結城雄次、今村弘有郎、金台熙、鄭泰鉉、金漢庄

會議所の申合せ

仁川商議では二十一日午後六時より同所内に議員總會を開き府會議員と協力仁川支廳反對に邁進する事を申合せた後左の如く役員並に特別議員を實行委員に擧げた

吉田秀治郎（委員長）太田忍、野口文一、岸巖、永井市太郎、永井房吉、今井銀三、吉木德介、金容鉉、金鋼漢、以上十氏

聯合協議會

仁川支廳廢止防止のため、府會議員並に商議より選ばれた兩者實行委員は二十二日午後六時より仁川公會堂内に聯合協議會を開催いよいよ具體的反對運動に着手する事に決定した（仁川）

年賀郵便 卅萬枚賣る 前年より多い見込

仁川郵便局では毎年の慣例に依り去る二十日から年賀郵便の特別取扱ひを開始した、本局の窓口は素よりあはたゞしい町の郵便所や各郵便所の前には早くから年賀郵便特別取扱ひと大書した看板を建て又商店にははがき形で色刷りにした宣傳ビラを配布した、二十日本局で引受けた枚數は五、三九二枚で前年の同期に較べると一寸少ないが二十一日は六、九〇一二枚に激增し前年よりウンと殖へ又各地からの到着數は二十日が四二四枚、二十一日が一五一九枚で既に年賀狀として買つたはがきの數は二十萬を突破してゐるから昨年よりズツと殖へる見込みであると（仁川）

慰問金 仁川府廳職員一同

仁川府廳では時局にかんがみ、例年の忘年會を遠慮しその費用二百圓を在滿同胞救濟金及び出征將士慰問金として各自醵出の送金方を廿二日仁川府廳に依頼した（仁川）

在滿戰死者慰靈祭

平澤在郷軍人分會主催の下に十九日午後一時半から平澤寺において滿蒙の荒野にて名譽の戰死をとげた犧牲者の靈を慰むる爲め慰靈祭を執行した官民有志多數の參拜あり四時盛會裡に終了した（平澤）

嶺前院長の寄附

道立水原醫院の院長として七ヶ年の久しきに亘り地方斯界に重きをなしてゐた嶺前氏は今回の退職に際し梅原局長を經て、細民救濟資金として金一百圓を寄附した（水原）

忠清南道

勅諭御下賜 五十年記念式

大田在郷軍人分會では明春一月四日恰も勅諭御下賜五十年記念日に相當するを以つて當日大田小學校（時間未定）にて盛儀なる記念式を擧行するが當日大田第三大隊では記念式を擧行とともに左の記念事業を行ふ筈（大田）

一、記念植樹 二、宮城遙拜所改築 三、勅諭掛軸 四、勅諭寫配布 五、酒保公價販賣 六、敍勳の參謁成 七、間島保護班慰勞

須々木さん組頭を辭任 大田消防の功勞者

大田消防組頭須々木樵次郎氏は一身上の都合で辭表を提出中の處十九日附を以て二十一日辭任の辭令があつた氏は組頭の要職にある事十二年多大の功績を擧げ今日の隆盛を見るに至つたものであるが千坂大田署長は自ら副組頭以下數部名と會見辭表撤回を勸するとゝもに後任組頭に就て慎重協議をしたが署長は同組頭多年の功勞に對し記念品を贈呈すべく近藤商長村尾市民會長とともに打合せをなす模様である＝寫眞は須々木氏（大田）

慰問金寄贈

公州在郷軍人分會は先に一般市民より軍人慰問金募集中のところ廿日締切總額三百余圓を湖南支部の手を經て贈呈することになり廿二日分會長代理杉野氏は上城して支部に傳送方を依頼し龍山衛戍病院及び遞信の戰傷病兵を慰問する筈である（公州）

産卵競進會成績

朝鮮畜産協會主催第一回産卵競進會は去る十一月一日午前零時より水原農事試驗場において開催せられ、爾來引續き産卵檢定中であるが何分朝鮮では最初の催しとて、斯界に期待せらるゝ所多くその經過は檢定期間たる三百五十日を經過したる昭和七年十月十五日午前十二時に至らねば判明せぬが十一月中の成績は左の如く公表せられた、右によると忠清南道出品物は好評を示しつゝあり、その成績を見るに一ヶ月間において忠清南道出品物は産卵二十一個、重量六二、二九グラムにして第一位を占め忠清北道、百十五個、六、一一八グラム五これに次ぐ成績である忠清南道出品鷄は大田の野田鷄園で本年二月孵化した『ハンソン』系單冠白色『レグホーン』種で飼主野田氏は多年多産鷄の作出、品種の改良等に努力せる熱心な養鷄家で本春忠清南道畜産同業組合聯合會から表彰せられた篤志家である（公州）

警心館の披露の夕

大田の新劇場警心館が竣功したので館主金甲淳氏は二十日大田邸に公州官民有志五百余名を招待し盛大な落成式を擧行せる本館に市内二千數百戸に招待券を配布し二十五六兩夜映畫の夕を開催する事となつた寫眞は落成した警心館（大田）

扶餘の電燈 地元民は南鮮を望む

扶餘邑および窺岩里へ電燈設置の件は元扶餘電氣會社存立以來南鮮電氣擴張計畫であつたがその後經濟界の結果同社は南鮮電氣と合併したので更に計畫を遂行することになり、すでにその筋へ申請中であるが、何分公州電氣會社からも地元民の了解を得たるものの如く同社より相前後して出願したが距離の點より又工事竣工の他經濟上に至るまで南鮮電氣の方が有利だとて新舊地元民一般要望の聲高く忠南としても何れの眞相なき區所は扶餘郡を除き今や十郡位のものであると地方有力者は一日も早く認可の恩澤に浴することを熱望してゐる（江景）

地稅第一期納入成績

忠南道昭和六年度地稅第一期分徴收成績は調定額八十八萬八千八百九円で十日現在の成績は良好でなかつたが各郡とも郡田動の下に徴收に大童となつて居るしかして大田郡では調定六萬四百二十八圓に對し廿日現在の收入成績は四萬六千九百八十二圓で七割八步八厘なるが二十三日には柳川面始め舊面に二、三ヶ面の完納を見る筈なれば遲くとも二十七、八日までには完納の豫定である（大田）

慰問金募集

大田在郷軍人分會では滿洲同役員會を中村副會長宅に開催し別項記載の勅諭五十年記念式に就て協議をなした後、日支衝突事變による戰病傷者及び在滿同胞慰問使を派遣すべく熱誠なる軍人會員の意を體し一月五日より十日まで適當なる方法を以て慰問金を募集する筈である（大田）

岡崎知事視察

忠清南道知事岡崎哲郎氏は二十日正午來田高橋大田郡守、桐山郡務主任、桐畑、荒牧兩技手等案內の下に東明普通學校產業實習生指導狀況を視察し更に二十一日は道廳新營敷地を視察し二十二日歸公した（大田）

年賀郵便多し 鳥致院郵便局

鳥致院郵便局では年賀特別取扱を二十日より受付開始したが第一日の引受數は二千八百六十通でこれを前年同日の二千〇四通に比較すると約四割に分の增加であるが本年は年末に迫つて好景氣に轉換した關係上年賀郵便は相當增加するものと思はる（鳥致院）

忠清北道

山本清州郡守退官 一般から惜しまる

今回清州郡守を退官した山本幸四郎氏は在官滿二十六年中本道に職を奉ずる實に二十年五月の長きに及ぶ、はじめ明治四十四年京畿府より出向となり、京城において地方行政事務講習を受け初めて本道に就職し以來順次郡務主任に進み本郡永同、忠州を轉々し更に官房主事、土木課長地方課長を歷任し昭和四年七月本郡々守に榮進し今日に至つた、人となり圓滑溫厚の才腕を揮ひその令名は一般の認むるところである、今試みに在職中の氏の手をつけた重なるものを擧ぐれば昭和六年の旱害者救濟事業の施設として郡內に汎く細民の副業を奬勵しそれを機會として郡內の重要なる副業物產としての今日の素地をつくり、また産米改良、米穀大會等に力を致し永道の効果をさめ、槐山、玉山、文白の荒山に對する砂防工事および美湖川改修工事の施行等については渾身の努力を拂ひ途に本年度より窮民救濟事業としてたとへ一部にもせよ砂防工事の着工を見るに至り更に美湖川、八結津の架橋工事は本郡と鎭川郡を結ぶ大工事にしてこれも來年度を以て完成する筈であるこれ等も氏の努力の一端を語るものである さあれ歷代の郡守中異彩を放つ同氏を失ふは本郡としては大なる損失といはねばならぬ（清州）

清州酒造組合總會

清州酒造組合第四回總會は十九日郡廳會議室において開會、柳生財務部長遠藤稅務課長等來賓として列席、會議終了後、組合員自製の製造酒を持ち寄りて品評會を開き審査員の審査による分では藥酒において一等濟五千朗、二等李照俊、三等吳永述、各製造者の審査による分では一等濟五千朗、二等小森銀次郎三等金台鉉、濁酒において は審査員の分一等金東鉉、二等高田憲一三等方興根、製造者の審査一等金東鉉、二等崔文山、三等金台鉉（清州）

刑務所作品廉賣

清州刑務所において清州公州兩刑務所製作品の廉賣會を十九日開催したが例により人氣滿山にて僅一日の賣揚で金一千百二十圓といふ大景氣で係員はほく／＼ものであつた一番人氣を呼んだものは內鮮折衷式の紙箱で三十圓から五十圓位のものでなかく便利に出來てゐるので十數個を忽ち買ひつくし机火鉢等も之について殆んど賣れ切れ荷仕舞ひの景氣であつた（清州）

平安南道

平壤府廳舍新築

總工費十五萬圓で

平壤府尹は平壤府廳舍新築、水道計畫の擴張用に關する起債の件その他明年度豫算に關する打合せのため一月早々上城する筈であるが府廳舍新築に八年度までに總工費十五萬圓の豫算で第一期工事として七、八年度において十五萬圓程度の起債新築を行ひ八年度中に本府から支出金を得れば完備した府廳舍としこれを得られぬとせば十五萬圓だけの工事を行ひ本府の支出金を得て新増築をなさんとするものらしい（平壤）

順川の郡是 十二大必行

順川郡では郡是として十二大必行左記項目を擧げて郡總動員の下に實施又は必行してゐる（安州）

一、産米の改良増殖、土地深耕肥料增施、正條植實行、短冊形苗代設置勵行、籾摺調製

二、田作の改良增殖、土地深耕、堆肥增施、堆肥增產

三、本府產繭百萬石增收計畫に依る植桑勵行及養蠶小作設定

四、桑樹の肥培管理、四月十五日及七月十五日を發日とす

五、堆肥の增産、地力減退に堆肥の必要なる所以、牛豚舍材料の採取、掃草給與、堆肥管理

六、秋耕の必行、堆肥鋤込、平鋤勵行、麥作面積の增加

七、農用改良肥料低利資金の利用 金利の低廉なること、多數購入なるを以て安價に金肥を求む

八、道路の維持修繕、側溝及惡水の停留に注意、春秋修繕砂利の散布、冬期除雪、路肩擁護

九、私有林保護取締、私有林の伐採、技折、根株の採掘を爲さんとする時は凡て郡守の許可を受くること、無許可火入及盜伐を爲したるものは嚴重に處せらるゝに依り絶對爲さざること

一〇、納稅の直納、租稅は納稅者直接面事務所に持参納付すること外

一一、婚葬祭費節約、婚葬祭費を節約し生活改善に努力すること

一二、色服及『ヤンジャ』髮の勵行、毎年六、七、八、九の四ヶ月を除きたる外は總て色衣を着用すること、婦人『ヤンジャ』髮は老少を問はず全部實行すること

合財袋

◇…室東中西副團長は廿日午後五時卅分平壤驛發北行列車で松井次級副官を隨へ京平へ旅出ホテルに投じ廿二日は平壤歩兵七十七聯隊に初年兵教育狀況を視察し更に衛戍病院に入院中の戰傷病兵を見舞つた

◇…平壤步兵七十七聯隊加藤田中尉は廿一日午後三時十八分平壤驛發列車で官民多數の見送りを受け北行〇〇へ向つた

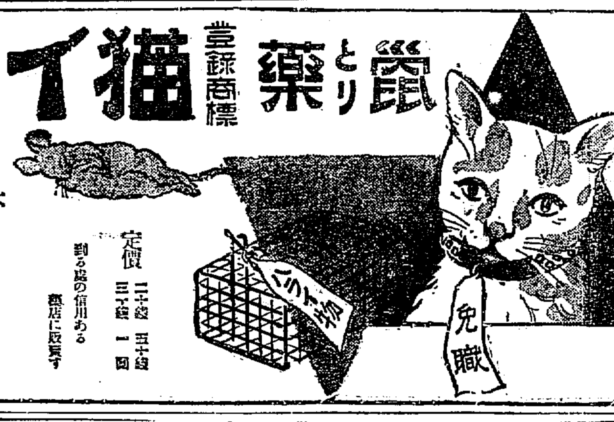
◇…修養團平壤支部では廿六日午後七時から公會堂において左記の如く東京講演會を開催する

一、滿蒙の現狀に就て 平壤步七七 上村中佐

一、空中實戰談 平壤飛六 田中中尉

◇…平壤警察署ではお正月の餠搗きがボツ／＼始まるにあたり餠製造屋に對し不正行爲のなきめのみならず衛生上に就ても嚴重警戒取締りを爲すことゝなつた

◇…平壤府壽町四九市場附近居女金承浴（三九）は同居人金雨甫（四二）と通じて姙娠し去る十二日生んだ子供を殺して捨てた嫌疑で平壤署で取調べを受けてゐる



鼠とり藥 登録商標 猫イラズ

登録商標

偽物が出たから御注意！

是れ！此の商標登録アルモノハ本物ナリ

最高權威の猫イラズと御指名を！

本舗 東京 成毛英之助商店 振替東京一九三七

定價 二十錢 五十錢 三十錢 一圓

到る處の信用ある藥店に販賣す

赤ら毛・赤毛染

君が代

黒髪の美！

赤ら毛 赤毛染に 君が代を！

自然の艶やかな麗髪となる

君が代は どんな頑固な赤毛も變色ひせず、すぐ染る、永くはげず、毛を傷めず くせ毛チヂレ毛が直る 是非一度御試し下さい

德用 新小 二十錢

全國藥店にあります。

本舗 東京 山吉商店

三ヶ國特許 金牌受領

りん病根治法

醫學博士推奬 世界的大發明 リード

酒も煙草も勞働も止めず自分でヒミツに治療し得る世界醫學上未曾有の新發明 詳細說明書御入用の方は

東京麴町區永田町一ノ卅 新富堂

支部 大阪土佐堀一ノ一九 朝鮮京城本町五ノ三

各地 東京松屋、玉屋、大木、其他に有

洋服特價提供

空前低價

セビロ 黒サージ 黒セル アルパカ裏 三ツ揃 A拾圓 B拾五圓

オーバー 黒メルトン 背抜三ツ揃 A拾圓 B拾貳圓

モーニング 上衣チヨツキ黒 ズボン立縞コール A廿五圓 B廿四圓

トンビ 黒紺ラシヤ A拾圓 B廿二圓

黒スコッチ アルパカ裏 A五圓 B八圓

大阪中之島 大阪洋服學校

地方御注文は身長、胴囲及び年齢御記入の上、代金引換郵便にて御申越次第送る

學校の成績

は頭が第一である●頭がボンヤリしたりクシヤクシヤしたりして學課の進まぬ時にはすぐ

ノーシン

をタツタ一服のんでごらんノーシンは頭痛、齒痛の妙劑、爽快で勉強が出來る

黒松白鹿

銘酒界之權威（一本三圓五十錢）

發賣元 京城本町二丁目 播本恒松商店

兵庫縣 辰馬本家酒造

Xmas greetings

年末グリーチング

歳暮 クリスマスの御贈物は

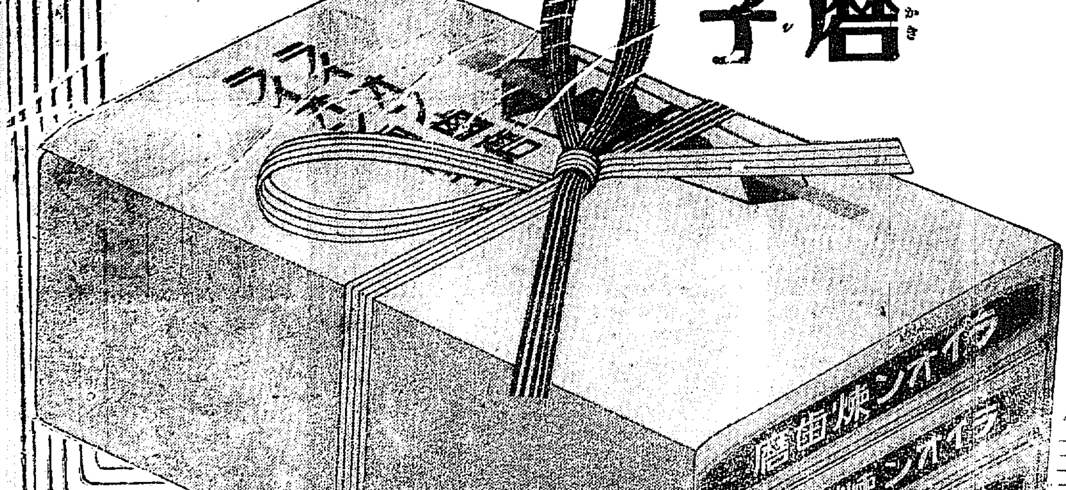
斷然此の二つ!!

ライオン歯磨 ライオン歯刷子

是こそ、有らゆる御家庭に喜ばれる健康の贈物で御座います。

完全に理想を實現せるライオン歯磨！

本舗 株式會社 小林商店 東京・大阪・名古屋



A 133—6 12

權卷野話

王位を繞りて
逐はれた王女が仇敵に嫁ぐまで
(19)　金井鎭

◇不思議な假睡

世祖王の嚴めしい行列が間もなく通るといふので道府役分を司つた役人が公主の住む小屋の前を通つた。新しく切り開いた道はきれいに掃き清められて中央には黄色の土（王者步道）を帶を敷いたやうに敷いて木槿や道の迂迴する處には槍をもつた守兵が要所／＼に配置されて殊にこの附近は山間帶だといふので警戒を一層嚴重にしてゐた。

公主はいよ／＼父君が明日になれば自分の家の前を通るといふので久し振りに懷かしい父親の顏をみたい切ない心と、今一つは夫の金青年の興奮した樣子が氣になつてその前夜はまんじりともしなかつた。夜があけると子供達は今日は王樣がこゝにくるとわけもなく喜んで薄暗い内から目がさめて兵隊を見る、行列を見るんだと家の中を飛び廻りながら騒んでゐた。そして『我が可愛い孫よ』と王樣の膝に抱かれるのであるが一世が世であればこの子供達のためには立派な祖父君の行列であるのに、目前に逐はれた母のために隱れて祖父に對面もできないのだ若し子供達がその間の事情を知つてゐたらさぞ歎くであらう、何も知らずにたゞ多勢の人が通るのを物珍しさうにしてはね廻り嬉しがつてゐる我が子の樣子をみて公主はいじらしくてならなかつた。金青年は前夜から何を考へてゐるのか終夜ねもやらずに出たりはいつたりして夜を明かし、夜明方には公主の樣子を窺ひつゝ自分の手箱に深く隱しておいた短刀を取りだして音もたてずに風の如く表に姿を消してしまつた。彼れの額には太い決心の筋がういた。公主は乳母はそれには氣がつかなかつた。いまでいへば午前十時にもなつたと思ふ頃、世祖王の行列はいよ／＼間近に迫んだと見て先陣に走る儀仗隊は蹄の音も高く『下に／＼』と號令しながら馳せて來た。公主の心は感激に迫つた。隱れなりとも父君の顏を見やうとして末子を抱き次男の手を引いて郷の外に出たそしてほどよい木の陰に身を隱して王駕―父君の通るのを今か／＼と待つてゐた。乳母も郷に身を隱して立つてゐた。公主の長男はこわ物しらずのわんぱく盛りでとんだりはねたり兩手を擧げて狂喜して時々無邪道にも道を横切つて向ふ側に走つたりして喜んでゐた。公主はそれを制して八釜しく叱つたけれども無邪氣な長男はそれを恐ろしいものとも何とも思はぬのですきなまねをして踊つてゐた。金青年は閃く短刀を胸に呑んで小屋附近の薮の中に身を隱して餌を狙ふ猛獸の如く路上に凝走る視線を投げてにらんでゐたそして世祖王來らば一つきに刺殺さんものと身構へてゐた。先陣の護兵列が武裝をかためて『下られい／＼』と叱呼しながら靜かに、長い列が續いてその直後には儀仗（王駕の如く飾ふたもの）が通つて又その次に數百の護兵が續いた、あア、何んといふ威嚴であらう、身を佛前供養に曲げるではないか。併し、王者の威としてはこれを感ずるわけにはいかなかつた。先陣が過ぎると紅い日傘（王者がさす）が高く空に浮いて金色燦然たる王駕は眼ゆきせしい旗手等に擁されて世祖王の乘つた輦がさしかゝつた。時は春も闌なる四月で萬山紅紫と咲き亂れた春色を賞でるとのお思召から特に御輦の簾は上げられて其中に泰坐した世祖王は肩を斜に椅子にもたれて白髯顏の壯士の晩年を思ばしめる顏を現はして山色の勝景に見とれてゐる王駕はいよ／＼公主が隱れてゐる前に進んだ公主は思はず欠伸をした、公主の頭は草の間からつきだされやうとする時、頭の上で『下に、下に』と怒號する聲に公主は身を縮めて顏を隱した併し公主の眼に映じた世祖王の顏は矢張り懷しかつた。七年の月日は長いとはいへ父君の顏は往時の猛々しい色は何處へか消えて老衰を思はせる白髮は哀れに見えた。

公主の心は悲壯にもつれた、兩眼からはめないで懷古の涙が浮かんだ王駕は公主の前をすぎようとしたその瞬間、馬上高く坐して長い槍を抱へた護衛大將は異樣な怒聲をはきながら『無禮ものめッ御前であるぞそれを捕へよ』と大喝したとした何事が突發したか行列は靜まれた、護兵共の刺劍は拔かれた。口々に曲者を捕へよと連呼した公主の體はわな／＼とふるへた。頓て王駕も止つた王駕の内から世祖が『何事なるぞ』と問ふ太い聲が響いた。侍從は恐る／＼答へた『無禮ものめを捕へたにござりまする』

『して何ものぞ』

『小伜めにござりまする』

『小伜とな』世祖王の顏は子供といふことをきいて柔和な顏になり『手荒なことをせぬやう、その倅を面前に通せ』といふて世祖王の眼は慈悲に滿ちてゐた。やがて護衛が抱へた子供は恐る／＼世祖王の御前に伏した。世祖王は『面を上げさせ』といふた、小供は顏を見上げた。一國の王駕を引きとめたこの小伜は果して誰であるぞ、世祖王はぢいと子供の顏を穴のあくほど眺めて驚いた。さて不思議なこともあるものか、子供の顏は目から鼻口元まで寸分違はぬ世祖王に酷似してゐるではないか、世祖王の胸にはつと七年前に悲しく殺死を遂げた公主のことが思ひ浮かんだ。そして子供を王駕内に抱入れよと命じた。

この俄の大事變に遭遇した。公主は我が可愛い子供までが父も父君の手に斃れるかと胸も張裂ける悲みに迫つた。そして聲を上げて泣きだした、その悲い公主の泣き聲は世祖王の耳に手にものをとる如く聞えた（つゞく）

自然主義と―プロレタリア文學
―文壇生活を回顧して―
（上）　徳田秋聲

大體して文藝は鬪爭的のものと逃避的のものとの二種類に分類出來ると思はれる。

逃避的文藝は常に現實を離れて作者一個の藝術境に住つてゐる。飾り鳥くいつて之は『象牙の塔』に立てこもつてゐる文藝である。時代の遠いけれて居る所の藝術至上主義である。新しくは新興藝術派と目されてゐる現文壇の若い作家達の仕事、古くは『古池やかわず飛び込む……』の芭蕉の境地など、等しく逃避的文藝の範疇に屬するものである。

鬪ひの文藝、現狀打破の文藝として私は自然主義とプロレタリア文學を擧げる。

明治以來日本における文藝運動も幾多のイズムを誕生させたけれど、自然主義文藝とプロレタリア文藝程この鬪爭的文藝らしい文藝はなかつた。といふと讀者はプロレタリア文藝と自然主義文藝を同一視するのは無謀も甚だしいとするかも知れない。第一、それとこれとは嚴として階級的立場が相違する。いふまでもなく自然主義はブルジョア的個人主義のものであり、プロレタリア文藝は革命的な個人主義のものであると。その他それとこれとは相容れないものであるといふ要素をいろ／＼擧げる事も出來るであらうけれど、それはあくまで現實的な生活的な乃至階級的な觀點に立つた場合のみの觀見であつて自然主義もプロレタリア文藝も双方共文藝であるといふ、究極的立場においてこれを眺める時、この一見水と油の如く相反するかに見ゆる二つの文學が樣々に似よつた要素をもつものとして受取れて來るのである。

その類似點を先づ發生的に眺めてみたい。自然主義文藝を生み出した時代と、プロレタリア文學を生み出した現代とに共通點はなかつたか。大いにあるのである。自然主義は日露戰爭直後の不景氣時代を母體としたものであり、プロレタリア文藝は歐洲大戰後の不景氣時代を發祥地としてゐる。共に經濟的窮迫時代に生れたものである。プロレタリア文藝はこの不況時代を背負ひマルキシズムの思潮に鞭打たれた。等しく自然主義はかのルッソーの『自然に還れ』といふ自由思想を喚つた。

以下自然主義の發生を考へるに第一に個人の自覺といふことである。自我に對する目覺めである。日露戰爭は勝利を得たけれど、結果として國民一般を非常な經濟的不況に陷れたのであつた。又一將功成り、萬卒枯るといふ苦さをも與へた。國民は戰爭によつて幻滅を感ぜざるを得なかつた。この幻滅は同時に各自に自己を見、自己を知るの反省の資になつたのである。それまで權威のあつたものが權威でなくなつた。道德、因習、國家觀念、さういふ觀念的な一切のものが戰後のドン底生活において光を失ひ、これに代るに原始的な個人的な、これこそ夢でも約束でもない、誰の爲めにでも改變させられない所の本能的なものに赴いた。ルッソーの自由主義はこの夢をたきつけた油のやうなものであつた。

その日・その日　武田

宇つなぎに興じなどして夜寒かな

新らしき―
戀愛觀について（一）
高群逸枝

新らしき戀愛とは

新らしき戀愛とは何か。

一體戀愛そのものには、新らしい古いもなささうである。戀愛は自然的事實の一つであつて、他の自然的事實がすべてさうであるやうに、つねにその前にされること、すなはち自由を要求してやまない。

◇

この要求は一貫してゐる。昔から今まで。昔、我々先祖が種々の制度の故に戀愛の復活―すなはち戀愛の自由をとりもどすといふことが、戀愛のそれにつれて我々自身の要求となつた。

この要求は宗教と戰つたり、道德を踏たりして、今日まで闘きなほ未來へ闘いてゐる。やつとも新らしくも古くもない。

さうして見ると戀愛の新らしさ、古さは戀愛そのものゝ性質になるのではなく、戀愛そのものと及び時々刻々に移り行く社會―むづかしくいへば社會の發展過程との關係にある。

◇

エレン・ケイの戀愛觀が當時新らしいものであるとよばれた理由は、彼女の二大主張―即ち戀愛なき結婚は戀愛ある野合よりも劣るとしたことゝ離婚の自由を說いたことであつた。

それが初期のブルヂョア社會に當面した戀愛―それの自由への一歩前進的樣式なのだつたから。

◇

では進化した今日のブルヂョア社會における新らしき戀愛はどうか。

コロンタイといふ人の戀愛觀が一時新らしき戀愛といはれたことがある。

それはどういふものかといふと戀愛などゝいふものは要するに一個人の私事である。誰がどんな氣まぐれな戀をしようと幾人もの異性と關係しようと、とりたてゝとがめることはない。のみならず寧ろ當前なことだ。何故なら我々は仕事を持つてゐる。我々は忙しい。故に合間々々に性を樂しむことは我々を元氣づけるために必要だ、といつたやうなものである。

◇

かういふのが新らしき戀愛だらうか。物好きな人々はこの戀愛觀を無産階級の戀愛觀であるといつたが、さうばかりでもない。

今日都會に住んで居る金持、商人といつたやうな人々は殆んどといつてよいほどこの種の戀愛觀の持主である。

それらの人々はコロンタイと共に『我々は仕事をもつてゐる。我々は忙がしい。故にその合間々々に性を樂しむことは我々を元氣づけるに必要だ』と思つてゐるし、實行もしてゐる。

◇

資本主義の世の中ではすべてのものが功利化される。性の問題なども自然の事實としてではなしに一つの弄びものと考へられてゐる。これは頽廢的即ち流行のエロ風景とかいつたやうなものがこれだらう。

新らしいといふ氣はあまりしない。勿論資本主義社會から芽生えたものとすればその意味で歴史的意味はある。ある瞬間は新らしい戀愛過程にあつたものといつてよいかも知れない。

しかし自由への一歩前進的な要素を缺いてゐる。だからこんな戀愛觀は今日の代表的な新らしい戀愛樣式であるとよぶほど價値はない。

短篇
葉子と―その母（六）
池松高麗生

離婚盤のない彼女等の生活に當然のブン踊りがやつて來た。長い間顏を見せなかつた葉子が突然オバサンの元に歸つて來た。葉子と留學生達との間に當然起るべき破綻が遂におきてしまつてのだつた。

長い間葉子を焦點として木田の邸の流をせき止めながら彼女の周圍を堂々めぐりしてゐた留學生達の中の人人で、カーキ色の衣服を纏つた勇敢な××學校の學生が、前夜深更彼のベッドに横たつてゐた葉子に突然挑みかかつたのである。葉子は平素押を隱して獲物を前にした男達を冷く見てゐたために一時はその不意に驚愕の恐怖を感じたのだつたが、他の漢に溺された性の機智によつて辛くも彼女は機關車の樣な男の手をすり拔ける事が出來たのであつた。

然し生活には破綻が迫つてゐた。

『わね、なんとかなりませんかしら』

昨夜の出來事を思ひ出して不氣嫌に口惜しがつてゐる葉子の側からオバサンは詞り拔いた嘆願的な眼差しを私に投げてゐた。

『さあ、急にさういはれても當てもないんだがなあ』

さう答へながら、私はフト閃つた友人三島を思ひ出してゐた。

彼は澁谷驛近くのとある露地裏にゴルキー・バアといふ酒場を經營してゐた。この酒場はそこへらの飲み屋とは違つて、時々新聞に出にその溫厚な顏を並べてゐる經營者の趣味から、商賣氣をよそにしながらも風變りな雰圍氣を纏つて近隣に光つてゐた。葉子の、正確にいへばまだお茶せさい近代性を讀つすぐに生長さす彼女のありあまる素質を、洗練された近代的魅力で百パアセントにみがきあげるためには好適な場所であると私は考へたのだ。幸にも三島は私の依頼を好意を以て承知してくれた。葉子は私の友といふ立場で極めてフーリな條件でお手傳ひをするといふ理想的な彼女のコースの前にほがらかに立つたのだ。

翌朝から葉子の明るい表情がスタンドの横から客にほゝゑみかけてゐた。

年の割にといふよりは、日本の娘としては珍しく脊丈の伸びたがつしりとした身體つきと、背筋のなつてタイルの上をコツ／＼と敲く彼女の足はカンガールの靴で包まれて、肉色のストッキングと共に足の魅惑を振り蒔いてゐた。

めまぐるしく廻轉して行つた葉子の生活の中に一人の青年が侵入した。

葉子はそのダブルの形式の中で何時も生々とした表情を作つてゐた木田といふその青年に就てマダムの加蓉子さんが私に說明を試みて呉れた。

『あたくしもよくは存じませんけれど、木田さんはコムニストなんですつてそれで別に職業を持つてらつしやるわけではないんだけれど、何でも午後出だけ獨逸語の飜譯をやつてあとは遊んでらつしやるんださうですの。お祖母さんとお二人きりださうでお淋しいもんだから、毎日斯うやつて遊びにいらつやるんでせうけどね』

『なるほど。ルンペン、インテリゲンチヤといふわけですか。ハッハッ』。

と茶化すやうに笑つた私を遮つて

『でもとても素直な優しい方なんですのよ。葉子ちやんが大好きなんですつて。オホヽヽヽ』

加蓉子さんは彼の言葉を出來るだけ誇張して水々しく笑つた。

『優しい方』と加蓉子さんが木田を評した言葉の含む限界や定義を私は不幸にして知る由もない。唯男の内容といふものは仕事をするためにのみ必要なものであつて、女と戀を語るためには全然不必要なものであるといふ事を私は加蓉子さんとの會話の中に感じさせられるのだつた。

（八月集）三（四）

大伽藍ふけしづもりてうす月に來とく音のさびしくきこゆ　郡山　木山　渭

樹顏に月光あびて曉方をやすらかにおはす石のみ佛

何時になき沈みし君の瞳みて淋しと吾は闇り來にけり　京城　勝田まさを

買物の包に寄れる幼子の眼には嬉しきおもちやなりけり

呼べば來て小さき口にて鳴きつゞけ身擦りよする猫愛らしき　京城　中島　宏

食卓の賑しく父と伍われらの事をば話しあひます

境の作る影にねむれる老人にはげしき眞陽をさびしく思ふ　京城　藤原　貞枝

樹のなかばカッと明るみ自動車のすぎて通りぬ闇けき夜更け

（八月集）・四

病みぬいて涼しき秋となりにける　開城　植田　青湖

新涼の庭木雫りに啼ちにけり　同

水がある萩咲いてゐる廟はんか　京城　磯野　不畫

萩の翳影す月光の縁なりけり　同

茂り山日の落ちきりし暮れゆとなり　京城　深堀　源酉

月白々と風鈴をはなれけり　同

青空や廟をそろへて赤蜻蛉　京城　中西　國石

里流れけりはすかひの路　同

蜩がくれの西瓜よむ子や露涼し　晋州　坂本ありた

どの寡山お掃除出來て月昇る　同

放うるさし已れのいびき知つてゐて　全州　花岡　稻天

故遁りたし寄計誹をつけてゐて　同

霙の會
十二月廿日・山與水居

人潮急か踏む霙を曲りのデパート蒸れ香　津田　雲閃

牛車々々影ふむ霙の音ゆ泌みうたひゝ寒ん月　森内初子路

町端迎ケソ打ちらゝ家々霙停留場踏む凍上　岩瀬山與水

好景氣來

『講談俱樂部』新年號は素晴しい人氣で飛ぶ樣に賣れる何しろ附錄の『芝居と映畫名花大繪』『全國代表美人畫報』『文學名鑑』の三大附錄がトテモ素晴しい人氣です。

▼…戰爭（陸軍少佐後藤敏敷文著）日露戰爭における實戰の體驗記錄である。戰ふものが如何に戰ひ、戰地に如何に生きるかを報り同時に支那の國民を物語る。時節柄魅力の大きい好著である（定價一圓二十錢）東京市本郷區湯島一ノ二友文堂書房發行

▼…互助興國論（小林浩齋著）優生と優境の運動によつて人々が幸福に生き得る道への考察で、資本主義の長を採つて制限を加へようと論じてゐる（定價七十錢）東京市外渋馬町一五三二・帝國出版協會發行

學藝界

◇『南柯』俳句雜誌 創刊二十週年記念として大々的な募集をしてゐる。課題『木の芽』各一句、選者は岩谷山梔子、西村稻山、岡野西枝、市谷水哉、前田丈山、與澤四丁、武田鶯塘、篠田梯蔵、丸山晩霞の諸氏各選三句一組五十錢（但は一組に付四十錢）締切は一月三十一日限、詮稿は東京市芝區二本榎町一ノ七南柯吟社へ照會のこと

◇『法學』創刊 東北帝大法學會の發表機關として岩波書店から正月創刊。創刊號には、投資市當の起源（石田文次郎）我國上代の市由放任と契約の自由（栗生武夫）身分行爲論―能力の問題を中心として―（中川善之助）法律の紹語（國語淨化）の諸論文が掲載された

生殖腺線へトツカピン　出動精力性慾忽ち百倍

現代の醫學に失望せる人は讀め
絶對健康法
無代頒布

醫學の大革命！驚嘆すべき治病强健の世界的新發見

本邦醫學界の最高權威、學士會月報誌上に於て、醫學の大革命と推奨せられたる絶對健康法とは何か？現代の醫學が難治とするあらゆる難病重患を短日月に快癒せしむる驚嘆すべきサニタース療法とは何か？本書は發見者前侍醫寮御用掛副島吉氏が、二十年苦心研究の一切を掲げて治病强健の新福音を說ける四六判百五十頁の快著、全社會のため巨費を投じて無代にて頒布す。結核病、高血壓、慢性胃腸病、心臓病其他醫師に見放なされたる病患者は讀め！一般壮弱者及錢の如き眞の健康を望む人は讀め

希望者は新聞名記入切手十錢送れ　東京神田今川小路　アルス

受驗準備 は頭が第一である●頭がボンヤリしたりクシャクシャしたりして學課の進まぬ時によく
ノーシン をタツター服のんでごらん忽ち頭ははつきりし
出來る●ノーシンは

産婦人科（入院隨意）
醫学博士 橋本吉藏
京城府岡崎町七 電龍山五八〇番

胃腸病新藥
腸傳染病の豫防と食中毒に
カーボニン
CARBONIN
腸内發酵物病原菌を吸收排除し止瀉整腸を迅速ならしむる原因療法劑
見本文献贈呈
株式會社 和光堂
C-2

世界に誇る
專賣特許の
クリーム齒磨
資生堂齒磨
資生堂齒磨（大）一個御買上げ毎に
資生堂せんたく石鹸一個（二月末日迄）
進呈
SHISEIDO TOOTH CREAM
SHISEIDO GINZA TOKYO
資生堂齒磨

クラブ
カテイ洗粉

生れながらに肌美しく滑かな花の女性を培ふために考案されたカテイ洗粉

布袋入六包 正價三十錢
クラブ白粉本店謹製

龍山署特別調室の犯人

二人の娼妓殺し事件解決

二十一時間目―
犯人遂に逮捕さる
元町の藥房に立廻つた所を
龍山署員のお手柄

大京城の玄關ふ京城驛前のホテル東洋にて廿一日午後十時から廿二日午前二時に至る短時間内に己れの戀を拒絶された怨みから嫉妬のあまり遂に二人の娼妓を鋭利なる解剖用の鋭形メスで一刺につき殺し、慘虐の限りをつくした犯人（職人）禹泰鉉（二七）の行方は全く不明にて謎の、血なまぐさき猟奇的犯罪事件として耳目を衝動させたが、事件突發と共に非常線を張り行ひつゝある各署員の大活動により同日午後九時四十分犯人が府内元町二丁目八四番地林藥房に立廻つた所を張込中の龍山署元町三丁目派出所勤務李壽山巡査の手に逮捕された。かくて事件發生後二十一時間目に犯人の逮捕を見た譯である

冷たき屍を見て 悔悟の自殺を企つ
されどされど死切れず
街をさまよひ歩いた

東洋ホテルで思ひ余つて兩娼妓を遂に殺害するに至つたが、いざ息の根も絶えて一瞬にして見返へる屍となつてそこに横たはつてゐる二人の女を目撃したとき流石

慘劇の主人公 禹泰鉉も張りつめてゐた憤怒の心が一時に弛みそのまゝ兩女の血にまみれた死體に抱きついてワッと男泣きに泣き伏してしまつた。そして幾度となく今は亡き愛人の名をよんだが死んだ人に何の口があらう。次第々々に温かみのさつて行く死體に二時間余り抱きついてゐたがそのとき彼の心には悔恨と恨みの情が胸にこみ上つて來た。もう一度此世にとり戻さうとしたが兩心臓、肺と數ケ所に亘つて七寸余の突刺を與へたものに何んで生き還らうぞ。やうやう兩娼妓の死體を並べると相濟まぬ相濟まぬと心情を吐露した迎を殘しかねて娼妓の自殺を決行せんと最後に兩娼妓に深く謝罪して十一時半をぬけ出で、二階に驅け上るなり屋上より三丈余の地上を見下して一思ひに

投身自殺を 企てた。所が幸か不幸か男はその時、人事不省に落ち入つたが、間もなく一時間程して我れにかへり、之が最後の死も求められず、そのまゝ東洋ホテルを抜けるともなく抜け出しボンヤリと意識朦朧のまゝ街に出た。歩けるだけ歩るいて旭町の裏通町の朝鮮家屋に慘劇の主人公は意識も朦朧として夜を明かした。夜明けとともに次第に甦つて來る意識に男は又悔いた。悔いてまた女の冷かさを恨んだ。そして街を出たどこを何う歩いたのか龍山の窓家に辿りつき、そこで再度の自殺をせんとしたが持つてゐた小さな力では到底身を刺す氣になれず、考へ抜いた末、部屋より

猫イラズを 買つて自殺せんと決心した犯人は一刻も早く憎いとはいへ愛人の後を追ひたかつたのであらう。愛人の死途の旅を遅れてはならじとそれのみを思ひ詰つた午後七時いよ／＼猫イラズを買はんと決心し同八時頃窓家を出るなり元町の林藥局を訪れ

李巡査の一喝で 犯人直ちに參る
元町の林藥房に
猫イラズを求めて

猫イラズを求めたがすでに京城日報社の夕刊によつて殺人事件のあつたことを知つた同家の主人は容易ならぬ人相の男が入つて來るなり怪しいとにらみ許可證がないから賣ることは出來ぬと拒んだ。仕方なく同家を出て行く犯人の後姿を見目に主人は早速かくとこの由を元町派出所に報告しこゝに龍山署の大活動となり

容屋（犯人はいまだにそれがどの遊であるかわからぬといふ）へ辿りつき、そのまゝ同容家でバッタリぶつ倒れてしまつた

身柄は
けふ本町署へ引渡す筈

事件惹起するや所轄本町署は直ちに刑事、巡査の非常召集を行ひ禹の仕業と判り各署に指命手配を行ふ一方與司法主任、星崎捜査主任總指揮となりまづ所轄區域の窓家籠に南山、奬忠壇等の山中等しらみつぶしに探査したが犯人はすでに龍山署管内に逃げのびた事をつきとめその方面へ刑事を特派するなど手配中龍山署員に逮捕されたものである。本町署では直ちに龍山署に身柄受取りに行つたが犯人は元氣してをり自殺の虞れがあるので、廿三日引渡される筈

元町派出所李壽山巡査は立番を同所に依頼するなり直ちに探索に向つて出たのであるが、偶々元町二丁目の道路上において今しも元町林藥房に入つて行つた怪しい男を發見、てつきりこれに違ひないと同藥房に入るなり戸をピシャリと閉め『お前は何んといふか』と一喝した。『上野と申します』見ればワイシャツ袖に血がついてゐるではないか、何んといふか格好をして歩いてゐたのだら

血の散亂を 見るなり李巡査は『お前は犯人だらう』といふ『はいそうです』と反應的に答へる。犯人の顏に向つて早速『それでは助けんだらう』と峻烈な言葉の一撃を與へると今度は『はい働けません』とまるで死人の様になつて答へるので犯人の兩手をとつて捕縄をかけそのまゝ龍山署に同行した。龍山署に着くなり『禹泰鉉神妙にしろ』と一喝を加へると件の男は涙をせき止め得ずただ『ハイ』と全く文字通りの神妙で答へた。かくして慘劇の主人公禹泰鉉は投身しても死に切れず、小刀も猫イラズも遂に死をもとめ得られずして龍山署に檢擧されるに至つたもので、ある

龍山署に 喜色漲る
富岡司法主任が取調

犯人逮捕の確報を得て龍山署内は流石に喜びの色があり／＼とあらはれ犯人を直ちに本署に連行、特別留置室に入れおき、本田署長自らまづ取調べたが禹は非常に元氣してゐるのでひとまづ取調べをうちきり、同十二時から富岡司法主任の手で嚴重なる取調べが開始された

犯人は兇行前まで 龍山に働いてゐた
大邱から來たとは嘘
桑田理髪店主語る

東洋ホテルに於ては二人娼妓殺害の兇行を敢行する迄犯人は龍山漢江通十一番地三角地の桑田理髪店に月給三十圓で勤めてゐたもので大邱から來たとは眞赤な嘘で去る十一月九日パコダ公園裏の朝鮮理髪館より前記の桑田方に移り兇行の一日前二十日朝桑田家の眠つてゐるひまにトランク一つに女の手紙や衣類などを入れて脱出、その夜六時頃桑田家によく來る某友人と鐘路館附近で會つたがその時男は『明日桑田に行きますから』といひ殘して別れたといふ。それつきり夕刊紙報の如く二人の女を誘ひ出し東洋ホテルで殺害するに至つたもので、偶犯人の殺害をもたらして桑田理髪店を訪れると桑田主人は語る

『二十日朝家を出て行つた。あとで知つたことだがトランクがなくなつてゐた。十七日は理髪店の休日なので十六日の夜出て十七日朝歸つて來た。その女のところに行つて來たものと思はれる。女からはよく手紙が來た時もあつた。一口に云へば虫も殺さぬ樣な温順な男で、あんな男に女を二人も殺すなんて人といふものは全くわからぬものと思つてゐる。その外には夜遊びもせずセッセと立ち働いてゐたよき働き手をとられて師走の忙しさを控へて困つてゐる次第です

前日親友某に 兇行を相談
忠告を聴かずに
遂に大罪を犯した

なほ犯人禹泰鉉には妻がある筈で京といつて府内長沙洞に住んでゐる。一方禹兇は龍犯事件で大邱刑務所に入所中でその他親戚はなく龍山漢江通十一番地〇〇理髪店に親友（特に名を秘す）をもつてゐるが十七日は再びこの友人と會合し身の上を相談して僧侶を願つた上兇行の決心を物語つたがその時友人某は『それはよくない。君は今感情が昂激してゐるからもう少し冷静になつてくれ、明日の朝になつたら君はきつとその決意をひるがへすだらう。僕はそれを望んでゐる』と涙を流して懇々と諭さうとした。しかし遂に友人の忠告は用ひられず、東洋ホテルの慘劇となつたもので、その友人は自分の忠告が受け容れられなかつたことを心から嘆いてゐた

その罪を 悔へる書置

犯行のあつた十一號の部屋の壁には墨痕鮮かに『人を殺した罪は社會の人々に對して申わけなく萬死に價へする』と云ふ文字を並べ殺した兩女の枕下には鉛筆の走り書きで『お前達を殺したことは誠にすまない』と記し留月の主人池田氏にも『何とも申譯けありません』と記した紙片を殘してゐた

直感的に 犯人を逮捕した
殊勳の李巡査語る

犯人逮捕の殊勳者元町二丁目派出所勤務李壽山巡査は謙遜しながら左の如く語つた。

別に殊勳でも何でもありません。ただ本署からの手配により各藥屋を調査するために派出所を出て林藥房の前まで來ますと中で頭に傷のある朝鮮人が何か買つてゐるのをみて不審を抱きツカ／＼とはいつてお前は誰かといふと自分は上野だとの答へなので『うそをつけ、貴樣は禹泰鉉だらう』と直感的にねめつけました。すると件の男は『參りました』と神妙に手をさしだしたので早速捕縄をつけ本署に連れたまでゞ偶然です

平素から上野 姓を名乘る

犯人禹泰鉉はホテル東洋の宿帳に現住所大邱東雲町と記してゐるがこれは全くの嘘で大邱には親戚友人達が多いため月に一回は大邱京城間を往來した。府内での職を點々として最近は去る十一月九日から十二月十九日の兇行前々日まで龍山桑田理髪店に勤務してゐたのだが、平素から大邱の者だといひ日本姓の上野と名乘つてゐた

捕つた所林藥房
店主が模様を語る

犯人逮捕の現場たる府内元町二丁目八四番地林藥房主林太郎氏は語る

丁度午後九時廿九分頃ワイシャツ一枚でスリッパをはき顏面に數ケ所の傷を負つた朝鮮人が訪れ『猫イラズ五十錢のを一つくれ』との注文をした。チョットみて變なものですからないといふとそれではこれに代るべき藥はないかとのことで愈々にちかない所があり／＼とみへ今夕京城日報を讀みもしやと思つてゐた所、折柄李巡査がはいつてこられ唯何することを件の朝鮮人は顏色をサット變へました。たゞ素直に縛につきました。その間僅か五分間位でした。更に角李巡査の第六感が功を奏したわけです

胸を突かれ 兩手はボロ／＼
解剖の慘死體

車、林兩娼妓の慘死體は東洋ホテルより直ちに大學病院に擔ぎ込まれ國府助教授執刀栗木町司法主任立會の下に解剖に附せられたが、その慘死體は一目して無殘なることを證明してゐる。車女は左上胸右にも一と刺いづれも七寸の深さがあつた。林女は左胸に三突き穴をあけられ二人とも死もの狂ひで抵抗を試みたらしく兩手はとに刃物を握つた傷で十本の指はどれもこれも皮膚を破りしぼろ／＼に切斷されてぶらさがつてゐた

を待つものである

征途

（上）龍山の補充兵（下）京城赤十字看護婦一行

戰友の仇討に 龍山部隊滿洲へ
元氣よく昨夜出發

恨みは深い滿洲へ―戰の曠野に戰死して傷ついた戰友の補充として派遣された龍山步騎兵各部隊から選抜された〇〇〇名の下士官兵は野砲聯隊の東特務曹長引率のもとに昨廿二日午後七時廿分京城驛發北行したが、同車には雄々しくも出征する朝鮮赤十字社本部の看護班もあり驛頭はこれ等を見送る軍歌、小旗のどよめきも勇ましく萬歳の歡呼に激勵され、出征の勇士達も『戰友の仇討ちに行くのだ』とばかり意氣に燃え決意を閃かして勇ましく征途についた

わが大和撫子の 雄々しい出征
朝鮮選抜きの看護婦

お國のため女性でも勇敢し赤十字救護班として雄々しくも滿洲の戰地に出征する二十名の女丈夫達は吉井班長葛西看護婦長に引率されて二十二日夕七時二十分京城驛發の七列車で壯途についた。驛頭は龍山から乘つた補充部隊勇士の歡送者を加ふる赤十字會員、愛國婦人會員、女學生、等の婦人團體に眼を奪き、鄉軍青年團、學生團それに一般の歡送者の律波で旗ふり／＼聲高らかに奏する軍歌、萬歳の歡呼でどよめくところ、勇ある女戰士達もすつかり昂然して萬歳をもつて興奮し健氣な決意を赤十字の腕章に輝かしながら勇躍しつゝ晴れの壯途を一路北行した

菊花同好會 森新會長就任
松寺氏は菊司

朝鮮菊花同好會々長松寺竹雄氏の後任として府協議員森悟一氏が就任、松寺氏は菊司となつた。菊司は菊界最高峰の敬稱で、何所にみても元勳として優遇を受け審査に參加は勿論總てに絶大の權力を持つものである

廿三日朝 京城を出發
第二次補充兵

朝鮮軍司令部發表、滿洲へ派遣される補充兵〇〇名は泉谷稽務曹長引率のもとに廿三日午前九時五分京城驛發列車で征途にのぼることに決定した

圖書館の休み

朝鮮總督府圖書館の年末、年始の休館日は本年十二月二十六日より翌年一月五日迄とに決定した。なほ八日より平常通り午前九時半開館すると

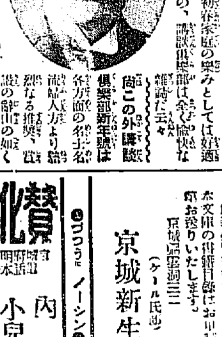
英國飛行家が 訪日飛行を申請

【東京電話】英國飛行家ジエー・エッチ・チエムバレン氏は乘組員ローソン氏と同伴明年一月元旦に英國を出發日本訪問飛行を試みるべく廿二日遞信省に許可を申請して來た。使用機は九五馬力發動機附デ・ハビラント・モス型單葉飛行機で英國出發後印度支那經由一月十一日香港出發、福州上海經由十二日青島着京城を經十四日東京着の豫定である

溫突過熱で 一家六名の窒死
平南大同郡の椿事

【平壤特電】平安南道大同郡林原面北四里窰鑛方同居人炭坑工夫李五鉉（四〇）は二十一日夜溫突へ多量の石炭を焚いて家族と共に就寢したが、二十二日午前五時半頃鉉は五鉉の室からくさい臭ひがするので調べたところ、五鉉及び妻並びに子供四名の一家六名は溫突の瓦斯に中毒して窒息死亡し、溫突の熱で半ば焼けただれてゐた。急報により大同署より係官急行檢視した

文壇總動員の壯觀
東京市長 永田秀次郎



面白いといふことは、ともすると『爲めになる』といふことから離れたがるものだが、講談倶樂部に掲載の小説はさうではない。面白さに徹しつゝ一種何とも云へない滋味があり、訓がある。新年號は大家と云ふ大家が悉く揃へて、文字通り『文壇總動員』の壯觀だが、一つ一つの讀物が實に明るくて、感激的で面白い。附錄の『美本富士の寫眞と映畫畫帖大觀』は、新春家庭の樂みとしては好適のもの、講談倶樂部は全く愉快な雜誌だ云々

尚この外講談倶樂部新年號は各方面の名士名流婦人方より熱烈なる推奨、賛辭の雨の如く續々到着！トテモ偉い人氣！大評判です。諸方もお早くお求めにならねと賣切れさうです。（定價八十錢）

信仰と修養　京城新生會

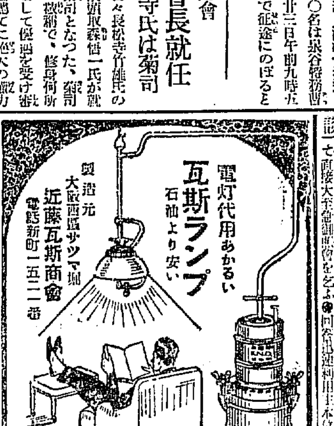
贊化病院　内科　小兒科

名産 扇印リンゴ　黄州林檎元祖 黄州果樹園 代表者 穂坂秀一

▽リンゴは扇印 黄州産扇印リンゴが名實共に世界稀に見る大經營の下に統一した逸品の大量生産の結果色澤風味共に全國に超越した優良品なる事は夙に斯界の定評があります
▽御贈答品＝三越の特別意匠になる優美なる化粧箱取揃へてをります折角御用命下さいます樣偏に御願申上ます
▽御用命には多少に不拘御指定の箇所へ發送致します
▽發送品は新鮮優良を旨とし多少運賃の高率は免れざるも絹對安全御信用下さい

京城 三越京城支店　同 京城驛前扇印林檎賣店　釜山 釜山食料品株式會社　平壤 桑田信助商店　南大門 西村商店　本町 藤戸商店　鍾路 山野商店　本町 石山支店

恩給金融　誠實第一 親切第一

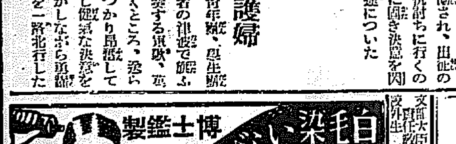


電灯代用あかるい 瓦斯ランプ 石油より安い
製造元 大阪西區サツマ堀 近藤瓦斯商會 電話新町一五二二番

學生募集 第一航空學校

新製 純植物性 百番 本椿ポマード

東京自動車學校



博士鑑製 白毛染 ずらい 健毛水
金牌受領 健毛ポマード 白毛・赤毛の心配無用

ばい毒 りん病 專門 和田醫院

特別案内　恩給　債權　恩給　寫眞　恩給　電話　重話　ピアノ　書籍　生活　玉突

命の最高峰 (3)

平山蘆江作　布施長春畫

夢かされた瀬川は、窓の方へ頭を向けてゐる。

卓子へ戻つた山路が、指の先へ唾をつけて。

『ヒガンデルネ』と書いた。

それを急いでかき消してから魔沙子は。

『チレテルノヨ』と書いて見せた

で、すつと一休みの心持で、腕時計を見ると、午後三時半だ。

『けふは出ないのかい』と山路がまだ書きなほした。

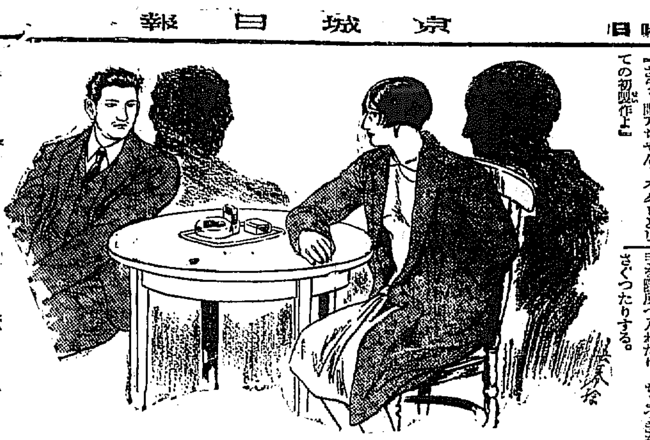
『出るわ』

『夜間かい』

『に、(命の最高峰)の仕上だから、ちつと遅くなるかも知れないの』

『(命の最高峰)つて久我築さんの原作だね』

『さう、魔アちやん、スターとしての初製作よ』



さういつて、魔沙子は片手を自分の膝にあてゝ、ぐつと反つて見せる。

『ぼう、そいつはすばらしいね、政代といふの、若い未亡人でダンサーになつて、だまされて飛行機にのせられて、飛行機の上で——』

こんな風にいひ澁みながら、うつかり、キルクの喫煙をあげやうとすると、自分の袂からバットを出した。

女はくゝゝゝとわらつて、それを開いて見たら、やつぱり空箱だつた。

男が、今度くゝゝゝと笑つて最前、ちぎつた半分を、卓子の上へころがしてやる。

『しみつたれね』

でも、魔沙子は、それをおさへた。山路が火をつけてやる。魔沙子が、まづさうに、ブーッと煙を吐く。

『お魔沙、お魔沙』

病人のいらくした聲が二人の耳を驚かした。

『なアに』

女はいそくと枕もとをさしのぞいた。

『何時だ』

『四時にならうとしてるところよ』

『まだ行かないのか』

『ねゝ、もう少し經つたら、切ちやん、淋しい。一時間ばかり、本でも讀んであげるわ』

『いらない』

『林檎むいてあげるわ食べる』

『いやだ』

『ぢや、御飯にしてあげませうか、ちつと早いけど』

『たばこ』

『あ、たばこが欲しいの、ぢや買つて來るわ。待つてゝね。今、切らしちやつて、困つてるところだから』

『たばこなら僕が買つて來らあ』

山路が威勢よく立つた。が、瞬手を臺所へ入れたり、ちよつきをさぐつたりする。

『ほゝ、御鉢立ちをしてゆすぶつて御覧なさい、鼻血ぐらゐ出るかも知れないわ』

『馬鹿にするない』

山路が睨んで見せる目の前へ、魔沙子が、おもしろさうに笑つた。

『それ』といひながら、女のがま口が滑つて行つた。

その中を山路がのぞいてゐると

『そのまゝ持つてらつしやい』と魔沙子が云つた。

山路が出て行つたあと、瀬川は默つて了ふ。魔沙子も一寸の間默つてゐる。

『どうする氣だ』

しばらく經つて、瀬川が仰向いたまゝで云つた。

『どうする氣つて』

『あいつさ』

『あ、山路さん、一生懸命よ』

『何が』

『諦め口を探すのに』

『あるものか』

『きまりさうだつて』

『ふん』

『だけどね、——』

『もう、半月になるぢやないか』

『さうね、きのふで丁度半月、こゝのうちの厄介になつたなんて、さう云つたわ。鼻を摘んで、ちりくしてんのよ』

『どうだか』

『あら、さうよ、あれで、のんきに見えても存外神經質の、それにけさの手紙なんか、大阪の家の方でも、心配事が出來たらしい樣子よ。氣の毒ね』

『何時だ』

『ほゝ、四時すぎたばかりよ、よく時計が氣にするのね、淋しいこと、本を讀んであげるから、聞きながら、一服入りしたらどう』

瀬川は默つて了つた。

讀者らん

▲慶北學生下何十度の悬重の苦勞もしらず顔に時機威雀などにふけるガラクタ人間の撲滅の爲御活動御苦勞千萬存じ居非にこの不心得者に大鐵槌の大檢舉强行を新任各署長の手柄はじめにお願ひしたい(慈雨生)▲超社會の學生よ自分は學問に大限眼剣と思ひける君をカフエー遊びをするものと同じに見る程馬鹿ではないつもりだ、現代はね眞理の春でなくて實踐の春だよ日露戰役を知らなかつたので有名な某學者のまねをしてまさか満洲事變を知らないといふのではないだらうそれから憂國の念にもれた學生諸の街頭進出のあのへんなビラまきやデモと同じに見られても困る。僕はあの行爲に對しては感謝の念は起つても攻撃すべきものではないと思ふそしてそれを攻撃するものがあるとするならばその人の心にはある不純が含まれてゐると思ふのだ(魚牙の帶剣舞の一バチルス)▲學生の街頭立つ云々の記事で種々の意見が出てをりますが私の卑見としては學生が自己の本分を忘れ街頭に出て他の運動をなす可き事は尤も戒むべき事でふまでもなき事です然し近日の朝鮮學生の行動に就ては是等のならば資格出來ないところです何となれば彼等學生は在滿皇軍を慰問せんが爲の赤誠の發露なるが故です國家存亡の際は學生も官吏も農民も商人も軍事慰問し學國一致して事に當る可き敢て身分や學級を論ずる要なし(A生)▲尨大な家賃と醜美な態度とで狂言好きな市民を籠絡してゐる喜樂館寄席的にまでなり下つて只老人と婦女子とに向きに重寶がられてゐる大正館は言はずもがなサッパリその存在を見せず浪花館と翠の活動寫眞館もがいてゐる中央館、浪花館の映畫も眞の愛を得ない朝鮮劇場等々何とか一機械と設備研究して他方市などは我が京城映畫人のみちめさよ(映畫愛好の士)▲僕が南大門通より京城驛前にて下車させ後より乘車せしめたり成程と感心したが同井分鮮銀前にて十歳位の女兒年ごろの内地人女(十歳位)を伴ふを遂言にて前電車より乘車せしめたり何たる不公平なる運轉規定は從給一貫これを遵守せざるからず(慣慨した一鮮人)

▲京城左官業組合よ、滿蒙荒野に奮戰せる皇國の志士に組合代表として應分の慰問されしや(血行願ひ生)▲アルス社發行の機械工學全集を第一冊から御讓り下さる方はありませんか(東莱KM生)▲臨時新報(東京四谷同社發行)最近約一ヶ年分御望みの方ありましたら進呈致します(午耳洞月雄生)▲檢定をうけたき女ですがどこに問合せたら檢定細則を送つて下さるでせうか(受驗したき女)▲ヘチマの水を今夏澤山取りましたが化粧水にする製法をお教へ下さいませんか(Y)▲誰か讀つてみる所はありませんか(おねおひ生)▲高商生に申上ます、財貨の價格は需要も供給によつて決定することは御存じでせう、たとへば齋藤論社帝國書院の五日か十日間のダンピングは市場一定の價格には相違するものではないでせうか、東京あたりは古本市がありまして大體の相場が定まるものですが地方當地の如き市場もなく一冊々々個人から買受けますので時と場合店によつては商品知識のない爲に損を買る店もあるでせう御ついでの時御意見を承はりたくお待ちしてをります(金剛堂書店内二好生)▲歌留多同好者を募ります、男女共月下旬京日半島の全鮮大會に出場準備の爲め練習してをります、御希望の方はお出で下さい(龍山練兵町三の二〇山本内美容會)▲十七日午後六時半頃本町三丁目酒場バッカスの方に折れた三人の朝鮮少年の方はお私に取つて大切に復寫の出來るノートで大變困りますので、何卒御手數ですが本町四丁目交番署までおとゞけ下さる樣お願ひ致します(大きい買物包を右にさげた洋服の眼鏡をかけた女)▲キネマファン諸兄妹に目下喜樂館上映中の鐵路に人生ありの主演神悦二氏の本性を御知らせ下さい(沖ソアン)

今日の新刊

(總督府圖書課調)

邦文部 帝國在郷軍人會満洲南支部(第百十八號)滿原高明▲朝鮮部演(第二號)赤根谷友三郎▲朝鮮眞宗布教報(第一〇一號)山下良右衛門▲朝鮮經濟雜誌(第一九號)德永鷹葉▲〇〇ニュース(十八號)別所逸博▲川柳三昧(十二月號)横山碁頭子▲京畿林友第八七號)伊吹竹次郎▲全南警友(十二月號)小澤嘉彦▲文敎の朝鮮(十二月號)島崎林次郎▲鐵道ニュース(十二月號)鶴田敬一▲神社協報(第八號)谷口芳春▲京取市場月報(第七十七號)德丸九郎右衛門▲金融組合報(第九號)西岡市利▲京畿道例規集(下卷追錄ニ十四號)大谷仁兵衛▲京畿道例規集(中卷)同人▲京畿道例規集(下卷)同人▲鮮滿開拓(十二月號)上政正▲鳳鳴(第九十三號)澤口千久馬▲朝鮮貯蓄(十二月號)和泉種太郎▲大邱穀物商組合月報(第一一一號)岡本暢策▲朝鮮新生(第二三七號)ウイリヤム・シ・ケール▲國華(第一二二號)柴田文造▲慶尚物語 宮本眞吉▲金融組合日記 牟田口利彦▲朝鮮社會事業(十二月號)杉原▲軌道(第九號)中田正雄▲警湖(第十號)藤谷武人▲京城支部月報(十二月號)紅露和平▲朝鮮貿易月報(十月分)本府▲週刊貸家案內(第一五五號)稻葉時次郎▲聖天教報(第二十二號)加藤泰信▲騎二七週報(第二二二號)米井三郎▲いのり(第二卷第十二號)和田山年男▲心之友(第八卷第十二號)大浦貫道▲軌道(第八號)中田正雄▲九龍(第三號)岡宮文藏▲同民(第八十七號)植松通太郎▲週刊滿蒙の商工(第七十八號)河野年▲月報(十一月號)油谷保三▲金融組合要覽▲學校と家庭 萩原捷夫

月號書式大全 田翁源太郎▲實業尋記の實際とその運用 田宮宗次▲青丘學叢(第六號)中村榮孝▲朝鮮二面通信 鶴田信雄▲慶北警察(十二月號)戶谷正路▲ノバラ(第七號)中島信男▲會報(第一卷第四號)小林東三▲朝鮮之水產(第九十二號)櫻谷政鶴▲諸士(十二月號)菊川泰平▲朝鮮の無盡(第九號)尾崎賢太郎▲讚會通旨(第六號)古川甚三郎▲朝鮮農民會報(第六十九號)尾崎際太郎▲京城彙報(第三六四號)土井朶次郎▲交通と自動車(第二卷第十二號)胡山浚▲滿南吟社句集(第一、四號)河越强一▲有閑(十二月號)熊谷弊

鮮文部 植民地問題の基本知識 發成社▲大邱商工界(第十三號)張在和▲春星(十二月號)車相〇▲商業公論(十二月號)李輔幸▲週刊雜誌新陽(第三號)李承洛▲安息日學校教課 王大雅▲大盜嬰基督聲▲崇野(第十二號)尹山溫▲明德(第十五號)渡部肆郎▲朝鮮藝報(臨時號)金聖昌▲文藝月刊(第二號)朴龍喆▲馬賊と美人(小說)宣宗英▲現代名曲放送の歌 金東進▲新唱歌と巫女歌 同人▲現代名曲梧桐唱歌▲背仁月報(第廿七號)金東進▲朝鮮漢藥業組合月報(第四十三號)李明哉▲佛子必覽 崔就墟▲を中心に 森悟一▲現代映畫アラン唱歌集 姜惡永▲推薦狀 村瀬一▲婦人公論(創刊號)韓決禮▲新女性(十二月號)車相讃▲時代像(第三號)梁在厰▲鮮之水產(第七十三號)樫谷政鶴▲商工友報(第二號)李徳基▲朝鮮週報(第六十七號)李根英▲第一次安息日朗讀文 朴準鎬▲平安監司(小說)尹用燮▲無雙新流行雜歌謡人▲保健運動社趣旨 楊泰根

出版界

●東亞法政新聞(十一月二版)二十錢、京城南大門通五の四その社

●實話雜誌(十二月)ギャングと日本娘の戀(川口松太郎)夫のあつた處女(水島長太郎)印度皇女の末路(南方八郎)ラシャメンお掘(鴻田總明花)生首事件(鹿島哲二)國に援助する女(山中英一)職業婦人の秘密日記(十篇)暗實の美男娼(小野田求)新家庭爭奪(四篇)釘拔お六(國守郎)戀愛自由クラブ(高山文英)世界の詐欺物語(南澤十七)時の話物、日貨排斥の事狀、その他保險魔川木民、哥老會事變、世界的殺人鬼ラムペール、猿探殺し、密獵奇物網、仕立屋銀次、裁判實話等々(四十錢)東京小石川區町一〇九非凡社

●ばんだね(十一月)五錢、名古屋東區富士塚町三ノ七その社

●月刊ノオード(十一月)二十錢東京芝西久保八幡町二六その發行所

●新潮社の『新文藝日誌』(昭和七年版)昭和七年版の新潮社『新文藝日誌』は値下げを斷行すると共に、紙面を擴張し、編纂を一新して、從來見る事の出來ない斬新なる裝訂に飾られて出た、本日記の特色たる卷頭のグラビヤ印刷の文壇一年誌史は、過去一ケ年の文壇の出來事を一目の下に提出させる、尚ほ月々の初めには『因縁』『スポーツ風景』『迎作小說』『コースの戀』等の讀物が満載されて居り、更に本年の新しい試みとして、各頁毎に玩味すべき一言と、毎水曜日に諸家の感想と詩言を掲げた、附錄には現代文士錄、文藝雜誌編輯者、新聞社文藝部員一覽表、作家年齡表等々が集めてある、苟も文藝に關心する者の必ず備へなければならぬ日記である(六十錢)東京牛込矢來、新潮社

●朝日(新年號)現代日本人名著一百選(評論家斷附)私の好きな男性を打明ける(伊達里子、川崎弘子、水ノ江瀧子、花柳黨美子)一九三二年女性の新戰術(六家)女性特史『流轉の森翔子』滿洲事變に何故日本人總立ちしたか 満洲出征軍の決戰談 新年騷し亞大會、當選書狀四篇、その他の讀物をはじめ、牧逸馬、大佛次郎、菊池寛、佐々木茂索、加藤武雄、直木三十五、三上於菟吉、江戸川亂步、佐々木邦、長田幹彥、岡田三郎、小島政二郎、土師清二、大倉桃郎、岸田國士その他の諸家の力作を掲げ花々しく新春出版界へさきがけてゐる(五十錢)東京日本橋本石町博文館

●キング(新年號)大佛次郎、三上於菟吉、子母澤寛、菊池寛、直木三十五、白井喬二、久米正雄、江戸川亂步、野村愛正、國枝史郎、小島政二郎、尾崎士郎その他數十家の執筆。幕間の神秘雲霧時代の騷動を背景とした大佛次郎の『國際飛脚』青白い情熱の火の渦卷くが菟吉の『青春無情』武士道と戀の鐵はろ苦い浮世の裏表を描いた新進子母澤寛の傑作實話一代物『菊五郎格子』近代的社會生活の粋を拔いた菊池寛の『未來花』などは新規戰物の中でも斷然光つたものまづ第一附錄の『古に輝く大惡漢物語』だが偉人名人聖賢文豪十七人の感激的情景を夫々當代の名畫家も揮毫し流麗の文で說明を附けた物、二附錄『社會百般物知り漫畫讀本』——世界戰で兵隊一人殺すに四萬七千圓かゝつた——といつた知識を漫畫で解說、第三附錄『新時代敵米五大巨人』『短篇小說大傑作集』は近代小說全集にはみな新進氣銳、新年讀物として讀者を堪能させる(特價八十錢)東京本郷大日本雄辯會講談社

●オアシス(十二月)及川道子支援號、加能作次郎、ささきふさ外數家執筆(二十錢)東京入新井町新井宿一七八〇ミツカ會

演藝案內

喜樂館
日活 自十二月廿三日 時別大興行 年有尾を飾る、堂々たる千萬の劇映畫封切上映
花火
監督 伊丹萬作 主演 片岡千惠藏 伏見直江 伏見信子 高木永二
この一篇は伊丹氏の眞面目を全幅的に發揮した傑作である! 精練された伊丹監督が一代の精根を絞つて名優千惠藏に書き下した

日活現代映畫 鐵路に人生あり 監督 木村次郎 後援 鐵道省 主演 神悦二 市川春代
吠えろ鐵平 主演 河川壯司

東亞俱樂部
廿二日より三日間上映
八荒流騎隊
狂脫線息子

京龍館
愛と憎
時勢は移る
太平洋横斷

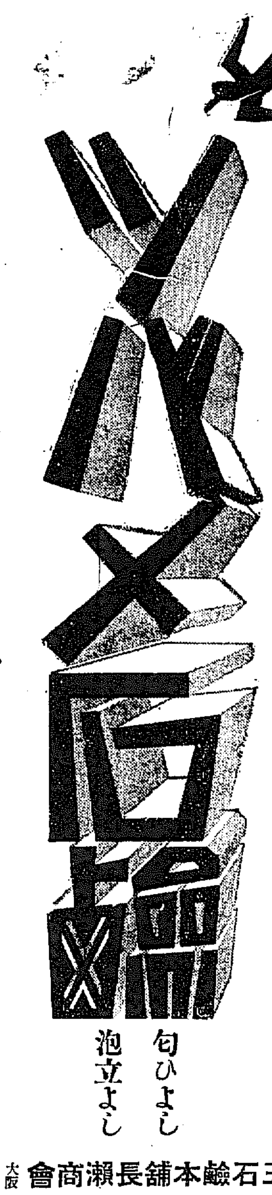
中央館
乃木將軍
鷲の目
梅の由兵衛
沈默の愛

大正館
愛と人類と共にあれ

朝鮮劇場
ピストル娘
ロイドの足が第一

京城演藝館
歲末の御挨拶

浪花館
女雲石衛門
諸藝競演面白會
演藝種目


御歲暮には……
花王石鹸
六十錢(六個函)
匂ひよし 泡立よし
東京 花王石鹸本舗長瀬商會 大阪

素晴らしい「グードウヰル」組合せ紹介特別提供

◎剃刀器界二十九年史に——斷然驚倒的廉價大奉仕!

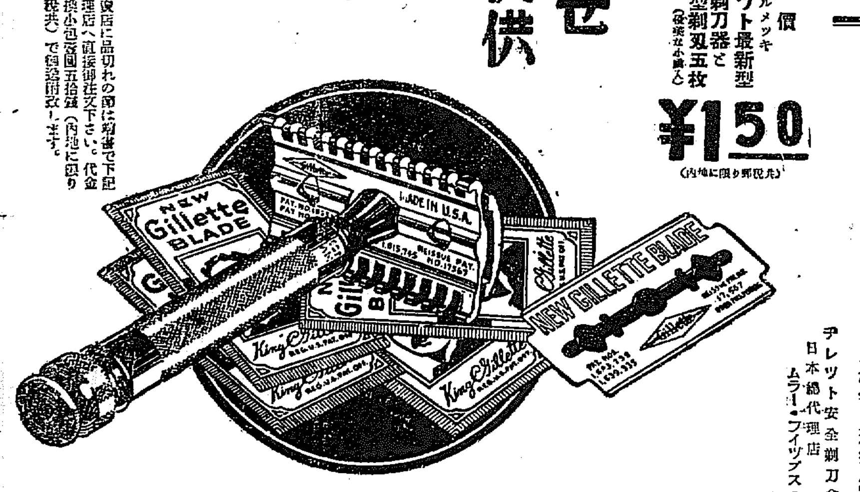
最古の歷史を誇るヂレットは更に優秀なる最新改良型に一段の光彩を發揮す

◎ピッタリと刄のはまり具合
◎溝入り刄押への巧妙な働き
◎落しても痛まぬ「いぼ」の作用

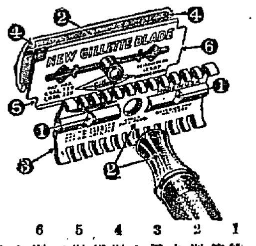
斯く市場の群品を斷然リードする秀逸剃刀器と五枚の剃刄の「グードウヰル組合せ」が
◎タツタ壹圓五拾錢で……特別提供

定價 ニツケルメツキ ヂレット最新型安全剃刀器と最新型剃刄五枚(發荚な小函入)
¥1.50 (內地に限り郵稅共)

取扱店に品切れの節は郵書で下記代理店へ直接御註文下さい。代金引換小包で壹圓五拾錢(內地に限り郵稅共)で御送附致します。



御注意! その新らしい六大特長



1 特許、剃刄精密裝置で之によつて剃刄を正しく嵌込み、眞の剃りの愉悅を味へます。
2 剃刀器も剃刄も特別製法により、光澤を失つたり、色が汚れ褪せることを防いであります。
3 刄押へに溝をつけて剃刄と少し隔てゝあります から剃刄は全面に亘つて完全に働きます。
4 剃刀器の四隅には、萬一取り落しても破損せぬ 樣に、沈狀の特別防禦裝置を施してあります。
5 剃刄の四隅を切込んでありますから、剃刄の角で皮膚を引掻く危險は絕對に御座いません。
6 剃刄は最新製法に依り製られ、切味と言ひ、滑らかな剃刄の肌觸りと言ひ、正に現代科學の粋とも言ふ可き最優秀を誇る素晴らしい製品です。

ヂレット安全剃刀會社 日本總代理店 ムラー・フイツプス・エンド・セラース株式會社 大阪中央郵便局私書函第六十三號 東京中央郵便局私書函第九十八號

最新型 眞正の ヂレット

【世界各國の特許權所有】

仁川出帆豫定

●名古屋、四日市、京濱 韓盛丸 十二月廿三日
●阪神 順吉丸 十二月廿三日
●阪神、京濱 英順丸 十二月廿四日
●阪神 櫻島丸 十二月廿四日
●名古屋、清水、京濱 大連丸 十二月廿四日
●阪神 正生丸 十二月廿四日
●京濱 櫻熊丸 十二月廿四日
●名古屋、清水、京濱 和歌丸 十二月廿五日
●尾ノ道、阪神 福井丸 十二月廿五日
●吉浦、京濱 東洋丸 十二月廿五日
●尾ノ道、阪神 先島丸 十二月廿五日
●阪神、京濱 正木丸 十二月廿五日
●阪神 赤城丸 十二月廿六日
●阪神、京濱 隅田丸 十二月廿六日
●名古屋、清水、京濱 甦南丸 十二月廿六日
●阪神 寶盛丸 十二月廿七日
●尾ノ道、阪神 百福丸 十二月廿八日
●阪神 名潮丸 十二月廿八日
●阪神 玉泉丸 十二月廿九日
●阪神 伏見丸 十二月三十日
●尾ノ道、阪神 ひよどり丸 一月一日

仁川海岸町二丁目三番地 鮮航同盟會 仁川支部 電話長八六七番

阿波共同汽船出帆

芝罘、威海衛、大連行 利通號 十二月廿五日午後二時入港 十二月廿七日午前十時出帆
威海衛、芝罘、大連行 第三共同丸 十二月廿七日午後二時入港 十二月廿九日午前十時出帆
鎭南浦、大連、天津行 長山丸 十二月 日午前四時入港 十二月 日午前十時出帆

●朝鮮總督府命令航路 ●朝鮮郵船

代理店 仁川港町四 野口商會 電話(長)四番・一七三番